



55

60

65





50

55

60

65

70

75

新撰
讚美歌



編輯

讚美歌委員會

明治二十一年四月印行



新撰讚美歌

緒言

此讚美歌集ハ明治十九年ノ春一致組合兩會ガ撰擧セシ委員ニ由テ成タル者ナリ。組合教會ニテハ松山高吉、宮川經輝、田村初太郎、ジオルジ、オルチンノ諸氏一致教會ニテハ奥野昌綱、植村正久、瀨川淺、ジ、エス、フルベツキノ諸氏ヲ其委員トセリ。翌明治廿年五月東京ニ開シ日本福音同盟會ハ大ニ此舉ヲ贊成シ且ツ之ニ依テ全國諸基督教會ノ用ウル讚美歌ヲ同一ニ爲シコトヲ望メリ。然ル後各會ヨリ其從來用弁シ所ノ讚美歌集ヲ委員ノモトニ編輯ノ一助ニトテ寄送セラレシガ殊ニ監督教會ニテハ更ニ委員ヲサヘ立テ此業ヲ助ケラレシニ因リ我僑委員ハ愈ヨカラ得且ツ主ニ在ル兄弟姊妹ガ一ノ讚美ヲ以テ一ノ天父ヲ稱ヘ願フノ日近ニアラント樂ミツ、勇ミ勤メタリ。斯テ今其完成ニ至ルヲ得シハ綱テノ委員ノ輔佐ニヨルト雖モ其實主トシテ之ガ著作編輯ニ從事セシハ松山高吉、奥野昌綱、植村正久ノ三氏ニシテ之ニ譜調ヲ附シタルハ専ラオルチン氏ノ勞ナリ。譜調ノ事ニ付オルチン氏ヲ助ケシ者モアレド其ハ亦近日更ニ出版セントスル譜附ノ讚美歌集ニ序シテ述ブベシ。此卷ニ集ル所ノ歌ハ都テ二百六十三ニシテ之ヲ分テハ四種トナル其一ハ組合一致兩會ノ舊讚美歌ヨリ取テ改正セシモノ其二ハ他ノ教會ノ讚美歌中

ヨリ許諾ヲ得テ撰故セシモノ其三八英語ノ諸讚美歌集ヨリ翻譯セシモノ其四ハ委員自ラ新製セシモノ是ナリ。而シテ其中尤セ多キハ翻譯セシ者ト新製セシ者トナリ。此他ニ頌榮ノ短歌數首アリ讚詠文等ヲ合スレバ凡テ卷中ニ輯収セシモノ二百八十九ニ及ブ。此歌集ノ爲ニ版權ヲ得タリ。夫ハ他日人或ハ猥ニ印行シ遂ニ錯誤ヲ生ゼンコトヲ恐ル、ガ故ナリ。然成ルベキ丈ハ他ノ出版ニ於テモ之ヲ用ウルヲ許サンコトヲ務ムベク又之ニ載セシ所ノ讚美歌並ニ其譜ニ付テ間ント欲スル者アラバ委員ハ喜ア答ラナスベシ。此歌集ハ固ヨリ完全ナル者ニアラズト雖モ之ニ由テ完全ナル上帝ヲ讚美スル一助トナリ又唯ダ世ヨリ贖ハレタル者ノミ能ク學ブベキ寶座ノ前ノ新歌ヲ謳フ豫備トモナルヲ得バ是委員ノ滿悦スル所コレ編者ノ切望スル所ナリ

附云 委員ハ湯淺治郎氏ニ對シテ謝辭ナカル

可ラズ同氏ハ此書ノ出版ヲ負擔シテ大ニ力ヲ

盡サレ爲ニ委員ノ勞ヲ減少セシメタリ

主降世一千八百八十八年

明治二十一年三月三十日

讚美歌編修委員識

讚美歌集

目次

禮拜

自第一至第廿六

朝一、二、三 夕四、五、六、七、八、九 開會十、十一、十二、十三

閉會十四、十五 主の日十六、十七、十八 祈禱十九

廿、廿一、廿二、廿三 献身の祈廿四 祈の家廿五 主の祈廿六

聖書

自第廿七至第三十

三一の神

自第卅一至第卅五

聖父

自第卅六至第五十九

萬有の王三六 萬有の主三七 大能三八、三九

全智全能四〇 攝理四一 彰榮四二、四三 神

の徳四四 愛護四五、四六、四七 守の城四八 恵

と守四九 恩寵五十 恩寵と真理五一 恵

の光五二 恵と忍五三 愛と恵五四 愛と

慰五五 力と恵五六 救の力五七 御子を

賜ふ五八 憐み五九

聖子

自第六十 至第八十八

- 降誕 六六、六二、六三
- 降世 六三、六四
- 品位 六五
- 摸範 六六、六七
- 野の試 六八
- 苦難 六九、七十
- 死 七一
- 復活 七二、七三
- 耶穌の御世 七四
- 司職 七五
- 中保者 七六
- 善牧者 七七
- 救主を崇む 七八、七九
- 救の水 八〇
- 救の磐 八一
- 恵と愛しみ 八二
- 道と眞と命 八三
- 眞の光 八四
- 耶穌の名 八五
- 主の榮 八六
- 父の右に坐す 八七
- 再臨 八八

聖靈

自第八十九 至第九十三

導を求む 九三

拯救

自第九十四 至第百廿六

- 人の零落 九四、九五
- 警告 九六、九七
- 招き 九八、九九
- 主の導き 百一
- 主の招き 百二、百三、百四、百五、百六、百七
- 主の導き 百八
- 贖ひ 百九
- 十字架の贖 百十
- 贖の喜び 百十一
- 聖血罪を洗ふ 百十二
- 天門 百十三
- 恵の光 百十四
- 生命の水 百十五

悔改 百一六、百一七、百一八、百一九、百二〇、百二一、百二二、百二三、百二四、百二五

基督にゆく 百二六

信徒生活

自第百廿七 至第百九十六

- 靈の戦 百二七、百二八、百二九、百三十
- 勝利 百三十一
- 勇氣 百三二、百三三、百三三、百三五、百三六、百三七
- 獎勵 百三八、百三九
- 勤勉 百四十、百四一
- 熱心 百四二、百四三
- 義務 百四四
- 特權 百四五、百四六、百四七
- 一切を献ぐ 百四八、百四九
- 一切を捨て従ふ 百五十
- 耶穌に従ふ 百五一
- 耶穌に逃る 百五二
- 牧者に従ふ 百五三
- 耶穌と偕にあり 百五四
- 耶穌どもに在す 百五五
- 耶穌の助 百五六
- 主にたよる 百五七
- 主を見て喜ぶ 百五八
- 主を愛す 百五九
- 主の慰 百六十
- 主の聲を求む 百六一
- 恵を求む 百六二
- 光を求む 百六三
- 十字架に頼る 百六四、百六五
- 十字架の誇 百六六
- 神の恵に頼る 百六七
- 神にゆく道 百六八
- 神に近づく 百六九
- 神どもに在す 百七十
- エホバの導き 百七一
- 試煉 百七十二、百七三、百七四、百七五、百七六、百七七
- 憂苦 百七八、百七九

百八十七、百八十二、百八十三 信仰 百八十四、百八十五、百八十六 希
 望 百八十七、百八十八、百八十九 望の喜 百九十 基督を望
 む 百九十一 望を主に置く 百九十二 天を望む
 百九十三 御名を讃む 百九十四 主の恵を讃む 百
 九十五 復興 百九十六

基督教徒の死

自第百九十七 至第百二十七

死近し 百九十七 死別を慰む 百九十八 死の生
 の門 百九十九 安眠 二百 主の旨 二百一 葬 二百二
 永遠の住居 二百三 天の榮 二百四 父に歸る
 二百五 友を吊ふ 二百六 友を慕ふ 二百七

天國

自第百二十八 至第百二十三

審判の日

第二百十四

神の教會

自第百十五 至第百四十一

教會設立 二二五、二二六 牧士就任 二二七、按
 手禮 二二八 宣教者 二二九 聖餐 二百廿 パパ
 テスマ 二二二、二二三、二二四、二二五 小兒バプテスマニ

伝道 二二七、二二八、二二九、二百卅、二三一

傳道

教の振興 二二三、二二四、二二五

變らぬ力

信徒の交 二二六

親睦 二二七

献堂 二二八、二二九

二百四十 紀念 二四一

童蒙

自第百四十一 至第百四十七

天の賜物 二四二 天國 二四三 神在さるゝ
 し 二四四 小の大となる 二四五 祈禱 二四六
 夕の祈 二四七

雑の部

自第百四十八 至第百六十三

神學校 二四八 學生の別 二四九 送別 二百五十七、
 二五十一 婚姻 二五二 新年 二五三 歳暮 二五四 秋
 穫 二五五 國の祝 二五六、二五七、二五八、二五九、二百六十
 馬太傳五章 二六一、二六二 聖詩二篇 二六三

頌榮

自第百六十四 至第百七十四

讚詠文

自第百七十五 至第百八十六

聖詩九十五篇 二七五 聖哉頌 二七六 路加傳

一章 自六十八節 至七十九節 二七七 聖詩百篇 二七八 路加

傳一章 自四十六節 至五十五節 二七九 聖詩九十八篇 二百八十八

聖詩九十二篇 二八一 路加傳二章 自廿九節 至卅一節 二八二

聖詩六十七篇 二八三 聖詩百二篇 二八四 復

活の聖語 二八五 天上の榮 二八五

十誡

第二百八十七

主の祈

第二百八十八

使徒信經

第二百八十九

大 尾

目次

いろは分け見出し

いノ部

いのかどけはしき	二百九
いどもかしこし	二百二十七
いる日まづかに	六
いそげやいそげ	九十六
いつくしそふかき	百七十三
いのりの神より	二
いのりの口より	十
いまをあきて	九
いまわがいけるい	二百五十一
イマヌエルよりぞ	百五十四
イエスはわれらが	百十二
イエスあまざる名い	八十五
イエスよわれ君を	百五十八
イエスよ心おやどりて	百四十九
イエスのこゑきけバ	百五
イエスキリストよ	百五十一
イエスキミイエスキミ	百二十五
イエスキミの	八
イエスキミの外お	七十八

いざわれたちて

百四十二

はノ部

ハレルヤハレルヤ

七十二

はかりあられぬ

四十一

をんみんよイエスの名の

八十六

ほノ部

ほろぶるこの世

百六十四

ほろぶるものを

七十三

ほめよたうへよ

二百五十五

ほしをえるべし

六十二

へノ部

へいわのきみなる

二百十七

とノ部

とぼそふたをすむ

百

とくいそしめよ

百四

とくきたりやすめ

百七

ともよサタナの

二百二十

とも世をさる

二百

ちえとちからの

百六十七

ちノ部

ちよよとち父よ

百二十四

ちよある神と

百二十九

ちよある神と

二百二十五

ちよある神の

五

ちよおし羊の

七十七

ちよろづの國よ

八十

ちよへしいとよ

八十一

ぢノ部

ぢガ神ぢガ主と

百四十一

ぢガたよる友の

百七十六

ぢガたよしき

二百十四

ぢガたまの光

七

ぢガたましひを

百五十二

ぢガたましひよ (羽をあげて)

二百八

ぢガたましひよ (おそるゝな)

百三十七

ぢガ口のつねお

二十二

ぢガやまとの

二百五十六

ぢガふるさとの住家の

百九十三

ぢガきみ耶穌よ (うの悲しみを)

百七十九

ぢガきみ耶穌よ (愛のこぼるゝ)

百六十五

ぢガ君の志みて

七十一

見がきみ此世を	九十一
見がみかまお	百六十九
見がみかまよ	三
見が身れのぞみり	百九十二
見が十字架を	百三十
見が主よ見れらり	二百十六
見が主の御世ぞ	二百十三
見が主そくひのをさよ	二百四十八
見がそくひぬし	百
見がそくひぬし	二百二十
見が救主を	六十五
見がそくひぬしよ(見が主エスよ)	二百五十
見がそくひぬしよ(我のしををさく)	百五十七
見がそくひぬしよ(我のそへてを)	百五十
見れり見が主お	二十四
見れりかたく	百四十四
見れりうき世を	二百十一
見れり十字架の	百二十七
見れをばたのまじ	百二十六
見れ神をそてよ	五十九
見れの友り	百八十六
見れのたよかふべき	百二十八

見れのしろ	百三十一
見れの住家り	二百十二
見れやめるときお	百七十五
見れやそらけく	十
見れ全く主のものど	百七十四
見れあしき者の	二十八
見れらりどお	二百二十二
見れらり神の	十
見れらたつる家の	二百三十八
見れらあかく	百二十
見れらの友なる	八十二
見れらの父ある	三十四
見れらの神り	二百三十五
見れらの罪をバ	二百二十九
見れらの君ある	六十九
見れらエホバの(恵のみぎに)	十一
見れらエホバの(みまへみ歌ひ)	三十七
見らべの父り	二百四十二

御ノ部

あくむかりつみに	百七十
あうべをたれたる	百八十一

のみを見ること	百八十
のみミダ城あり	四十八
のみダくだり	六十七
のみより賜える	二十七
のみよれいま	百六十二
のみよれを	百七十二
のみよあはきみて	二百二十八
のみよみまへに	九十三
のみあぐバ	百八十九
のみのをらぬ	五十四
のみのもこと	五十一
のみのかひつじ	百十八
のみめぐミ	二十五
のみめぐミ	百十六
のみめぐミ	四十四
のみ宮のため	二百三十九
のみみこ	百九十六
のみみ子ある	八十七
のみみことむ	二十九
のみみめぐみ	二百四十

よノ部

よろづのもの	三十五
よろこむしき	百十一
よろこびたへよ	五十七
よろこびつへて	百九十五
よにいたたなき	七十五
よにてまたあぬ	二百一
よそのふるまで	六十八
よのくにくらぬも	三十六
よのさいえひとなる	六十六
よきのひぬしに	二百二十四

たノ部

たへにたふとしや	百六十
たへにうるとしな	二百二十六
たへおたりし	二百三十一
たへなるめぐみや	百十三
たのしき祈の	二十三
たのしきくに	二百四十三
たのしきくにあり	二百十
たふときミが主よ	二百二十三
たふとき主よ	二百十五

たてよつたもの
たみよなよろこべ
ダビデのすゑれ

つノ部

つられたる者の
つみのそびゆる
つみをになへる
つみのくもり
つみのけがれに
つみゆるされし

なノ部

なほしむしの
ながおもき荷を
なぐさめを
なみだのたになる

むノ部

むなしき一夜の
むすぶいもせの

百三十二
六十四
六十一

九十九

百二十二

九十八

九十八

百八

百四十五

二百五

百五十六

九十二

二十一

百八十二

百九十

二百五十二

うノ部

うつしゆく世にも
うつせみのあらは
うまれこしより
うまれし時より
うきよのなみまに
うきことも
うみにやまに

のノ部

のろひの木に

おノ部

おほいなる神よ(つねに守ります)
おほいなる神よ(あまねく地まき)
おそろしや
おそれもうれひも
おきよさめよ

くノ部

くにくにしまぐ
くらきにねぶる

百四十三

二百五十三

三十三

九十五

百九十四

七十六

十

百二十一

やうにうつりさし

百九十七

またひとめぐり

十七

まうけたまへる

四十九

げにさいえいなる

二百三十四

けふ主がまねく

百二

この世のとみと

百九十一

ころろの貧しき

二百六十一

ころろのきよき

二百六十二

元ノ部

エホバはちのらに

三十九

エホバはこれの

四十七

エホバをほめよ

四十七

エホバよきみに

百四十六

エホバのみいづり

三十八

あこれさまよふ

百五十三

あこれその神よ

十四

あこれまよふ

二百四十六

あだぞのこめる

百三十八

あだなるまなの

九十七

あなをしがまし

二百六十三

あなうるまし

二百三十三

あなくそしきのな

五十六

あまつまのひの

六

あまつましとづ

百十五

あまつひじりの

百八十八

あまのなしき哉

百二十三

あま君の君なる

百七十一

あま日へのぼりて

六十三

あめの大みあみの

四十二

あめにいまして

二百五十九

あめにのぼりあし

百六十八

あめのちよよ

三十二

あめにましまそ(まれらの父)

二十六

あめにましまそ(まほ神)

二百四十四

あめつちあ

四十三

あめつちのさきに

二百三

あめつちの主なる
あめなるみくらに
あしたのひあり
あすありと

二百五十七
二百五十八
二百三十二

さノ部

さりにし人の
さのえのきみの
サタナはほろびぬ
サタナのくにを
さんびのいれらの
さまよへる者よ
さくやのなる

二百六
百九
七十九
百三十三
二百六十
百一
二百四十五

きノ部

キリストの前に
キリストのまに
きよれみのみと
きたのえてなる
きみよいれの信す
きみよみめぐみに
きみなる耶穌よ

二百三十七
百三十五
二百四十一
二百三十
百八十五
百八十四
百四十八

ゆノ部

ゆふべとなりぬ
ゆふぐれしづりに
ゆきてなんぢの

八
四
百八十三

めノ部

めぐみにとめる (眞の神ハ)
めぐみにとめる (わが神エホバ)
めぐみの光ハ (いたらぬ限なし)
めぐみの光ハ (我らがさまよふ)
めぐみあるみたま
めぐみゆたなる
めさめよむがたま

五
五
五十三
五十二
五十五
八十九
五十八
百三十九

みノ部

みちしるべする
みよみのたまへる
みよみの光に
みよ耶穌にありて
みよをしろしめす
みよあがなひぬし
みたまよみたま

百六十一
二百四十九
四十六
二百
七十四
八十八
九

みきて犯し
みめぐみの
みめぐみある光よ
みじろきこの世の

ミ

まづのにさしくる
まのくめぐみに
ミオンのみやまに
まふじの血に
まきをつらさどる
主エスのあたふ
主いきたまへば
主のむれの
主によりて
主によるをさなき
主よむれの君と
主よをさりまで
主よみめぐもて
主よ主のなやみ
主ならで誰に
主のさのえに

八十三
百十四
百六十三
百九十八

二百七

二百十九

百三十六

二百五十四

百四十七

百九十九

四十五

二百三十六

二百四十七

百五十九

二百二十一

十八

百七十八

百十九

十六

主のひつじのひよ
主のせいとよ思へらし

ヒ

ひとりのみ子をば
ひがしのそらに

ヒ

せいなるかな聖なる哉

ヒ

そくこれし子ら
そくひぬし耶穌よ

二百十八
百七十七

三十三

二

三十一

百三十六

九

頌榮の歌以下見出の中おなし

新撰讚美歌

1 第一 VIA VITAE. 777777. Bb.

一 志のくめでとに やまぢをこえて
こゝろにうくる きみがひかりを
みいつくしをを あらたにえめす

二 志のくめでとに あめよりくだり
つををきよむる めぐそのつゆを
主のあまきさを あらたにくとふ

三 志のくめでとに わがものみなを
かみにさくげて めぐををこそと
よきものをもて あらたにたまたむ

四 志のくめでとに みまへにいであ
けふのつとめを つくしをこそと
あすべさわざを あらたにをしへん

Faint musical notation and lyrics on the right page, including a large staff with notes and some legible text fragments.

2 第二

INTERCESSION. 75757575. G.

- 一 ひがしのそらの
いこひのよるも
詰朝ツクサキにこゑを
主よみちびけど
あけわたり
すぎゆけを
まげまして
よむふなり
- 二 きみある耶穌よ
わがなりをひを
いでゆくかたの
もとむるものを
けさもまた
とるために
まゐるべして
たまへをし
- 三 ゆくていさだか
きみがちほせに
たふみころを
つとめのかせに
あらねども
まだがひて
なすために
いりなまし
- 四 わがつとどがを
ゆるよりまろく
のすきさり
なしたまへ

- さらばいまより
みころを
つとむべし
- 五 めぐみによりて
さかええながく
やごころよりや
みたまの聖名カミナを
むすぶ果ミの
主に歸かへして
ちとと子こと
たふへまし

3 第三

ABERYSTWYTH. 6686. (S.M.) G.

- 一 わがみかみよ
みもとにすくみて
わをさいよ
ともにをらあん
- 二 ひるもよるも
うちにもろども
やせりいへの
主とともならん
- 三 あさのひかり
いとなまにまねく
われをば世よの
ろのときにも

- 四 いのりをもて きみとせもに
すべてのわざをむ かしとじめあん
- 五 けふのことさて このゆふぐれに
いこふろのときも 主よともなれ
- 六 あさ日ゆふ日も たえずわれの
きみとともなるを てらしみるらん
- 七 いくるときも 死ぬるときも
主とともにありて たのしむらん

4 第四

COOLING. 8686. (C.M.) D.

- 一 ゆふぐきまづりに いのりせんとて
よのわづらひより 志むしのがる
- 二 かみよりほかにい きくものなき
木かけにひれふし つきをくいぬ
- 三 すぎこしめぐみを おもひつとけ
いよとゆくすゑの さちをすねがふ

- 四 うれひもなやまも わがみかまに
まかすることをす よろこびとせん

- 五 うきよのあらしに たゞよふときも
天のひかりをみて いよといさむ

- 六 身にまゝわたれる このゆふぐれの
えちらぬけしきを いらでわすれん

- 七 このよのつとめの をさらんろの日
いまたのときにも かくてあらなん

5 第五

VIRGINIA. 7777777. E.

- 一 ちとなるかみの みいつくしきを
まくらとあして うへよりきたる
- 二 みつかひたちに せまらるべしと
信じてねむれる 身ころやすけれ

二 乳心なまきしつる うのをささぐが
 ことのむねにて ねむれるごとく
 わきもちなる かのみむねに
 ころもたれて 志づかにねむらん

三 日どこのときを うきに志づめし
 くいもなげきも いかりもいませ
 うそのうへよく あらしのやまて
 なぎたるごとく みな志づまれり

四 みくらに達く いのりのこゑを
 こだまのおどく ころろにひらき
 たなにおども かみにまかせて
 やすくねむきと 志づさめられぬ

6 第六 REDHEAD. 777. D.

一 いる日志づりに さえゆくころに
 わづらひをさり 主どかたらまし

二 み目の内外を もらさぬかみよ
 かくれしつみも ゆるさせたまへ

三 この日ととに きえうするとも
 つみなさくにの ひかりをみせよ

四 身につみ奇くも ひどのよわきを
 志ろしめす主よ かへりまたまへ

7 第七 HURSLEY. 8888. (L.M.) F.

一 わが靈のひかり わがすくひぬしよ
 みまへにちかづく われに夜なし

二 うきくもおこるも この志もべの目に
 みかほのひかりを おほひなかくしろ

三 主よいと志づけき ねむりの夜つゆの
 つらきしまふたに おちきたるときに

- 四 永しへにやすらふ 耶穌のふどころの
たのしさいのにと おもとしめたまへ
- 五 わが主よひねもす ともにをりたまへ
われ主によらでい いくるみちがなき
- 六 日くるるときおも 忘れをきはなれろ
忘れ主よらずい 死をおろるゝなり
- 七 ちよよみめぐその みわざをあらせし
つみのねむりより よびさましたまへ
- 八 忘れ目さめて世お たちいづるさきお
おが主よづきたり 祝してみちびけ
- 九 天のぼりゆきて ありのふかき海お
身をいるゝ日まで 御手をきはなしろ

8 第八

EVENTIDE. 10 10 10 10. Ep.

- 一 ゆふべとなりぬ日くきぬ
ともにやせらせたまへ
よるべなき身のたよる
主よともにやどりてよ
- 二 いのちのゆふべとほあらず
こうめいえいぐともきえゆく
世のあそりいのにや
主よともおやどりてよ
- 三 ゆくみちのいとけし
せまる仇を主からで
たきによりてまぬおせん
主よともにやどりてよ
- 四 とづる目おみえわたる
おふじのあやきにぞ
てんのあけぼのをのぞむ
主よともにやどりてよ

9 第九

VESPER HYMN. 87878787. D.

- 一 すぐひぬし耶穌よ 見ごたましひの
ふしいこふまへお めぐみをたれよ
つみどもしきを いひあらせせる
見れらをいやして たすけをたまふ
- 二 はろびの見れらを とりあこむとも
矢のこのあたりを どびきたるども
みつうひきたりて 見せらをまもり
主ちのくいませを ちろれのあらじ
- 三 夜のいうにくらく さびしうるとも
ちうのみうほをバ うくしうべきや
らみつうれずして うのみたまらる
まもれるきみころ たふとくりけき
- 四 死てこよひ俄りに 見ご身をおろひ
ふしどのたちまち 墓となるども

10 第十

HENDON. 7777. F.

- 天のわけばのにぞ よびさまされて
ひうりとまばまぬ となおほえきん
- 一 見せらのかみの たみおしあきバ
身もたましひも つねおまもらる
- 二 ちゑもちうらも 全き見ごの主よ
いうにたうへて 聖名をほむべき
- 三 みゑせにきたり よろこびうたふ
こゑをみうらの うへまであがらん
- 四 主のみことをの あめつちのごと
いやたらくして ひろくあまねし
- 五 みいつくしとを せじめをとりも
なきよのごとく いとおほいなり

六 つき日のめぐり やまなんどきにも
かみのまことと おたくたつべし

11 第十一 UNIVERSITY. 777. F.

一 われらエホバの めぐさのみさふ
よろこびつとひ 聖名をぞよむらん
二 み名をあがめて よむる子らの
つとひを祝し めぐみをたまへ
三 うさもなやとも みあきえうせて
寶座のもとおろさめみつる
四 天^{てん}おゆく日^ひまで たえずつとひて
一 すべて^{すべ}のめぐみ いざともおうけん
12 第十二 DUKE STREET. 8888. (L.M.) D.
一 ちよろづのくおよ エホバのはまれと
耶穌さみのみあを あまねくたうへよ

二 耶穌のみめぐとど かみのいつくしと
あめおもつちにも みちてもさうあき
三 ほろびさうせゆき すくひのきたりぬ
たごみあこぞりて こゑたうくらたへ

四 ちよろづのくおよ エホバのはまれと
耶穌さみのみあを あまねくたうへよ

13 第十三 CREATION. 8888. (L.M.) G.

一 くにくおまましと みあ主のともとに
悦^{よろこ}こびつ^つのふる日^ひ とくどく來^こよらし
二 さみのさみある主 ちうらをはとこし
うみをもくがをも まつろせせたまへ
三 耶穌ころおは君^{きみ}と たうへ貴^{たふ}とぶまで
さかえのかちとさよ よもにおこらせよ

14 第十四

DUKE STREET. 8888. (L.M.) D.

- 一 あそれみのかみよ いたたまたりたる
いのちれかておて 見れらをやしあへ
- 二 主が主のちしほお つみをあらひさり
世おかつちからを ゆたかおあたへよ
- 三 めぐみの寶座おて うけたる平安を
よもひもたもちて 主をたへしめよ

15 第十五

GREENVILLE. 878787. F

- 一 主よめぐもて 見せらあろくぎ
よろこびおみちて みまへをさらせ
わいのはたらきを 世おあさしめよ
- 二 ちるあるみうもの ともに在すを
ころおみどめて おこあふ見せお
いよくあきらけく 世おあらしめよ

16 第十六

LISBON. 6686. (S.M.) G.

- 三 うけし聖言の ころの畑お
よき果をむすびて いよくあげく
あめある庫お たくとへしめよ
- 一 主のさかえお いたりたまひし
たふときこの日を よろこびむらふ
- 二 主のくだりて 見れらをむらふ
いざやもろどもに みまへおいでん
- 三 よのたのしむ 日のおほうれと
けふのさいえひお まさる日おし
- 四 かみさちりく 見せとともお
いましてゆたおあ めぐもをたまふ
- 五 めぐみの日を きよくまもり
みくにゆくまで うたひつげん

17 第十七

GUIDE. 77777. G.

- 一 またひとめぐり
やすくみちびき
つとせせたまふ
- 二 つともけがれも
かみのみまへお
いのるころお
- 三 かみのことをお
ちからえてころ
よおわるかぎり
- 一 18 第十八 ROSEFIELD. 77777. B.
- 一 目をやすらけく
あめあるちの
すべてのたみと
- 二 もるよくまあし
るぎりあらし
うきひをわする
- 三 うみよりふりし
つとをばわらひ
おへにうさうげん

このよのたびち

いまこのみやお

目がらみエホバ

よの目づらひも

みあきえうせて

やすきをうけん

うゑたるたまも

めぐまおたちて

このひいとめ

きよき日むうへ

みまへおつとひ

めぐみをいのる

二 主のおとづきを

けふのたのしみ

みもたましひも

三 主のあをきみと

めぐみのあまお

目が身をきよめ

四 六日むいかのわざを

けふのやすみと

いさぎよくして

五 きよきあしたに

耶穌のみまへお

ころろきよめて

六 このよをゆくお

たびちをとりて

くちぬさかえの

あるよくまあし

るぎりあらし

うきひをわする

うみよりふりし

つとをばわらひ

おへにうさうげん

身みのためあせと

いのちのためう

この日をまもき

とくおきいでう

ひきふしつあへ

みたまをあふげ

まさまちあゆめ

ねむりおつとを

たのしみうけん

19 第十九

BYFIELD. 8686. (C.M.) F.

- 一 いのりなくちより よし出ぬとも
まことある靈の 求言あり
- 二 いのりひろめる むねのうちの
かくきしほのはの もえたつあり
- 三 いのり神のみ いますときお
訴ふるきげきの 氣息あがる
- 四 いのりをさあき くちびるおも
たやすくいひうる ことのとあり
- 五 いのりあめある みくらまでも
きてゆるゆるしき うたふがる
- 六 いのり色らの いのちのいき
成長しさととの 空氣あるあり

七

いのり死の門あ よびかふことを
天おのぼるときも ともあひゆく

八

いのりくいたる つみびとら
おのきのみちより めへるこゑが

九

かみのみつらひの こきをきよて
視よいのきりとして よろこびうたふ

20 第二十

ST. AGNES. 8686. (C.M.) G.

- 一 いのりかみより たまふいきの
またいでしもとに めへるふころ
- 二 あいそまたもゆる きよき火あて
いのりほのはの のぼるあり
- 三 おもにさやめる ろのたましひ
いのりによりてふ やすきをえかん

- 四 かきしむころを かくさめらる
- つうきたるものを やすみをうる
- 五 いのりのころを あたふる主を
- ろのこゑのみを うたふけたまふ
- 六 へりくだるものれ かけさよぶを
- みまへふあづる 音楽あそび
- 七 主とひとのためあ 死たまへり
- いのりにこたへの ありるべしや

21 第二十一 RETREAT. 8888. (L.M.) Bb.

- 一 奇みおぜのあらしき うき世のありあも
- やすらふどころの めぐみの寶座あり
- 二 見せらぶのふるゝ めぐみのみざあり
- つみもあしきも きえてあとがなき

- 三 よろこびのあふら うくべきどころの
- 主の血あうるほふ めぐみのみざあり
- 四 すみのへだつとも 主をよぶみたまの
- めぐみの寶座あり ともおころあそめ

22 第二十二 EVANG. 8686. (C.M.) Ab

- 一 見せくちをつねお エホバをほめん
- へりくだるものを よろこびつゝふ
- 二 主たしめるものよ 見せとせもあ
- エホバをわがめて み名をたふどめ
- 三 くるしめるときに よびまつきを
- みくをうたふけて ききたまへり
- 四 エホバのつうひを 見せをまもり
- のこめるわたをも ありなくべし

五 ころのいためる ひとさきたき
 ヲホバとあさきと いやしたまさん

23 第二十三 SWEET HOUR. 88888888. D.

一 たのしきいのりの ときよこのときり
 ちやとある世より 包きをよびいだし
 ちくのおほまへお あべてのもともめを
 たづさへいたりて つぶさおろつくる

二 たのしきいのりの ときよこのときり
 さまよひいでたる 包がたまをすくひ
 あやふきみちより 志をくへして
 いざあへるものゝ わきをのがきしむ

三 たのしきいのりの ときよこのときり
 ろびゆるビスガの やまのたねより
 ふるさとあがめて のぼりゆく日まで
 あぐさめわたへて 包きをよろこばす

四 やぶるべきふくの ころもをぬぎさり
 あめおのぼりゆき つきせぬたまもの
 うけたるのちにそ たのしきいのりの
 とさよりのときふ いとまをつぐべし

24 第二十四 JACOB. 7777777. Eb.

一 包をい包が主お おの色をさくぐ
 主を包があゆむ 途ありませむ
 うのあさきこの みてをさあさで
 身もたまえひも まもりたまへり

二 包がつことごの 包はまごのごとく
 かみのめぐみも ろろへつくさじ
 たえずあがるゝ いのちのみづあ
 ゆきてすくひの さるづきとらあん

三 包をさ包が主の あたへたまひし
 すべてのものゝ はるにさくぐる

ものもあけきば 耶穌の名なにより
こゝにさゝぐる しのりをうけよ

25 第三十回 SHEAVES. 66656665. Bp.

一 かみのめぐみ 主ニスのあは
ゆたのふみつ よのみとの
うけよめぐみ そのあされを
のあしもうせ うきもさえん

このとのふ ぞくきたれ
うけよたません うのめぐみ

二 くもぬのこや ぶづがふせや
つひふもきぬ うきためし

ひととくさの ぞあふひとし
あさの榮はえ達たの 夕ゆふあちらん

ほこしへの ぢちかある
このみとのに ぞくきたき

三 主のすくひを 世よあまねし

あきてきたき くいよつみ

あみだのわき つまきよまる

あいのみうは むけたまへん

よろこびの つねにみち
うきうする このみとの

26 第三十六回 NUREMBERG. 7777. G.

一 わめあまします 見みせらのちよよ
聖名みなをわがめて たふとませたまへ

二 みくにきたらせ ろのみこころの
あめあかること 地ちあもあさせよ

三 日ひごどのかてを けふもあたへよ
ひとをゆるせを 見みせをもゆるせ

四 こころみあさへ あせせたまえて
たふあしきより 見みせらをすくへ

五 くおもちのらも さのえもあがく
 たもちたまへを 見せりゆくねぐふ

27 第二十七 HAVEN. 8686. (C.M.) E.

- 一 kami yori tamaeru miyoshi shiwa
 一 kami yori tamaeru miyoshi shiwa
 一 kami yori tamaeru miyoshi shiwa
- 二 shi no yage yamichimo
 二 shi no yage yamichimo
 二 shi no yage yamichimo
- 三 amida no tamete usasa o sakusamete
 三 amida no tamete usasa o sakusamete
 三 amida no tamete usasa o sakusamete
- 四 ta he mata fushi ya
 四 ta he mata fushi ya
 四 ta he mata fushi ya
- 五 genji no sakigasa michibiki sakurite
 五 genji no sakigasa michibiki sakurite
 五 genji no sakigasa michibiki sakurite

六 つひおとこしへの ひるあわせせ
 さうえのらやき 見せおみすらん

28 第二十八 WESLEY. 8686. (C.M.) Eb.

- 一 見せわしきものよ とうりごどに
 一 見せわしきものよ とうりごどに
 一 見せわしきものよ とうりごどに
- 二 つとびどのわゆむ うのみちあひ
 二 つとびどのわゆむ うのみちあひ
 二 つとびどのわゆむ うのみちあひ
- 三 たらふきるものよ うのむしろと
 三 たらふきるものよ うのむしろと
 三 たらふきるものよ うのむしろと
- 四 エホバのおきてを よるもひるも
 四 エホバのおきてを よるもひるも
 四 エホバのおきてを よるもひるも

29 第二十九 ARLINGTON. 8686. (C.M.) F.

- 一 kami no mi koto wa shi
 一 kami no mi koto wa shi
 一 kami no mi koto wa shi
- 二 sakutsu mi bito no yoru koto ari
 二 sakutsu mi bito no yoru koto ari
 二 sakutsu mi bito no yoru koto ari

二 みふとみいのちの いづみあふる
かまけるよのひと くみていきよ

三 聖書のひうりの やみをてらし
ほろびのみちより 色らをすくふ

四 やまぢをのがきて ひうりあつき
いのちのいづこも どまひいてへ

30 第三十 ST. LAWRENCE. 8888. (L.M.) G.

一 おほいある神よ あまねく地あまく
みことむのたねお 天のつゆをくだせ

二 敵おこのきよき たねをさとらせそ
まうきしころあ 根をさびてらせよ

三 生長たんとする この聖なる樹を
世のまづらひあて おほひあのらしろ

四 日お日あいの果 ゆたかにむすびて
やすきとよろこび かりい色爲しめよ

31 第三十一 NICEA. 12121310. D.

一 聖なるかな聖なるかな 奇きちからの神エホバよ
われらのたゝへまつる歌の みもとに上りゆきなん

二 聖なるかな聖なるかな げにも隣みにとみたまふ
全能なる君みつにして 一つにますあほみ神

三 聖なるかな聖なるかな ひじまらハ水晶のうみの
ほどりに金のかむりを なげすて主をあがむ

四 ケラビムもセラビムも皆どもに 昔しあり今あり後も
永遠にます主のみまへに 伏てか拜みまつる

五 聖なるかな聖なるかな くらきハ君を覆ひかくし
罪人の目にみえざるとも きみかひどり聖なる

六 聖なるかな聖なるかな ちからも愛もいとごよきも
全きものハ君のほかか ひとりたふ有じかし

七 聖なるかな聖なるかな 大能あるかみエホバよ
天地もうみも皆こがりて 主の名をほめまつらん

32 第三十二 ITALIAN HYMN. 664664. F.

- 一 あめの父よ ちち こそこのえみち あふきぬ
萬有ばんいうのうへお勝かちをえたる
いとまたうき おのの主よ
- 二 どこしあへおいますものよ さたりて
おのこころを をさめたまへ
おののしこみ まつろさん
- 三 人となきる 聖子みこよかみの ことをよ
さたりて利とくつるぎをおび
ともおまして まもりね
- 四 おがいのりを さしたまひて みたえを
さたりいとへ 主のみことを
世よおいさを あらたせ
- 五 さたきさよき おさめてよ よろこび
みつるときお うのありしを
おれお おめしたまひね

- 六 全能ぜんのうおてます みたまのかみ おれらを
をさめたまへ ともおまして
おはなき ゆきたまひう

33 第三十三 LAUD. 8686. (C.M.) G.

- 一 ひとりのみ子こを たまふほどに
ひとをいつくしむ ちをはめよ
- 二 ちの血ちを おがして つみを おがさふ
おれらの さみある 耶穌をはめよ
- 三 けがれし こころを あらひたまふ
さよき みたまある かみをはめよ

34 第三十四 NETTLETON. 878787. D.

- 一 おれらの ちを まことのかみ
いと たかき あめの みくらに ませど
へり くだるもの こころに すめり

二 見れらのきみある 耶穌キリスト
いとたかきかみの ひとり子あれど
さかえをすてゝごよにくだりける

三 神のおくりたまふ みたまのうぜえ
あまつみろらより よにふさくだり
あをひとぐさをぞ 奇びうせたまふ

四 ひどのあらがねの つちよりいで
いやしきさまある ものにしあれど
ろの身を見すれて おごりたりふる

五 いざへりくだれや つみあるともよ
たうふるこゝろの ろうべをたれて
まふじうのもとに きたりひれふせ

35 第三十五 LUBECK. 777. G.
一 よろづのものゝ つくりぬしなる
ちゝのみらみを あがめたくへよ

二 よろづのものゝ すくひぬしある
みこのうみをば あがめたくへよ

三 よろづのものを きよめたまへる
みたまのらみを あがめたくへよ

四 ひどりのみらみ みつに見かるゝ
ちゝ子みたまを ひどしくうたへ

36 第三十六 PENTECOST. 8888. (L.M.) G.
一 よのくにくらぬも みあかまむつけり
よろづのくにひと ミさかえをほめよ

二 うみのミいくさに たれうわたるべき
主のめぐみことに イスラエルあわり

三 こどぐにみだれて 世におうるゝとも
みたまのやすけし かみ見がえろかり

37 第三十七 WAKAYAMA. 7777. G.

- 一 見れらエホバの みまへあうたひ
すくひのいさを よろこびよむん
 - 二 見がかみエホバ あやにたふとし
きみのきみあり めみのかみあり
 - 三 やまのいたつき ふうきたにだに
おほつちうみも みてにふされる
 - 四 見れらもみてお つくられたりき
いざもろびとよ きたりひれふせ
- 38 第三十八 OLD HUNDRED. 8888. (L.M.) G.
- 一 エホバのみいづえ あやにかしふしや
みくらのみまへお たうへてひれふせ
 - 二 ちよろづのものを つくれるちから
またあとうこれを 滅ぼしえざらんや

39 第三十九 ELLACOMBE. 86868686. A4.

- 三 み見ぎ族をさむる かみのみちから
かよ見き見れらの 手をかりたまえず
 - 四 泥もてつくりし はかきこの身に
いのちのいさをむ ふさいれたまへり
 - 五 見れらいまよへる ひつじにしあれば
ささようのをりお かへらしめたまへ
- 39 第三十九 ELLACOMBE. 86868686. A4.
- 一 エホバたちからに どみたまへば
かぜもみこころお えたがふあり
 - 二 エホバ宣まへば あまつらに
かゝやさめぐれる 日もとよまる
 - 三 赤みよさかまきて 赤りとよろき
くがにうちよせて よせ來バ來よ
 - 四 エホバおほそてを たかくあげて
たちまちはまへお つききたまへん

三 ふさくる夜^よあらし こゑたけりて
 ちからのかぎりあ わらぶるとも
 みゆるしあらずば 樹^きのうきある
 小鳥^{こどり}の巢^すをだに うごかしえじ

四 たふとさみこゑを ありとどろく
 いうづちのうちあ きこゆるあり
 エホバのみいづを つむぢのぜを
 をさめてそらにぞ めとやさける

40 第四十 PLEYEL'S HYMN 777. G.

一 エホバをほめよ せじめもわらず
 をとりもあくて つねにますかみ
 二 そのたゞしきも 御徳^{みとく}もちゑも
 まこともとせお みちてたらひぬ

三 よろづのものを つくりそあへて
 夜^よも日^ひもまもり つうさどりたまふ
 四 すべてのたまよ エホバをたふとめ
 世^よにあるかぎり つうへまつろへ

41 第四十一 MISSIONARY HYMN. 76767676. D.

一 はうりあらしぬ ふりきみちを
 あゆまたまへる あまつうみの
 赤^{あか}みおあとたき あらしおさへ
 おもふまおく のりゆきたまふ

二 たへおくすしき 身^みはみこころの
 こがねのごとく うとやけども
 くるうねやまの ろてふうくて
 世^よのひとの目^めお みえずあある

三 ゆめあうるゝか 神のみたま
 ものすさまじき くらくもおも
 めぐみわくを 汝がうへおぞ
 二 あめどふりしき ろとぎきたらん
 四 わさきちゑもて あかかしてゑ
 主をさこのりろ をさか子らの
 へりくだりたる こころをもて
 神のめぐみを 専おたのめ
 五 どきしきぬれば さきにはひて
 にぶきつばみも いとめでたく
 ろらふのやく さきのいろの
 たへみゆるが みこころある
 42 第四 一 CREATION. 8888. (L.M.) G.
 一 あめをばはみ神の さうえをあらにし
 そらのその手の みとぎをきめせり

二 この日ひことむを かの日ひいひつぎ
 この夜を知識を かの夜おあくれり
 三 いえずかたらえず ころなきこえねど
 そのひとぎ全地お いたらぬくまかし
 四 エホバのおきてを そあさりてまたく
 ひどのたましひを いきかへらすあり
 五 エホバのさとしを さほくしてたふし
 見せらぶこころお よろこびをあたふ
 六 かまのいましめを けがれなくきよく
 くもれるまなこを あきららうあらしむ
 七 エホバのことむは 黄金よりたふとく
 蜜おくらぶ色を まさりてすあまき
 八 見ぶくちのことむ ころのおもひも
 ねぶとくのかみお 悦こむ色んことを

43 第四十三

SIMPSON. 57577. Bb.

一 あめつちお ひよりせうたへ
 うみの子ら うけしめぐみと
 そのみさうえを

二 おほわだも くごもかりでし
 みちうらの ゐみのみわざが
 たへおくすしき

三 そむきにし 世おもすくひを
 たまひける ふりさめぐみの
 せうりえちらさず

四 つくすども いうでめぐみお
 むくゆべき たら身とたまを
 献^ぎげてつうへん

44 第四十四

EBER. 7575. Bb.

一 神のめぐみの ことのりあや
 あいのふのさぞ 志りおたき

二 たれおあされむ 且ごうきひ
 たきういゆるす 且色のつみ

三 つみのをささる 且ごためお
 すくひのゐどい ひらわれぬ

四 つまのちもにを 主のゐたお
 ありして進^{すす}まん ためらとで

五 ゆるしのちうひ きくひとの
 さいとひいうに 身はいある

六 めぐみの御^み徳^{とく} 之^{これ}らられず
 くちにぞいづる さんびのこゑ

45 第四十三

QUAM DILECTA. 57577. F.

- 一 主を己れの 牧者おまかせを
おそれおし
せめ來へきりて
うろも己れも
- 二 おをくさの
うちふさせ
己色をみちびく
えげれるそのお
きよきおがれお
- 三 まよひぬる
ひきおへし
えめしたまひぬ
己色をたづねて
すぐあるみちを
- 四 わいの御手
身おそひぬ
やすけおらまし
つねおをかれで
いまそのきさも
- 五 ゆたおある
どこしへお
たうへうたふべし
ろのみめぐを
きみがみまへお

46 第四十六

WARE. 8888. (L.M.) G.

- 一 みおみのひうりお
くもきりのきえて
まことのかゝやき
世にえれわたれり
- 二 かこのたゝしきさ
よろづ世ふるとも
やまのごとくにて
うごくとさぞあき
- 三 ゆたけきめぐまの
もれおくすべての
おほらみにひとし
ものをぞたまえる
- 四 己れらのやすき
うれひのときおも
うみのほろにあし
みおげにぞのがる
- 五 めぐみのかてにて
いのちのあがれお
己れいやしあされ
この身をいこさず
- 六 己れのためしひの
ちのひのさのえを
まいつくしこにて
見てこそよろこべ

47 第四十七

BENEVENTO. 7777777. Eb.

- 一 エホバは己れの 牧者かひやおませむ
己れのももしき ことおのるべし
- みどりの野のべお 己れをふさしめ
いとふみぎとに ともおひたまふヲ
- 二 己がたましひを いきかへらしめ
聖名みなのゆゑもて まよへる己れを
たゞしきみちお みちびきたまふヲ
めぐみのみてお つねおとされず
- 三 よし死しのあげの たにをゆくとも
世よの己ごとひを 己れにおそれし
エホバのつゑと そのまもまとい
己れをさぐさめ たすけたまへり

48 第四十八

WARD. 8888. (L.M.) Bb.

- 四 あたのまへおも むしろをまうけ
首かべにおぶらを そくぎたまへむ
己がさるづきと おふれおあふる
かみのめぐとぞ いらおたへおる
- 一 かみ己がまろかり 己がちからおるぞ
くるしめるときお ちうきたすけあり
- 二 地ちうつりうみ鳴な やまをうごくとも
己れらにおそきと かま己れをまもる
- 三 まづおあおがれて つきせぬかたあり
あたりをうるほし みやこおあふせぬ
- 四 ことごとくさわぎ あめがまたみだる
おみのこゑたりし 地ちをやがてとけぬ
- 五 主きのわざみよかし みいづをうしこめ
たゞおひとやみぬ うみよりうみまで

六 萬軍の主ニホバを 見れらどもも有り
 ヤコブのかみこそ 見れらのまろき

49 第四十九 LISBON. 6686. (S.M.) G.

- 一 まうけたまへる おほみおきてい
- 二 そのさとしの ねもてろあり
- 三 かこのみたまふ み目のまたふ
- 四 わめつちをも さくふる手い
- 五 ふとろへたる このころの

- 六 まぬくるべき みちかりらんや
- 七 主のめぐみと ひと日だにも
- 八 いざや見れと みわしもとに

50 第五十 NOGUYAMA. 77777. Bb

- 一 めぐみおとめる まことののみと
- 二 見れをわかれむ そのみこころと
- 三 くめどもつきぬ いのちのまづを

51 第五十 〇 NEARER HOME. 6686. (S.M.) Ab.

- 一 かみのまこと いさのごとし
- さのまかみおも うごのづころ
- いさのごとき りのまこと
- みめぐみまことよ よしたくへ
- 二 かみのめぐみ いさのまこと
- いさへつくすまことまやあうらん
- 三 よわきまれも こころつくし
- みりまみすづらん つよくあらん
- 四 まことにより めぐみおより
- のづまをいだきて やすきにをらん

52 第五十一 WARE. 8888. (L.M.) G.

- 一 めぐみのひよりと いたらぬくまあし
- まよへるこころの やみをもてらせり
- 二 ねむるよのまも じぶ身をさかれず
- めさめてのちおも ゆくみちをまもる

53 第五十二 SPANISH HYMN. 77777. Ab.

- 三 エホバのさのえを 彰^{あつ}とさんぐためお
- ちのらをつくして みちあすくじへし

54 第五十三 GOD'S LOVE. 767676. G.

- 一 めぐみおとめる じがかみエホバ
- よむきまを みる^てもてさへ
- あしたゆふへお みちびきたまふ
- 二 み手をはかきて にげさるわさを
- あはもみすてず めぐみをくさへ
- つみのふちより どり出^だしたまふ
- 三 ろくもまのびて ろずあらぬ身を
- あされむかみの そのみこころの
- はよりあらさず 奇^しきめぐみや

54 第五十四 GOD'S LOVE. 767676. G.

- 一 神のよたらぬ あいをうたふ
- たへへのうたえ いとうるとし

うみの音きこれ
こゑおまさり
いやたのちのち
どほくきこゆ

二 耶穌キリストの
人おわたふる

みいつくしみ
赤にあたとへん

へだてぬとも
赤さけよりも

いとよまさりて
せちおすわる

三 はとの愛より
こえてあつく

地のもどあより
さらおふかし

ひどのおもひの
うへおそびえ

おほそらよりも
ひろらのちり

四 じぶたましひの
うるたぐらひ

地のちよろづの
珠おまさる

きみのたまえる
みのむりお

王のちよやさも
いのでおよむん

55 第五十五 GOD IS LOVE. 8787. Bb.

一 めぐみのひのり
じせらぶのさまよふ

やまぢをてらせり
かみおあいさり

じせらもたふとき
み神をあいせん

二 ひどおほるび世の
うつりかえるも

めぐみえうごかじ
かみおあいさり

三 うさくもおほへど
あいのみうほえ

つねおかきやけり
かみおあいさり

四 赤やまのときにも
のすをわたへ

赤くさめたまへり
かみおあいさり

56 第五十六 AUTUMN. 878787. F.

一 あおくすじきの赤
主のみちのちり

あめおもつちおも
みちてたらひぬ

かみのとめぐみと ながれてつきす
よろづのくおまで うるほひわたる

二 ひどりの御子をむ このよにくだし
つとびとをまねき すくえしめたまふ
すくひをうけたる じぶともがらひ
やすらけきみちを ふとてたのしむ

57 第五十七 SYCHAR. 8787. D.

一 よろこびたふへよ めぐそのかみを
すくひのちのらひ よにあらさきぬ

二 あたふとらされて くるしむものも
すくひのちのらに やすきをうべし

三 あくまのとりこそを みちとささち
くびのせあしげせ くだまこぼてり

四 こころおかしそ うきふるものも
すくひのそとるお よろこびあふる

五 よるべあき身にも たすけをうけて
ゆたけきめぐまお ながさめらきぬ

六 めしひの目ひらき やまよのものも
あまつひのりにて みくにをぐる

七 よのすくひぬしん 耶穌のほろあし
ひたすら耶穌あが この身をまうせん

58 第五十八 THE SWEETEST NAME. 8787. F.

一 めぐみゆたのかる じきらののみと
よをいつくしみて み子をくだせり

われらこのかみと 耶穌キリストを
つねふいつくしみ ほめたふへまじ

二 かみのみ子エスハ さりえをすてふ
いやしきこの世に くだりたまへり

三 見せらにりたりて 耶穌のくるしみ
血をさぐしたまふ

四 さよさちしほにて つきにけられし
あらしきよめぬ

59 第五十九 ARMSTRONG. 8787. 1b.

一 見れりこそすてく されしときも
つねおまもれり

見せかみのためみ
むくゆへきなし

二 見せちうのかみお そむきしときも
み子をたまへり

三 見せりそのみ名を けがえしときも
見せをさよめぬ

四 見せりそのまへお つみ炭をうして
かみえいりせり

一

60 第六十 MENDELSSOHN. 7777777. F.

一 あまつつりひの つぐるをさけよ
けふ見せらの爲 すぐひのぬしえ
うまれたまへり

二 これよろこびの おどづきあるが
たみよあたちて よろこびいさめ
世のこともらも

三 見せらのきみと どもにうまれて
ふたうびちうの 家おぞらへらん
よろこびあふげ

四 見せめをさまし よろこびあふげ
きみのあさ日の のぼるごどく
てらしたまへむ

五 いまぞさうゆる よものくにたえ
あまつつりひと どもにうたへよ
かみおささのえ

六 たのきどころお ひどにのめぐ
地おたおだやか たまものあるぞ

18

61 第六十章 ZADOC. 777777. A.

一 ダビデのすゑの
 そのふるさとの
 ときのみつるを
 ふたりのともお
 ヌダヤのむらに
 よろこびまてり

二 ときこそみつを
 世ふたまをりて
 かたみぞあせせ
 ひとりのみ子を
 みまつりごとを
 よき名をわたふ

三 その名よにも
 平和のきみと
 見せらのちとと
 たぐひのあらず
 ととみぞいまず
 たれうのはめぬ

四 ひぶしのかたの
 たうらのそこを
 ゆめみぞかみの
 せうせのきたり
 ひらきてさうげ
 まつげをうけし

五 かやくはしの
 けさんと爲れど
 ヌダヤのやまと
 ひうりをたづね
 へロデのうせて
 ひるとこそおれ

62 第六十章 DIX. 777777. Ab.

一 はしを煮るべお
 きたりてきみお
 見せらをきみお
 せうせがどはく
 せみえしごとく
 みちびきたまへ

二 いとよろこびて
 聖子をうぶやお
 きみをあがめて
 天地のきみある
 をがみしごとく
 つりへしめよお

三 たのらのそこを
 めやしろとして
 みか見がものを
 みまへおひらき
 さうげしごとく
 そおへしめよお

四 みちびくはしを
 ゆくその日まで
 まさしきみちを
 たよらぬくに
 見れをまもりて
 ふましめたまへ

五 あまつみくおを
 ひつきにあらぬ
 そをたうへつと
 てらすひかりの
 見が主のさうえ
 うたせせたまへ

63

第六十三

BURNS.

86868686. Eb.

一 あさ日ひとのぼりて よをてらせり
 くらさあすむひと きたりあふあげ
 ちるあどめるもの よにいでたり
 鳥とりのあるひとこ きたりまあへ
 二 ちりらのあるもの よにのぞめり
 よよ見みきそのひとひとの きたりたのめ
 平安やすきをたまふもの よにくだれり
 くるしめるひとひとの きたりうけよ
 三 かくさめたまふ者もの よに生おほます
 ういせひあるひとひとの きたりつげよ
 生命いのちをたまふもの よにきたきり
 つつこあ死しせるひとひとの きたりいきよ
 四 拯救すくいをたまふもの よにうまれぬ
 たうたきもひくきも きたりいとへ

あめつちのあるじ よにあらさる
 よろづのものものをあ うごさうたへ

64

第六十四

LAUD.

8686. (G.M.) G.

一 たみまあよろこべ きみきたりぬ
 よろづのものいま きみをみよや
 二 すべてこのきみの たすけをうく
 野のもやまもうみも いとひうたへ
 三 つともかきしとも おひまげらて
 のろされし地ちもも めぐみあきあ
 四 交まこととたらしき さをきをうけ
 そのいつくしとあ とあしたごへ

65

第六十五

HYMN.

8686. (G.M.) A.

一 見みがすくひぬしを おもひみきを
 みのほもそこゑも いとらるとし

二 此よにたぐふべき 物のあらじ
 一 みつかひらもみち ほめたうへぬ
 三 御座よりのぞみて よをあされみ
 さのえをもすてく 岩ふじおつけり
 四 かゝるめぐみをも 見すらふべしや
 見れいそのかみを ひたすらほめん
 66 第六十六 AZMON. 8686. (C.M.) A4.
 一 よの福をひとある 耶穌さまして
 玄たがへるものゝ のりとあれり
 二 よの福をひとある 主あ玄たがひ
 をしへをまもらむ みくにいらん
 三 よの福をひとある 主あつゝへて
 かみせともあれバ おそれぞあき

四 よの福をひとある みちをわゆそ
 耶穌せどもに天の よつぎをうえん
 67 第六十七 BOYLSTON. 6686. (S.M.) C.
 一 かみがくだり ひどくありて
 ニダヤおうまれし これ耶穌あり
 二 をさあきより おやあつうへ
 おこあひしあどの 見のりあり
 三 へりくだりて 赤やまあたへ
 宣おしをしへい 見がみちあり
 四 ひどありたり 岩ふじにつきて
 赤が玄うちしはい 世のすくひあり
 68 第六十八 HEINLEIN. 7777. F.
 一 四十日ふるまで かてをたてとも
 二 あたの詐術お 見が主のかてり

二 そのたゞかみの ためしおさらひ
耶穌をはめつゝ あたふかつべし

三 己が身もよくも この世のとみも
さかえもすてゝ きみおまたがさん

四 かみのをしへの みたまのつるぎ
ふりかざしつゝ サタナをうたさん

五 かちおし耶穌よ ちからをそへて
せめくるあたふ なたしめたまへ

69 第六十九 MANNHEIM. 575787. E.

一 己色らのきみある 耶穌キリストを
いとたうきかみの み子おまかせど
いやしきこのよに うまれたまへり

二 かむけるつちより いづる草木の
みるべきいろくも わらざるごとく
ひとおすすてられ いやしめられぬ

三 このよのうれひと 赤やきをまのび
己色らにおもてを おほへるごとく
かかしみのひとく よむれたまへり

四 いとたのきかみの み子ある耶穌を
ひつじのごとくに ひきいださきて
まふじうの上おぞ はふられたまふ

70 第七十 GETHSEMANE. 777777. D.

一 どもよサタナの つよきをあらむ
ゲッセマチある 主のくるしみを
己が身おまめて みおとふみゆけ

二 ピラトのおとの 己が主をみかば
世の苦もさぢも ものうりすの
十字架をおひて きみおまたがへ

三 カルバリやまの まふじうのうへお
ことばやあると よべるみてゑを
みくにとよめて 主の死をまかへ

四 おをねをおさし みせりのうちを
 るげものこらす 主とよみびへる
 三 見れをもどもお よみびへらせよ

71 第七十一

ARLINGTON, 8686. (G.M.) F.

一 見びのきみと志にて 見きをすくひ
 いのちを予へんと 血を赤がせり
 二 見をらふかたりて ぎふじふつける
 そのいつくしみと たぐひあらず
 三 耶穌見びつとゆゑ 死しときふ
 日とくらくかりて ひのりの消ゆ
 四 十字架をあふぎて みかかあしみ
 かみあすぶりてぞ いたとあげく
 五 赤とだもめぐみお むくいびたく
 見が身もたまをも ささげまつる

72 第七十二

GOTHA, 8787, D.

一 ハレルヤハレルヤ こころもくちも
 たかきみそらある かみをたごへよ
 二 よの爲^{ため}ぶじ前に おくりたまひし
 すくひのぬしてそ よみびへりたれ
 三 おはいしの戸すら ひらけてけさの
 くちぎるいのちお おへりたまへり
 四 そのちのらにより 見れもかちえて
 きみやどこしへお いのちあぶらへん
 五 あきの田^{たのみ}實^みある えつはの耶穌と
 のぼりしあめより ふたとよびさまさん

73 第七十三 ASCENSION. 77777774. D.

一 ほろふるものを
あぶあふために
えぢとくるしみ
死をさへうくる
二 ぶさみ耶穌の
よみがへりにし
けふの日はへ
ハレルヤ
三 よのつとびとを
すくせんためにと
十字架につきて
みえのいりし
世あつてるさみ
耶穌のみまへあ
かちとさあげよ
ハレルヤ
四 ぶさみ耶穌を
あめあるちとの
みこころあして
さのえにのへり
いまをみくに
みつゝひたちの
たへをぞうく
ハレルヤ

74 第七十四 HARWELL. 87878787. F.

四 きよきちと子
みたまにうたへ
あまつつひよ
ハ、レル、ヤ
あらゆるひとよ
ハ、レル、ヤ
つねあたえせで
ハレルヤ
一 御世をえろしめす
あはさみ耶穌を
ほめたへまつる
そのこゑをえ
らみおもやまおも
ひとさ見たりぬ
ハレルヤハレルヤ
二 さかえあるさみよ
御世とこしへあ
えろしめたまへ
さみがめぐもの
ひかりのあまねく
かゝやきわたる
ハレルヤハレルヤ
三 ぶすくひぬしの
みるゑをさして
あめつちもうみも
すぎさるとさあ

このねの琴もて よろこびうたえん
 ハレルヤハレルヤ ハレルヤアーメン

75 第七十五 GREG. 775. E.

- 一 世のいまたさき
 主をこそ得つて
 たふときたりら
 主をこそ得つて
- 二 主のいざいし
 また主が王あり
 てんおてとりあす
 全能のいさ
- 三 また主の預言者
 主をみちびく
 くらきみちより
 ひかりあり
- 四 主のみつをさし
 いやすちからの
 たへおくすしく
 義のひかり
- 五 主をこそいはい
 主のあはれさひ
 そのさよき身を
 にへどせり

- 六 主エスきこそ
 さぐさめとあり
 義とさきり
- 七 主のいざいから
 天のぼりさ
 地おてかけさく
 主をかむり

76 第七十六 LENOX. 666888. Ab.

- 一 ちきよさめよ
 汝のいづらひ
 主のたましひ
 之らひすてよ
- 二 たかさかみの
 主の中保者
 たふときいけおへ
 たふときいけおへ
- 三 たかきかみの
 主の中保者
 たちたさへり
 主の名をもらさで
 えるせるうれしさ

三 きみさうへお
 己色らのため
 十字架のちしほの
 どりおしたまへる

四 己ごみかまを
 そのゆるしの
 子とせられたれを
 アバ父とよむはん

一 ちりにしひつじの
 ゆたけきめぐみを
 つねおあたふ

二 赤つの日ふゆの夜
 まよへるひつじを
 をりにふきて
 まごくみたまふ

77 EVAN. 8686. (C.M.) Ap.

三 豺狼きたりて
 いのち哉をしまで
 おやふきことおく
 牧者のみもとお

四 ところふときも
 ふせぎまもる
 いとやすけく
 とをわいこせん

78 第七十八 AUTUMN. 87878787. F.

一 耶穌きみのほかに
 そのいつくしみを
 己色主にさからひ
 耶穌己れのためお

二 世にいましうとき
 いやまごどくに
 耶穌のめぐみをバ
 あしたにゆふべお

三 たすけをあらす
 世にたぐひおし
 あたよりしとき
 十字架に死せり

四 己づらふものを
 いやおはたすく
 己れの己すれじ
 はめたうへまじ

79 第七十九 CHIMES. 87878787. F.

一 サマナをほろびぬ
 主なる耶穌きみと

二 たまよよろこべ
 死おすちかちぬ

ねむりをさまして
キリストをいのち

二 よろづのくにびと
みつぎをさへげて

こよなきめぐみの

おほきみとあふぎ

三 おやめる世のひと
おもきつもの

ふたふびつとあを

四 すくひの御旗を

すくひぬしにいま

みいづかやける

まことの悔もて

そのかちにつねお

みこゑをさけよ

まことをみちぞ

みまへおきたり

よろこびうたへ

すくひのぬしを

わがめまつろへ

おが主おさけび

おろしていてへ

身をちかづけで

あふぎてのぞめ

あたをきよめて

天お坐したまふ

主とせもあらば

お色らにぞつかん

80 第八十 FRENCH. 57577. Ab.

一 耶穌さまの

おかりせが

おれほろぶべし

二 おきいで

いけるまづ

こころやすかき

三 いけるまづ

よのたびぢ

あめにゆくまで

81 第八十一 TOPLADY. 77777. Bb.

一 ちよへしいとよ

さうれしおきの

おがつみとぶを

お色をかくしね

みづと血しほお

あらひきよめよ

二 よびき^てび^が手^をもゆるころも ちぎつちぎたも
 つみをあがふ ちうら^いあらじ

三 手^をおものもたで た^とぢ^うふ^じう^あ
 すぐるこの身^を あそれ^とたまへ
 みすくひあ^くむ あ^がく^死ぬべし

四 いきもたえ^てて まふ^たも^とぢ^て
 みぬよにう^つり き^みを^とる^とき
 ちよへ^しいとよ 見^れを^かく^しね

82 第八十二 DORRANCE. 8787. E.
 一 見^きら^のとも^もあ^る 耶^すの^めぐ^みと
 そのい^つく^しみ^と お^やあ^まさ^きり

二 見^きら^にう^てり^て ぢ^うふ^じう^あ死^し
 耶^すの^いさ^をあ^ぞ み^あす^くと^ると

三 か^みに^しい^ませ^ど ひ^とと^あり^てぞ
 つ^とび^のう^ちあ す^みた^まひ^ける

四 い^とた^りき^かま^よ い^やし^き見^色を
 耶^すの^なあ^より^て ち^あづ^けた^まへ

83 第八十三 DYKES. 8787. G.
 一 み^あき^てを^あし^と つ^とあ^るわ^れの
 ち^うあ^ゆく^まち^い た^と耶^すの^まぞ

二 け^がれ^して^ろの^の ま^どひ^をさ^りて
 き^よむ^るま^こと^い た^と耶^すの^まぞ

三 死^しぬ^べき^よあ^すむ 死^しぬ^べき^見れ^を
 い^うす^るい^のち^と た^と耶^すの^まぞ

四 ま^こと^いの^ちと み^ちあ^る耶^すを
 い^やふ^のく^まる^を 見^れの^ねが^へり

84 第八十四 ALETTA. 7777. F.
 一 耶^すの^見色^らが こ^ろの^やま^を
 て^らす^まこ^のの^の ひ^かり^あぞ^ある

二 耶穌のひかりを つねおてらして
 ともにしあはむ 見れくらからず
 三 みちさへ見かぬ やその夜おるも
 ひかりてらせむ 見れいまだまじ
 四 よのうさくもよ 耶穌をかくすか
 ひかりうせむを 見れいまだぬべし
 五 あまつみくにお かへりてのちも
 ちのみにまへお ひうりをあふぐん

85 第八十五 THE SWEETEST NAME. 8787. F.
 一 耶穌おまさる名を あめつちみあし
 ちのみにころを 世おあらせせり
 二 ながきみ耶穌よと よろこびうたふ
 そのまよき名を よにたくひなし

二 見がすくひぬしり 天よりくだれり
 萬民をすくふ故お 耶穌といよびぬ
 三 ぞふじお釘しとき かうげしみ名を
 よろづのくにたみ いまもきは愛す
 四 ちとあるみりこの みぎおのぼりて
 御世あらす耶穌の あたえざるおし

86 第八十六 CORONATION. 8686. (C.M.) F.

一 萬民よエスの名の ちうらをはめ
 みつうひもふして 主とあがめよ
 二 祭だんよりさけぶ あうしびとよ
 エセのすゑをはめ 主とあがめよ
 三 ヤコブのやからよ めぐみをもて
 あがなひしきみを 主とあがめよ

四 主のあいをまたふ つこびとらよ
 三 之ものをつらねて 主とあがめよ
 二 よろづのやからと すべてのため
 一 みいつをかしこみ 主とあがめよ
 六 どこしへのうたに こそをあせせ
 五 ちよろづのものゝ 主とあがめよ
 四 一かみのみてなる あがなひぬし
 三 あめにかへりて さかえをまどひ
 二 ちゝのみぎてに いまこいませり
 一 ひどにころされ ちぢうけしかど
 二 よろづのものゝ かしらどありて
 一 ちゝのみぎてに いまこいませり

87 第八十七 RALPHSON. 77777. D.

三 見れをめぐみて いやいつくしみ
 二 かしらでつねお どりあすためお
 一 ちゝのみぎてお いまこいませり
 四 たのしみとつる あまつすまひお
 三 我をむらへんと そあへのためお
 二 ちゝのみぎてお いまこいませり
 一 之より見色を よみがへらせて
 五 みまへあやすく たゝするためお
 四 ちゝのみぎてに いまこいませり
 88 第八十八 KENSINGTON. 878787. E.
 一 みよあがなひぬし さうえおみちて
 二 あまつとつうひを みどもにひきゆ
 三 ハレルヤハレルヤ 見ぶ主さませり
 二 いまうくさうえの うとやく耶穌を
 一 あざけりきすつけ ころあゝものた
 三 ちぢうけおちつゝ ちぢうけあしめり

三 すくひをえしもの さうえのきこの
 あがなふ^チあるしの きずのみあどを
 ちみつゝちを^ツ みてよろこべり

四 よのひとことごと うしこみつうへ
 よろづのくにをむ きを^スちらしめす
 たうへよたうへよ 主のみなを

89 第八十九

PENTECOST. 8338. (L.M.) G.

一 めぐみあるみたま きよ死てんの^は鶴よ
 ちぐさめをもちて いまくだりたまへ

二 ねがはくいの^レれれのみちびきとなりて
 うしづきとありて つねおまもれうじ

三 まことのひうりを 見せおあら^ハして
 あきらけきみちお 主たが^ハりせたまへ

四 みたまのころお つしを^レあたへ
 かみよりなるよ とき^チあからしめよ

五 見が^チの^レかみと ともにすまふ^チべき
 いのちのみちなる 耶穌にゆ^レしめよ

六 キリストにありて そのみさとしより
 まよひいづること なうらしめたまへ

七 つひのやすみある かみと空もにすむ
 どこしへのさちお あづうらせたまへ

90 第九十

HEINLEIN. 7777. F.

一 みたまよ^レたま をうせるつをを
 あら^レにてらし くいさせたまへ

二 みたまよ^レたま けがれし^カ身をむ
 きよめてつねお みやど^レまたまへ

三 みたまよそたま よきこの身を
つよめてあたお うたしめたまへ

四 みたまよみたま まよへるを
たゞしきみちへ みちびきたまへ

五 みたまよそたま いのりをたすけ
ちこのみむねに かきさせたまへ

六 ちとみ子より くだるみたまよ
それをさかれで かくさめたまへ

91 第九十一 ST. CUTHBERT. 8685. Ep.
一 目ぐさみこのよを ざりてのち
かくさむるものを おくりたまふ

二 へりくだるものを みやとなして
ちうらとよろこび みたしたまふ

三 めぐそのみこを づきをゆるし
おそれをまづめて やすくせり

四 きよきにすくむと あしきにつ
ちうらみたまの たまものぞ

五 きたまよあされを 目がこころを
きよくしてみやと 奇したまへ

92 第九十二 BAXTER. 57577. Ep.
一 なぐさめを そくぐみたまよ
うさくもの めぐるこころを
ひらきみちびけ

二 目ぐつみを きよむるきみよ
みちびきて あがなひの血
色をあらひね

三 うたがひの くもふきはらし
 みすくひの ひうりをしめせ
 くらきころふ
 四 あらたなる いのちをあたふ
 かみのほり たれおよりてう
 死をのがるべき
 五 耳がころろ みたまのひうり
 うけてころ わきらうおしれ
 みつのみなをも

93 第九十三 TRUSTING. 777. F.

一 かみよみまへお つどふ^チれらに
 みたまをくだし みちびきたまへ
 二 まごころをもて うたといのりを
 ささぐるうたに みちびきたまへ

三 みふそのむねを ふうくころふ
 わぢさふ^チうたお みちびきたまへ
 四 つとをばくいて 耶穌およらしめ
 すくひのまぢお みちびきたまへ

94 第九十四 BOHEMIA. 75757575. D.

一 つとのくもりお みちさへも
 ふと^チけがたき 世のなうを
 おもにおひつゝ たび^チどの
 おぼつう^チあくも たどりゆく
 二 おつさばきゆる ちらつゆを
 いのちとたのむ うつせとの
 むなしきからお なるまでも
 つとのちまたに さまよへり

三 うきよのさまの
 あこれまたまふ
 ひとりのみ子を
 あたふる恵みの
 せうりなや

四 きよきみたまの
 むねのうきくも
 すくひのぬしの
 あふぎみるこそ
 うれしけれ

95 第九十五 DAWNING. 5757. A.

一 あそろしや
 みるほどお
 ふりきたりけり

二 とさのまお
 ほろびぬと
 ひどのおろうさ

のどけきうらと
 やがてほのほり
 ソムラのむらり
 さげとさどらぬ

三 ひどのみな
 かてのため
 さしりゆくなり

四 耳がうみの
 うち耳すれ
 すむひとよきけ

五 あたらこの
 いたづらお
 死しなべいかおぞ

六 ためらとで
 ておすがり
 いそぎのふれよ

くちさてぬべき
 にしおひがしお
 そのいましめを
 ほろびのまちお
 めくこの日ひをば
 あうしくらして
 あまつゆかひの
 かみの聖山みやまお

96 第九十六 RUTHERFORD. 76767676. F.

一 いそげやいそげ
 みちあていこひ

世よのたびと
 なたゆたひそ

どきうつりあび
やまどあやまひ

よるきたりて
かこまらるべし

二
そらかさくもり
かせすさまじく

あめふりしき
ふきあろして

死のあみたうく
汝がゆくみちを

うちよせつゝ
ふざぎぞよめん

三
のどけきうらと
やがてほのほそ

みるがうちに
ふりきたれり

あかおそろしや
ソドムのみらい

まをしのまに
得るびうせぬ

四
かみのつうひの
やまべをさして

みちびくまゝ
のがれしれ

うしろをみつゝ
いそげやいそげ

あどまよりそ
よのたびと

97 第九十七 MAGDALENE. 757575. F.

一
あだなるまなの
おいもわりきも
うせあさそこれ
あるいまをらく

世にすめを
さだめあき
あるいちり
とまよりぬ

二
さきだちゆくも
つひのすみうた
うぎりまらぬ
くるしみのほろ

おくるも
うへとまた
たのしさと
あきぞかし

三
やよううれゆく
汝があくぶるゝ
さそひゆくべき
こよひあが身あ

たましひよ
そのまなを
やまうせと
ふりぬりて

四
のちの世までも
おほひてさらに
たぐひあらねむ
あどりもあらぬ

とこしへに
ちりのよの
をしむてふ
はあをまよ

98 第九十字

BLUMENFAL. 7777777. E.

- 一 つををなへる よのたびとよ
シオムのみ門かどお いそぎてはしれ
めぐみのみての 戸かどをひらくまで
かしこをたきき あげきていのき
- 二 めぐみのきみの みくをうたふけ
なげきのふろお きみころうで
そておひかりを あらたすまで
さけびていのき なきてたけよ
- 三 つみのおもおを おなへるひとよ
おををうあしみ なおをあげくや
ころにとままり ゆうじとするう
たびちいつひお をとるときあり
- 四 こころのこしお おびしていろげ
あまだぬぐひて かなしそなごで
つねおかきやく たまのみうせを
まよひのくもの されまおのぞめ

99 第九十字

STEPHANOS. 8583. G.

- 一 つかれたるものい さたりきけ
息いそぎせんとの主の みこゑ
- 二 あめつちのきみの うけたまふ
いむらのみうむり 見みよや
- 三 十字架おながれし ちしほおて
つみもまがごとも きえぬ
- 四 なやまをまのびて すくみゆけ
たのしきみくにの ちうし
- 五 あめつちのほるび うするとも
など主おある身みい はるびん

100

第百

HARRIS. 57577. C.

- 一 あすありと 得うこれるひとよ
いそぎきけ けふあとつづる
よろこびのころ

二 けふ^チといふ^ッ けふ^チそのこゑの
 きこえぬる けふ^チのすくひを
 なほざりにすな

三 たれおても きたれるものい
 すてじとの めぐみのちうひ
 たのめつこびと

101 第百一 FOUNTAIN. 86868686. Bp.

一 さまよへるものよ たちうへりて
 あまつふるさとの ちよをみよや
 つよをבקくやめる そのころを
 ちよよりおくりし たまものなり
 二 さまよへるものよ たちうへりて
 ちよなるみろこの そのみまへお
 まことのかいをば いひあらせ
 ひどをえらすとも ちよのえきり

三 さまよへるものよ たちかへりて
 耶穌のあしもとに とくひれふせ
 きみとあせれきて みてをのむし
 こぼるくなまだを ぬぐひたまえん
 四 さまよへるものよ たちかへりて
 十字架のうへある 耶穌をみよや
 血を^ちのながるゝ みてをひろげ
 いのちをうけよと よびたまへり

102 第百二 TODAY. 6161. F.

一 けふ^チ主がまねく きたれや
 やみぢあゆむ さまよふひと
 二 けふ^チ主がまねく みまへお
 へりくだりて えたがへ
 三 けふ^チ主がまねく 死^しのとき
 さむきの日も とほうらじ

四 けふ主がまねく いそぎて
 三 さげどころを もとめよ
 五 いまぞまねく みたまお
 身もこころも まうせよ

103 第百三 DORRANCE. 8787. E.

一 うきよのなまに たよふものを
 耶穌きみあされま 來よとぞまねく
 二 ひうし御弟子らの おやお目うれて
 きたりしごどくに きみおまたがへ
 三 きえうするたから くつるこがねお
 ひれふしつうへで きみおまたがへ
 四 よろこびうなしと そのをりをりに
 きまのたまねきの こゑぞきこゆる

五 こそゑのまにまに きまおまたがひ
 あめなるみくに すすませわまへ

104 第百四 ZEPHYR. 8388. (L.M.) E.b.

一 どぼそあたすむ たびとをまよや
 いともゑづかに おとなひたまへり
 二 さきにもまむく たうきたまひしが
 いまもたすみて 應へをまちたまふ
 三 いともあいらしき たびとどのさまよ
 おのがあたまをさへ かくまでまたひぬ
 四 カルバリやまにて 仇せしわれらを
 なほいつくしみて ともとなりたまふ
 五 十字架のうへにて いのりし君こそ
 世のつみびとらの よるべきともなれ
 六 この身にも主にも 仇なすつみをバ
 いさかひ志りつけ きみを入まつれ

105

第百五

COURAGE. 8884. Eb.

一 耶穌のこゑきけバ つみあるものおも
 ちぐさめあれよと サレムふも山にも
 よばさる

ろのみこゑの うるそしなよ
 たぐふべきものをあらじ

二 つもになやむとさ

君をおもひいでん

來れよすぐさんと
うれしき

まねきたまへる予

三 たましひのうみの

なまたちさわけと

ガリ、をまづめし
宣たまふ

きみのやすうれと

四 見れこゝろくもり

あなまどふときあ

エヌ天を指ていふ
うたへと

どこしへのうたを

106

第百六

I AM COMING. 6686. (S.M.) Eb.

一 十字架の血に わらさきんため
 來よとのみこゑを 見れさきけり

主よ見れと しまがゆく
 おふじかの血みて あらひたまへ

二 よわき見きも

みちうらをえ

この身のけがれを

みなぬぐさきん

三 まごゝろもて

いのる見色の

こゝろおめぐみの

こゑさきてゆ

四 ほむべきうな

まふじうのあい

見きをすくふ主と

ほむべきうな

107

第百七

VOX DEFLECTI. 86868686. Eb.

一 どくさたりやすめ 見色のむねあ
 つうれしかしらを うちよせよと

よむ主のこゑに ちたがひゆき
みもとにいてひを うるうきしさ

二 われこそあたふれ いのちのみづ
うけけるもろびと きたりのめと

耶穌きみのひらき たまふいづみに
つきせぬいのちの さちをうる

三 見れい世のひうり くらきにする
たまみなきたりて てらされよと

よぶ主のめぐみの ひかりをうけ
まよはでみくにへ ゆくたのしさ

108

第百八

IRENE. 757575. G.

一 つこのけがれお おほられて
まことのみちを ふみまよふ

よをばあされま み子をさへ
くだしたまへる あまつうを

109

第百九

DIX. 77777. Ab.

二 身をひくとして よのなかお
うまれたまひし すくひぬし

すくひのうをを うちひらさ
ひとをみちびく うしこさよ

三 あのをたのま 身のが身の
つみをもあらで 死のふちお

あがなひて あがなひて
たすけたまへる すくひぬし

四 ぶふじのうへに 血をながし
その血しほにて よのつみの

けがきをあらひ もろびとを
あらたなる身と なしたまふ

109

第百九

DIX. 77777. Ab.

一 さうえのきみの ぶふじをみせ
たふとさきもの ものうのすうを
ほこるべきこと われおのあらじ

二 かみある耶穌の 志ふじうの海あり
 赤ふうたをきき づみよりすくとん
 うさも赤やとも 血ふこそあらへ

三 手足どかうべあ ちしほあがる
 あいをみよらし あまたのつこを
 ひどりの御身あ せおひたまへり

四 よろづのものを みあむがきみあ
 さくぐるとても 賢にいたらし
 ふの身もたまも 見れいをしまじ

五 みじうきこの世 とうきさいのち
 十字架あつさし きみぶめぐみあ
 つさぬいのちを うるぞうきしき

一 見ぶすくひぬしん 志ふじうのもどあ
 見せらをひきてろ やすきをたまふ

二 かしておくすしき いづものひらけ
 めぐみえあがれて 見色をいやせり

三 見色きよきのその かきやくきしに
 上らんときまでも 志づりあいてせん

四 よ見きたましひよ 志ふじうにきたり
 うのいつくしみを 耶穌おもとめよ

五 いまぞわけばのよ ほしわらえれぬ
 みよそのひうりえ 見色をめぐきり

六 かまのこひつじよ 志ふじうのうげを
 見ぶうへおおほひ 見色をやすめよ

111

第百十一

LENOX.

666388. A4.

一 よろこむしき

こゑひよりせ

角^つふえもて

ふきゑめせよ

よろづのくにびと

よろこびのとしの

きたれるをまきと

きたれるをまきと

二 地^ちのまてより

地^ちのまてまで

わがあされし

つみびとらよ

よろこびいさまで

汝^ながふるさとへと

いそぎたちのへき

いそぎたちのへき

三 聖^{せい}が大きいある

祭司^{さいし}のをさ

耶穌^{やす}を全^{ぜん}き

わがあひせり

つうれしたまふ

あげきを聖^{せい}すれて

やすまおいるべし

やすまおいるべし

四

よろこむしき

としきたれり

わがあされし

つみびとらよ

よろこびいさまで

汝^ながふるさとへと

いそぎたちのへき

いそぎたちのへき

112

第百十二

FOUNTAIN.

8686886. B4.

一 イマヌエルよりぞ

あがれいづる

血^ちしほのいづみに

つみをあらへ

十字架にかかりし

ぬすびとすら

このいづミをみて

よろこびたり

二

聖^{せい}きらもいづみを

ふりくくより

くききぬのつみを

みあわらさきん

かミのこひつじの

あがせる血^ちの

きよむるちのらひ

かぎりあらじ

三

かみのえらみおし

そのたまみあ

わがあたるくまで

聖^{せい}きいづべし

よをさりてのちも

いやけだうき

あらべをうきでよ

すくひをほめん

四 見がふぶき舌を した せうにいりて
 うごのすきるとも てんおてうたせん
 見をいけるとさきも 死しにてのちも
 イマヌエルの血ちを 見がうたとせん

113 第百十三 THE GATE AJAR. 8787. Bb.

一 たへあるめぐとや みのどのひらけ
 主のみいつくしと 世よのらやけり
 たへなるめぐとや あめなるみかきり
 ひらひら 見れきまてり
 二 いづこのたまらも すくみだにせむ
 よろこびむのへて いきたまふべし
 三 ひらがるわたをも おそれですくめ
 おやまの多おほくとも かちの日のし
 四 みまへおのちうた うたふそのとき
 さうえのうむりを ううべおぞうけん

114 第百十四 GERMAN. 57577. F.

一 みめぐこのひうりのあめのみうどより
 いでくあまねく 世よをぞてらせる
 二 死しのうげのおほへる谷たににもみめぐこの
 ひうりをうけて み名なをこそよべ
 三 主のみこゑつうれしみくにきてゆあり
 つみのおもひを きたりおろせと
 四 いまこの日みこゑさらずばすゑの日お
 あまつよつぎと いうでさるべき
 五 主のみこゑよろこびきよてみうどより
 いづるひありを たづねてのぼらん

115 第百十五 EASTER HYMN. 757575. Bb.

一 あまつましみづ ながれきて
 あまねく世よをぞ うるはせる
 ながくの見ける 見がたまも
 くもていのちを へへりけり

二 おまつましみづ 赤がれずば
 つちよりいづる みづの赤ど
 ひどのたましひ いのすべき
 くめやめぐみの ましみづを
 三 おまつましみづ ちよたえず
 ゆたろおあがれ ひとみあお
 いこひをえしむ 主しゆのあいこ
 いづとぞ空もお あふれけり

116 第百十六 MERCY. 777. G.
 一 かみのめぐみと 赤ほうせさらで
 つとのをささる 見れをもたすく
 二 見れ主てきお敵し めぐみにろむき
 赤やめまつきと みまねきたえず
 三 主ての手と見きの いたでをえめし
 信しんなき見れをも かくまであいす

117 第百十七 NAOMI. 8686. (C.M.) D.
 一 うまれしときより こころくらく
 つともあやまちも いやつもせり
 二 おけくれ日ひごとに やむときさく
 くちおも見みざにも つと涙をうす
 三 この身みにつもれる つとのちりを
 いづきのときにく さらひつくさん
 四 耶穌キリストの聖名なおより ちよののみよ
 見みきをあこれとて すくひたまへ
 五 きよきみたまをば わきおろしぎ
 けがれしころを きよめたまへ

118 第百十八 WESLEY. 8686. (C.M.) E4.
 一 かみのこひつじの 見みせらのため
 ころされたまひて 血ちをみせり

二 目れのみみぐため 赤みをのせし
 一 あしきとつともて さからひたり
 三 色くらがをかせし そのつとをむ
 かもとこひつじお みあむせせり

119 第一百十九 COOLING. 8686. (C.M.) D.

一 主からでたきおの たすけをこそん
 みもとと赤きをむ ゆくかた赤し
 二 いやしき色くらを すくせんためお
 きみてそこよなく くるしみたき
 三 きみぐみめぐを あぢをひえが
 こころれのぞみえ みちたるべし
 四 つられしこの目と 主をぞあふぐ
 みうやうくきなむ 色いりにせん

五 ゆるこのおとづれ さこゆるとき
 うるじ色がたまも よろこびみたん

120 第一百二十 LANGTON. 6686. (S.M.) E.

一 色くら赤なく こくにまよひ
 へりゆうぬまを やすそあらじ
 二 天のみりとと とくひらけぬ
 いざたちいでとち ちくにへらん
 三 ちくのくふを ゆたう赤きを
 いまたまづしくも のちにいとまん
 四 耶穌およりて ゆるさるきを
 ふたうびつとさる みちおゆうじ

121 第一百二十一 REJOICING. 757575. F.

一 くらきおねむる つとびども
 あまつひかりお てらさきて
 いぶせきゆめも いまをさめ
 うきしきみとぞ 赤りにける

二 あまつみそのお
 きよきみたまの
 こころのくもり
 きよけき身どい
 三 かみのまさみち
 やまおまよひし
 くいてるへきる
 まことのひうり
 ふさおてる
 うせおこそ
 ふさされて
 かりおけき
 えずして
 つまびども
 その日こそ
 あふぎけき

122

第百二十三

AURELIA. 76767676. Eb.

一 つみおそびゆる
 あくあふる
 目ぐゆくみちお
 うみのみくに
 二 まどひのみちお
 あいのみこゑに
 たしきみちお
 耶穌のみうけを
 わまのどとく
 うたにひとし
 たちふさがり
 とほざうらしむ
 さまよふ目れも
 よびさまさき
 あゆきをうへ
 みるうきしさ

123

第百二十三

RAMOTH. 77777777. D.

三 主の目がつきを
 身もうろらうあ
 いさみてたしれ
 いのちのうむり
 一 あく歎しきうあ
 おの色をあらす
 怒のきままお
 たよふまに
 二 目きのこころを
 かまかる耶穌の
 あくたどみあし
 かまをおろる
 三 このよのためあ
 目がおこころの
 いとおろしく
 目らひのうちあ
 負たまへ心
 よのたせむを
 ちよのかまを
 うあへてまたん
 めまひかりせむ
 かみをもあらす
 たたむきあろび
 日をくらしたり
 世おくだりにし
 血しほをすて
 おきて涙をうし
 こどもあうりき
 身をほだされて
 こゑをもおさへ
 けえしきみちを
 あゆまきたれり

四 いま之全能ある 神ちうづきて
 見よのころろお めぐみをあたへ
 すぎこしみちを うへりまかるれ
 さよきのつぎを おこさせたまふ

124 第百二十四 ELLESDIE. 87878787. G.

一 ちよよ見ぶちよよ いまどりたまへ
 聖子の名おより すくひいだして
 有するものを 爲する見ぎをも
 おぼするまにおお 見れおあしてよ
 二 主のみもとをざり いをらのうちお
 ゆきあやまぬきべ いまをつうれて
 たちうへりいのる 主よあされまて
 みめぐそのもとに うへらせたまへ
 三 果をむすむざりし そのとしつきを
 おもひいだしてぞ あまだにむせぶ
 ちよよ何をもくい みわしのもとお
 たふれふす見れを いだきうへよ

四 世のすくひぬしの 宏ふじのうへお
 つよをおひたれを そのいけおへお
 よりたのミまつる ちよよすべての
 つよとびをゆるし いまどりたまへ

125 第百二十五 PASS ME NOT. 8585. G.

一 耶穌きみ耶穌きみ みすくひお
 見よをももらごぞ いをたまへ
 主よ主よ きくたまへ
 くだけしころろの ねごごをせ
 二 みまへあうちふし 見ぶくゆる
 こころのあげきを あされめよ
 三 きみのいさをわす たらたよらん
 かよ見よこの身を かへりみよ
 四 のぞきのもとある 主のはうお
 あめおもつちにも すくひあし

126

第百二十六

HAMBURG. 8888. (L.M.) F.

- 一 己れをたのまじ 十字架にのぼりし
耶穌よびたまへむ 我キリストにゆく
- 二 己れのためらえて 罪をあらせんため
耶穌おこそすがれ 我キリストにゆく
- 三 己色のまよひつゝ ころのみだきぬ
おそれうたがひて 我キリストにゆく
- 四 己色の目くらみ 主いやしたまへむ
あしもあへたれど 我キリストにゆく
- 五 耶穌己れをむかへ 平安をえんため
罪をきよめたまふ 我キリストにゆく
- 六 耶穌のあいみより やふれたれむいま
へだてのまがきり 我キリストにゆく

127

第百二十七

ARCADIA. 86866. G.

- 一 己れのまふじうの 主おつうへまつる
世をおそきんや 身にしわきば
- 二 己色のともいさか をめきさけべるお
てんおのぼらんや 血おまみきて
ひとりやそく
- 三 主よ己色の勇氣を みことむおたより
ましたまひね このあやみを
まのびこらへん
- 四 己色このさうえの よしや死るとも
ちうきあわり たゞうひひて
あちをえん日

五 主のつたものらガ 勝利ちやうりのころも

衣きかざるそのとき 包かきもともお

やまれをうけん

128 第百二十八 HEREFORD. 86868696. D.

一 包かきの戦たたうふべき あたをみきバ

そのひととつよく 玄くろろいたかし

たかきそのまろも つよきひと

包かれのおそるべき あたふあらず

二 包かきのおそるべき あたをみよや

うきいせめもこず かくみもせで

うたがひおそるゝ そのころお

ふうくひそそめて 包かれをううがふ

三 ころおかくるゝ 包かがあたをも

みたまのつるぎい さしとやせり

またまのつるぎに さしとほされ

おそるゝころの あたの死しり

四 包かれかみとともお 包からみゆけむ

おそるゝことおく カナンのぼらん

包かきのけぼるべき カナンのくみと

このよにあらで うのよにあり

129 第百二十九 RUTHERFORD. 76767676. F.

一 ちゝおるうみと ともおあゆみ

世よふやださきず おだやうおぞ

包かれそぎおよし あめのごとき

たうきころを 主またまへうし

二 むうしをじめて 主まをみしとき

むねおあふれし そのさきとひ

いまといづこぞ 包かきおがらも

ころのよ包かき 包かとをぞおる

三 ちゝさめえつる 包かが平和へいわを

おもひづるさへ たのしかるを

うしおへる包かが ころのうさ

主まよまたかへせ もとのさまお

四 きよきみたまよ みつうひたち
 五 主をうきしませ おひやりたる
 六 つもをばいまい くいぞあげく

130

第百三十

LIFE'S HARVEST. 76767676. Eb.

一 己がまふじりを この身おちひ
 二 みたまのつるぎ ふりうぎして
 三 まごころつくし いざぎよくも
 四 あたをふせぎて たよりふべし
 五 よしや己が身お 死ぬるとても
 六 いざみいくさお ぼくをゆるせん
 七 うちどきあぐる ときをちうじ
 八 まのあたりおぞ みえ己たさる
 九 あまつみくにま うへりぬべき
 十 ときいきたれり 己がまかみの
 十一 みいくさびとを うのまそらに
 十二 勝利のころもを かゝやうをらん

四 勝ちどきあげて たかくうたふ
 五 こゑいさましく きてぬぬきバ
 六 いかでかあたお くだるべきや
 七 勝ちおかちてぞ のぼりゆかせん

131

第百三十一

MILLAR. 57577. Eb.

一 己をのしろ 己をのちうらと
 二 己のむらみ ともにしませバ
 三 あたのもののう 己ををてらせバ
 四 死のあげお ゆくもあろれじ
 五 みめぐきの ひうりのつねお
 六 己ををてらせバ
 七 らきおやみ かさあるみねを
 八 こえゆけぞ み手おすがりて
 九 ちくごめをうく

四 世ののぞみ
 見がたまの
 三 あめあのをやく
 五 ろみの手
 みまへふて
 二 ろちどきのころ

よしたゆるとも
 のぞむみやてり
 あたをえりぞけ
 たのしくあげせん

132

第百三十二

WEBB. 76767676. A.

一 たてよつもの
 十字架のたの
 あたのいくさを
 かちほりてぞ
 二 たてよきうすや
 いざたうひの
 きみが隊あつく
 くもあすわたも

きみがために
 むきつどへる
 うちたひらげ
 いよすすまん
 主のみこゑを
 かどでいそがん
 この身あきべ
 あふりおそせん

133

第百三十三

ZADOC. 777777. A.

三 たてよたてたて
 たのきてたてよ
 よろひとあして
 をのがもちむお
 四 たてよいくさ
 ろちどきわけて
 いのちのかむり
 さかえのきみと

主のちうらを
 みこどのりを
 かみあいのり
 いさみすくめ
 やがてをえり
 あへるときあ
 いたふきてぞ
 ともをさめん

一 サタナのくにを
 聖子のいくさの
 三 たてよたてたて
 たのきてたてよ
 よろひとあして
 をのがもちむお
 四 たてよいくさ
 ろちどきわけて
 いのちのかむり
 さかえのきみと

うち平らぐる
 血あそむ旗あ
 ますらをいたれ
 二 どぢをいとえず
 エスの十字架を
 あめのみふまお

艱難をしのび
 負たる人ぞ
 その名をやく

三 主のみいくさの
 耶穌おさらひて
 いのり求めし

ささげせし
 敵をもゆるし
 證據人あり

四 わどみつゝさし
 おまつさかえを
 こころいさみて

みいくさびとら
 よろこび見つゝ
 身をも惜まず

五 主が主たすけよ
 徒おまたがひ
 わめのみおとほ

うちいくさせし
 見れらもともお
 ろちとさわけあん

134 第百三十四 NEWARK. 57577. Bp.
 一 うきことも
 せまれども
 よりてぞ拒めん

なやみもたえず
 すくいのまろお

二 おほのみの
 よる子らと
 おそれやとある

めぐみのたてお
 あたてふものゝ

三世れのぞみ
 あめおある
 のぞむたのしな

たえゆくときも
 さかえのかむり

135 第百三十五 MAITLAND. 7575. Ab.
 一 キリストのこお
 いお世とたれも

あるべきか
 玄ふじかあり

二 ひかしのとも
 十字架おひてぞ

主とせもに
 玄たがへる

三 十字架をおひて
 さかえのかむり

てんおゆかむ
 たまふべし

四 つきぬたのしみ 主がためお
 三 主のそあへつゝ まちたまふ
 二 主のみ名を
 一 めぐみのふかき ちたたまし
 どこしへまでも

136 第百三十六 PLEYEL'S HYMN. 777. G.

一 すくされし子ら よのうきたびの
 二 遠つおやたちの はまきをうたへ
 三 志心し志のむく どほつおやたちの
 四 つまおけがれて みることうべし
 五 ちほどりあして ちうわぞうへす
 三 ちほつおやたちの
 四 つまおけがれて
 五 ちほどりあして

五 ゆるしのまうた 耶穌きみともお
 二 主をといまして おめおみちびく
 六 みちびきたまふ めぐまうれしと
 一 すべてをすてゝ ちたがひゆかかん

137 第百三十七 EASTER HYMN 757575. Bb.

一 主がたましひよ おそるゝあ
 つよき世のあた せめ來とも
 二 大城のもどぞ まもります
 やすらけき
 二 陰府とつみとえ 主がまへお
 三 せまるとも
 四 主がきみの
 五 おたけきば

三 よをいつくしむ 己がきみと
 十字架のうへお みいのちを
 すてく見きらの あたをふせ
 のちてやすきを たまひけり

四 主の世おのてり みあどべお
 あたがひすよめ ちりぞくお
 さうえのうむり 己がためお
 ちくのみもとふ そあへあり

138

第百三十八

UNIVERSITY. 7777. F.

一 わたぞうこめる 耶穌のつたもの
 志むしたゆまで めさましいの色
 二 あたのをさども ひまをうらよひ
 みかたをつのる めさましいの色

三 あたえひそみぬ かまのよろひを
 あけくれぬがで めさましいの色

四 かちしむかしの つたものたちを
 よびてさげます めさましいの色

五 わたのおそるよ きみのこと心を
 こころおどめて めさましいの色

六 さげまたよかひ つねおめさまし
 かまのたすけを ひたすらいの色

139

第百三十九

BURNS. 86868686. Ep.

一 目さめよ己が靈 ころろさげこ
 ちからのかぎりお いそぎすよめ
 さかえのかむりお 己色のためお
 天おゆくせせむお そあたりたり

二 ものこのひとらの
 くらがりかてみて
 目をほかあふきす
 いのちのぬしある
 一 耶蘇よびたまふ
 三 たへあるめぐみの
 目をみちびかれ
 88 かの日きたらば
 そのほまきを
 六 140 WORK. 767575. F.
 第百四十
 一 どくいそちめよ
 夜^よのきたるぞ
 いそしめよ
 五 つゆの志らたま
 かゝやくまふ
 いそしめよ
 四 二 どくいそしめよ
 夜^よのきたるぞ
 いそしめよ
 三 あさ日^ひてるまに
 かあふまじき
 いそしめよ
 二 ちあもあすこと
 三 よるのこぬまふ

三 どくいそしめよ
 夜^よのきたるぞ
 いそしめよ
 二 どくいそしめよ
 夜^よのきたるぞ
 いそしめよ
 一 二 どくいそしめよ
 夜^よのきたるぞ
 いそしめよ
 三 よるのこぬまふ

141 第百四十一 ROLLAND. 8888. (L.M.) G.

一 二どかまを主と
 さまざまあたへ
 三 何めつゝ目をくらげ
 よまひをみたしめ
 二 あしたあゆふべあ
 いやしきこの身^みも
 いそしませたまへ
 三 いまの世^よのちの世^よ
 いづこあわりとも
 たのしき業^{わざ}とせん
 四 うたひあうたへど
 たへあるみちうら
 えつくすべきうた
 五 うみのおほみまざ
 おもひあてゆきば
 只^{ただ}うたひたへん
 三 よるのこぬまふ

第百四十三

MIRIAM. 76767676. Bp.

一 いざ見れたちて
 さまたげの赤う
 主のあしもどあ
 うのみころもの
 二 うのみころもの
 ふき赤バいうあ
 つみをもいやし
 こころさだめて
 三 われわれの主の
 のぞみをもたじ
 いのちをそてし
 われもいのちを
 四 わが主よわきの
 さくぐべきもの
 たまわがよわき
 醫あぞさうげん

むらがりたる
 おし見けゆき
 ひざまづきて
 すそあぞふきん
 すろにだおも
 けがれをつる
 たまふべしと
 見れうごかじ
 あいの母うあ
 わがためにと
 きみのためあ
 をしむべしや
 主のみまへあ
 赤おもあらず
 こころをのみ
 うけたまひね

第百四十三

OLIVET. 6616661. D.

一 のろひの木あ
 こひつじ
 まごころより
 のぞめり
 二 うのゆたけき
 ひえたる
 ちからをろへ
 もやしね
 三 わがためにと
 ごとくに
 いつくしみて
 をしまじ
 四 死のあだ赤み
 わが身を
 すくひぬしよ
 たすけね

うとませし
 わがすくひよ
 きみをあふぎ
 めぐみをもて
 わがこころあ
 きよけき火を
 きみの死にし
 わきもきみを
 身もたまをも
 たかくよせて
 たまよふとも
 きたりわれを

五 われめぐみの
このよを
たかくのぼり
ゆかまし

つむさのり
またにみてや
ちよのもどお

144 第百四十四 KENTUCKY. 6686. (S.M.) G.

一 わきのかたく
つとめあることを
まもるべきの
こころおとむ

二 かみをあがめ
たましひをすくひ
ととみ死しかぬ
さちを賜たまへ

三 うるさしかる
かきひたるものと
てんおのぼるお
それをせよお

四 世よのためおも
みむねをおところ
いらしこつと
わが任せむたれ

五 われとむねを
すべてのちからを
おさんのためお
つくさまほし

六 主よみまへお
わいと義ぎとをもて
すむわが身みお
よろひたまへ

七 さめていのり
よりたのむことを
たゞ主おのこ
えしめたまへ

145 第百四十五 INTERCESSION. 757575. G.

一 つとゆるされし
こころやすけく
さちおほし
たち來くとも
見れぞよる

二 主さうごきおき
とこしへまでも
いとおきや
めぐみもて
まもりつと
のぞれしむ

三 得るびのふちを

146

第百四十六

ST. GERTRUDE. 757575. D.

三	悔ろびのふちを いとある耶穌お あまつみくにの かみのまねきの	のぶれつと よるわれを 御戸ひらけ こゑをまつ
二	まねきのこゑを こがねえろがね またふべきかた まことのたから	まつわきを よのたから のぞむべき あめあり
一	エホバよきみお そのたましひを 聖山のごとく いとほのごとく	よりたのむ いとよき そびえたつ うごかじき
二	かみのきよけき いだけるあいの サレムの地を やまどかきどお	ともがらを みてこそい まもりにし まざるあき

147

第百四十七

AURELIA. 767676. Eb.

三	主よまごころお 見がたましひを あつかひたまへ ゆきしみそのお	まつろへる ゆるやかお キリストの ゆかしめよ
四	あまつみそのと たまのみかたに さかえのうちお 主どもろどもに	かきやける みちびきて かぎりなく すましめよ
一	主エヌの肩お おろして見れい めぐものちしほ のこるくまなく	つこのおもに やすらたまし 見がけおれを さりてきよめん
二	どもし加きども 見がたましひを うきもあやまも こころのどかお	主のゆたかお やしあひたまふ 主おまかせて よをすごさかん

三 つかれたしたまも つよきまみの
み手おすぶりて ちからをぞえん
あやふきときも きみとわさを
これのころの いとやすけし
いつくしこふ どめるきこの
きよきみたまを どれのうけて
あめあるちこの ころおかあふ
わざをさしつゝ よをさすごさん

一 148 第百四十八 BENEVENTO. 7777777. Eb.
きみある耶穌よ けが色しわさを
あらいきよめて めぐみをたまへ
わが口わがとき わがものさかえ
きみのためおもちゐたまひね

二 わが手につねお 然ふじかにすぐり
きみのちからに よりていとままん
わ色のあゆみを いとすこやかお
きみのとあとお えたがせしめよ

三 わきらの舌を すくひのぬしの
めぐみをうたふ うつせとあして
わがくちびるお よきおとづきを
あふるゝをかり みたしめたまへ

四 こがねえろかね みかとりたまへ
色ものもたで このよにうまる
ちゑもちからも かまのあたふる
たまものさきば ほてるべしやえ

五 色のおもひを きたまのかまの
みむねのまゝに さらしめたまへ
をちさき身をも めぐこによりて
きよきみたまの みやおぞそあへん

149 第百四十九 WHITE THAN SNOW. IIIIII. G.
一 耶穌よころにやどりて われをみやとなしたまへ
けがれにうみしこの身を ゆきよりもしろくせよな
わがつみをあらひて ゆきよりもしろくせよな

二 われらのために主イエスの ちよほをながしたまへば
いまよりきみにまかせて 身もたまもさくけまつらん

三 われらのいまひたすらに みまへにふしてねがふなり
つみにけがれしころを いまあらたになしたまへ

四 ふかきめぐみのちしほに きよめらるゝがうれしき
いのりにこたふわがかみ 聖名をあがめさせたまへ

150 第百五十 ELLESDIE. 87878787. G.

一 世がすくひぬしよ 世をいすべてを
みお世にあげそて きみお志たがひ
つかふるためおと ぶふじかをおへる
身之主にたよりて ちからをまじぬ

二 この世は世が身の たのしむとみど
もとむる得まきと みお得るばすも
こよあきたからの 耶穌きみませを
ゆたけきころお たのしむあふる

三 かこのみちからと ちよある耶穌の
笑の得おあふるゝ あいをしとを
世のみあこぞりて たと世のを
いかおせむるども 世れいととじ

四 耶穌よみそあせ 世のひとびどの
世ををあやますい 世をひあちで
きみぶふどころお 世れをおひやり
あづけきぬむりを あたふるのミぞ

151 第百五十一 REPOSE. 77777. D.

一 耶穌キリストよ きみゆるさすバ
世れをあすまじ この身おとりて
いうにさちある 世さのありども

二 耶穌キリストよ きみをしへすバ
世れのおあをじ かしてきひどの
いかにこちたき をしへありども

三 耶穌キリストよ

きみわゆますバ

見れいあゆまじ

うきよのとも

いうわいざあふ

みちをありとも

四 耶穌キリストよ

きみいまはすバ

見れをゆくまじ

このよをさりて

いうにたのしき

くにをわきとも

152

第百三十三

MARTYN. 7777777. F.

一 見がたましひを

わいする耶穌よ

あまをさかまき

かせふきあきて

あやふきときも

この身をまもり

みもとわのびき

ゆるしめたまへ

二

見きおのほりの

かくれがあらず

たふちうちあき

このたましひを

ゆだねまつきバ

みすてたまえて

あはもあされま

あぐさめたまへ

三

たのぞまつるを

たふきみのまご

たすけのすべて

み手よりきたる

よるべあき身を

そのみつをさの

かげおろくして

まもりたまひね

四

耶穌のめぐみを

あふるるをうり

見れにたらひて

もどめにあまる

たふれたるをを

おこしたるしめ

おどろへたるを

さげましたまへ

153

第百三十三

LEBANON. 6666666. F.

一

あされ迷よふ

よ見きひつじ

かのぐ檻をいで

けさしきやま

さびしき野を

へありきつゝ

身のあやふきをも

あらでぞある

二

見がかひぬし

主エスキミを

やまをものべをも

も色すたづね

あやふき見き

うろし見きを

いださてどくみて

すくひたまふ

三 さまよふ我われを
 めぐみのみてもて
 をりおかへし
 みづからさぐさめ
 けふより我われ
 みこゑおまたがひ
 主をかひぬし
 いのちもをしまで

あこれまつと
 みちびきてみ
 あしたゆふべお
 やしあひたまふ
 まよふことおく
 主をささきじ
 日々ためおせ
 すてたまへり

一 154 第百五十四 ANAGOLA. 86868686. Bp.
 いまわがいけるを
 玄ぬるをわが益えき
 わき主のため
 つねおよろこびて

これキリスト
 わがさちあり
 玄ふじかをとり
 すくみゆかかん
 てんにゆくべき
 おやそあきと
 幕まきおいこひ
 たかくのぼる

二 わが世よをたびおて
 みらいとをるけく
 よあよああきのく
 日ごとにおゆきて

三 わきをキリストと
 そのくるしきおも
 キリストとをもお
 こきとをもうる

ともにゆけを
 あづかるべし
 うしあふものを
 よろこびあり

四 われまことをもて
 みもとにいたらを
 わがあいする子こよ
 ゆづりをうけよと

うきを玄のび
 すくひぬしを
 どこしへある
 詔みことばたまふらん

155 第百五十五 GAUNTLETT. 75757575. Bp.
 一 うまれこしより
 つきのともづあ
 このよのきしを
 すくひのふねぞ

つあがれし
 たちきりて
 えあきゆく
 いさぎよき

二 めぐまのかせお
 えしりしゆけを
 あまつまくにの
 やちちかづける

真帆まほあげて
 ときのおお
 かのきしも
 こちちせり

三 ふねをおほへる 赤まかせを
 たよひと言ひ 玄たがせ
 玄づめたまひし 耶穌きみ
 いまもともにぞ いましける

四 耶穌をわきらと ともあまが
 あだあまたちて さわぐとも
 こころをづかひ うたひつよ
 ふるさとさして かへるあり

156

第百三十六

MERCY. 777. G.

一 汝が心もき荷を 耶穌あちせよ
 そのみことむに たよよりたのめ

二 つねおかたらぬ まことをえりて
 めぐみをほむる ときこそあらめ

三 主こそのみ手お かんちをさよへて
 やそけくかたく たよしめたまへん

四 耶穌のひとたび あいせしものを
 そのめぐみより うできをちれじ

五 天地も逝さらん たよあたひあき
 みめぐみのみえ かどろへゆかじ

六 主をみてころを 赤しとくべしと
 かたくみづから ちかひたまへり

七 耶穌よとせらの どとあうでかぬ
 いえ何とありて せもりたまひぬ

157

第百三十七

PASCAL. 8883. (L.M.) Ep.

一 主がすくひぬしよ 主れいさをあく
 たよそのめぐみを たのみてぞきたる

二 主がすくひぬしよ 主れいつとあきと
 たよその血しほを たのきてぞきたる

三 我わがすくひぬしよ 我われいよいけきと
 たたそのちからを たたのこてぞきたる

四 我わがすくひぬしよ 我われいいうたがへと
 たたそのまことを たたのこてぞきたる

五 わがすくひぬしよ われいいまよへども
 たたそのをしへを たたのこてぞきたる

六 わがすくひぬしよ われいいあやめども
 たたそのやすきを たたのこてぞきたる

七 わがすくひぬしよ われいいやまふせと
 たたそのたすけを たたのこてぞきたる

八 わがすくひぬしよ わがすべてのつこ
 すべてのけがれを きよめさりたまへ

一 耶穌イエスよわれきみを 身みもふとぎと
 わがむねのうちを よろこびあり

二 みかほのひかりを 見みてみまへあ
 いいこふとぎさい更さらに たたのしきあり

三 世よのすくひぬしよ み名なあまざる
 たたのしきのこゑを たたれかいださん

四 つこをばくいたる わがのぞみよ
 うるとしき御名みを よろこびよべ

五 たふるものみえ みいつくしこ
 もどむるものみえ めぐきをたまふ

六 主キリストエスをみどむる ものものむねあ
 ゑめさるるわいと あふたどへん

- 七 之かりなきあいの いかざるかた
- 六 あいなるもれのこ 志るをうべし
- 八 いまのよのちのよ ぞこしへなる
- わきらのさかえの さまみぞめる

159 第百三十九 第百三十九 BEATITUDO. 8686. (C.M.) G.

- 一 主よわれをきみを あいするあり
- わがむねのうちを みそかたせよ
- 二 主のあたとありて のろられたる
- ことあるうきをを こそかひやき
- 三 主よりもまさりて ほろのものを
- あいせしむること ありらしめよ
- 四 主およりでいづる よろこびあひ
- ころもおもひも 死しにてあれよ

- 五 かたぶくるみよあ きくま名こそ
- ありすまたえしく うるえしけき
- 六 わがころろを主の みこゑをまち
- よろこびとさめく さまあらずや
- 七 いとあいする主よ 主のわが主を
- ふりくあいするを ころしめせり

- 八 されど我われのねがふ たかくのぼり
- さらにおほく主を あいせんことを

160 第百四十 WHAT A FRIEND. 878787. F.

- 一 たへおたふとしや わがとも耶穌よ
- いのきつとをもち どりさりたまふ
- やたらさうしあひ いためるときも
- 二 あそれとのみこゑ われをいたえる

二 いのちをよぶるの せちおあらねを
 赤やみまどへども なほ主おそがる
 われらのよわきを 主のちりまして
 そのかおしみを も どもにたへたまふ

三 おもひおわづらふ おへるおもにせ
 いつくしきふかき みまへおおろさん
 よのともいわきを いやしむるども
 主のふどころにぞ おんさめたまさん

161 第百六十一 HOLLINGSIDE. 7777777. D.

一 みちをるべしる きよきみたまよ
 うきよのたびお さまよふわれを
 あされまたまへ かくひにまねく
 めぐみのまこゑ きかしめたまへ

二 わがども耶穌よ わ色をまもりて
 うたがひまどふ やみにあぢきそ
 赤やまのあらし ふきくるときも
 たそけのみこゑ きかしめたまへ

三 世にあるつとめ どくおしをへて
 ちよのみくおの のぼりていこえん
 たま主のさかえ のぞむこの身お
 こよどのみこゑ きかしめたまへ

162 第百六十二 EVEN ME. 878766. G.

一 かみよわ色のいま めぐみのあめの
 あまねくくだれる おどをきくおり
 わがうへおも くだしたまへ

二 かわけるつちさへ みおうるほへり
 たよひとまづくの めぐみのあめを
 わがうへおも そよぎたまへ

三 めぐみゆたかある われらのちよよ
 われをみすぐして 赤ゆきたまひそ
 わがうへおも めぐみ賜へ

四 いつくしきふのき すぐひのぬしよ
 われのたましひお きみをえたとせ
 いつくしみお をらせたまへ

五 ちからのたへある みたまのかまよ
 くらめるころの まちをひらき
 そのひかりを あふがえめよ

163 第百六十三 LUX BENIGNA. 1011041010. Ap.

一 みめぐみあるひよりよ かこめる
 くらきなかにもわれを みちびけ
 夜にくらく家(いへ)とほし 我(われ)をみちびきたまへ

二 わがあしをまもりてよ いかにな
 遠方(とほざか)をまでみんことを のがまんや
 わが身(み)のためにまたと ひとあゆみにてたれり

三 われ(われ)のさだめなき世(よ)に さすらひ
 おそれなきにあらねど ころろい
 たかぶりにえたとがひぬ すぐし日をなほもひそ

四 みちからハかくながく 志のびて

われを祝(しく)したまへば やまにも
 野(の)にも夜のすくするまで 尚(なほ)もみちびきたま(ま)さん

五 あしたの來(きた)らんときに わがもど

えたしみてまた志(こころ)をし 日(ひ)かれし
 かみのつかひのかほと 五(い)みつゝ我(われ)をむかへん

164 第百六十四 TRUSTING. 7777. F.

一 何(なに)ろぶるこの世(よ) くちゆくわが身(み)

あふをかたのまん ぶ(ぶ)じかおどがる
 耶穌(イエス)よお(お)ふじ(じ)つ(つ)み た(た)と(と)た(た)より(より)ゆ(ゆ)く
 日(ひ)れ(れ)をあ(あ)せ(せ)れ(れ)と(と) す(す)く(く)ひ(ひ)を(を)た(た)ま(ま)へ

二 あぐくもどめて えざりしそくひ
 ぶ(ぶ)じかおよりて うるぞうきしき

三 どきもたからも この身(み)もたまも
 みち主(みちぬし)おさ(お)さ(さ)げ(げ)ん われ(われ)を(を)や(や)死(し)ね(ね)り

四 主ありいくる よろこびあふれ
 三 みさかえうたふ うたどこそなき

165 第百六十字 NEAR THE CROSS. 7676. F.

一 わがきみ耶穌よ あいのこがらふ
 十字架のもとお さませたまへ

それのほこり
 おふじつにあり
 おふじつのほかに たうらなし

二 十字架あすがる よわきわれえ
 いまぞあらるゝ ふかきめぐも

三 十字架のうへお よろこびあり
 たえずみかげお よらせたまへ

四 こがねのをかを るるときまで
 十字架のもとを われなきまじ

166 第百六十字 BARTIMEUS. 8787. Eb.

一 うつりゆく世おも ひどりうびゆる
 主の十字架にこら わきのほこらめ

二 みふこのひかりえ つきをわがあふ
 十字架のうへおぞ さまあつされる

三 うきことうちよせ のぞきいらせて
 あうきとあやまお かこまるととも

四 窓ふじかひ平和と よろこびをもて
 わきをばえなきで つねおかきやく

五 さいえひの口いで わがゆくみちを
 ひかりとあいおて かきやかすとき

六 十字架のうへより あがきていづる
 めぐみえまひるの ひかりをうちそふ

七 わざとひさいさいひ よしあしともひ

十字架によりてぞ きよくせらるゝ

八 せかりあらざる ときをかきとの

平和へいわとよろこび かしこにみちぬ

167 第百六十七 ROSEFIELD. 77777. B⁵.

一 ちゑとちからの もとあるかみよ

いとちろうしく かよひきわきお

かみのちからと ちゑをあたへよ

二 わき世よあきせ かみの子こあきバ

この世よのことお ちろかちりとも

ちゝのことにい さとからしめよ

三 かみのめぐみと やまよりたかし

うみおもまさる そのふかさをバ

せかりあるべき すべこそあけき

四 ちやめるとさも よろこぶとさも

ひとしくちゝの めぐみをおもひ

みいつくしみを わきわすれじ

五 このよのひとと わきをすつるも

うからやからの わきをうとむも

まことちゝの あいとはあきじ

168 第百六十八 ROLLAND. 8888. (L.M.) G.

一 あめにのぼりにし 耶穌きみのみちを

ふみてこそすすめ みかはをみるまで

二 キリストのみちと 死しをいでいのちお

うつるみちあきを われいさみてゆく

三 罪つみをのがきんとて もだユふるまにまに

いよくたましひの 濁おぼきんととるとき

四 耶穌きみのみこ いとまうるましく
 わきこそみちあき 来よとぞよびたまふ

五 つとあるこの身も めしにまたがひて
 みもとにすゝめを めぐみをぞかうふる

六 もとめえしきみを われひとにまめさん
 このかそのもとあ のぼるみちありと

169 第百六十九 BETHANY. 61616661. F.

一 わがみかまお ちかづかん
 のぶるまちと ぶふじかお
 ありともあど かあしむべき
 わがみかまお ちかづかん

二 さすらふ間に 日にくれ
 いしのうへお ねむるも
 ゆめのうちに てんをわふぎて
 わがみかまお ちかづかん

三 主のつかひを くもぬに
 かけしえしの うへより
 空ねきぬきバ いざのぼりて
 わがみかまお ちかづかん

四 めさめてのち ベテルを
 たてゝかみの めぐみを
 いよゝせちお たゝへつゝぞ
 わがみかまお ちかづかん

170 第百七十 ARLINGTON. 8686. (C.M.) F.

一 かくむかりつみに けがれし身を
 すくへるめぐみえ いともたふとし

二 つこのちやふきを わきおまゆし
 やことこのやすきを たまふわが主

三 らきよのたびぢお ともあひたまふ
 めぐみおゆだねて いよゝすゝまん

四 さかあさこの身の いさたゆる日
うへある御殿みとのの いのちをうけん

五 あめつちほろびて さりゆくとも
かまこととしへお わがともあらん

171 第百七十一 GREENVILLE. 878787. F.

一 あく皇みかのさみある エホバのかみよ
あきのおまよへる わきのたびと
マナのごとく天てんの かてをふらせよ

二 つきせぬいづもの ちがきをあたひ
たちのぼるくもの さしらをたのミ
みちびくひかりと ともにゆかまし

三 エホバよみたこの ヨルダンのかえを
わたりておそきす カナンのみくにへ
そとみてゆくべき みち茂をしへよ

172 第百七十二 JEWETT. 66666666. D.

一 かみよ見きを みちびきゆけ
見れたま主の みちをあゆまん
いうにくらく けさしくとも
みむねあらむ 見れいとせじ

二 見れみづから こころまよお
見がつどめの みちをとらじ
主見がためお えらみたまへ
主のまおまお たましくゆかん

三 見ごもどむる うへのくにを
主のものあり されをそこへ
のぼるみちの えるべもまた
主およらす心 まよひあまし

四 主よのむべき 見ごさかづき
とりて見れお さづけたまへ
よろこびをも かあしををも
満みだしめたまふ ままにぞうけん

五 主よみづのら
 己のちのら
 己のことごと
 よよき己をも
 己のみちびき
 智慧ちえともあり
 みあまもりね
 まよひいせじ

173 第百七十三 HE LEADETH. 8888. (L.M.) C.

一 いつくしみふかき
 この世のたびぢを
 主の手てひかれて
 あゆむううれしき
 主のともとなりて
 あめてにのぼりゆかん
 にぎさふさチどもにも
 われをぞみちびく
 おづべきたにまも
 やすけくそぎまじ
 死しのかえにゆくも
 主のたすけあきバ

174 第百七十四 HOMEWARD. 1071071010107.A.

一 われまたく主のものど
 たゞ一様いどうのいのりせん
 かみのみこころをなし
 ひとくなすのほかなし
 なりなづつねに
 よろづのいのり
 わがこころをみむねの
 たすけよわが主
 二 ありまさぬところなく
 全能ぜんんなるきみにかたく
 かみのみちわれらが
 みなあされみにとみて
 またあいにとむ
 われこつたのゆ
 さとるもさとりえぬも
 たゞしくがある
 三 わがもてるものみな
 たまものなるをわれに
 かみのちよのたまもの
 あふれいづる感謝かんしやをば
 めぐみによれる
 さとらせたまへ
 むくゆるにすべがなき
 みもとにかへさん
 四 ふかきみこころにより
 どりさりたまふもわれ
 なふをうかこち訴いへん
 エホバのいまもめぐみ
 わがものみなを
 なにをかなげき
 いなわれハ聖名けいめいをほめ
 ありとがうたはん

五 世ハわが暫しぢすらすらふ
 ものをたまちえぬころ
 ふるさどにわがかへる
 むなしからぬものなし

たびにしあれば
 ことわりならぬ
 としまでいひとつだに
 やすみのあらず

175 第百七十三 WONDROUS LOVE. 86868686. D.

一 わきやめるときお
 わきらおかたりて
 耶穌のくるしみを
 わきらのいたまを

あぐさめあり
 血をあがえ
 ちもひやきを
 速おされり

二 くるしめるときお
 かみのまもへある
 サタナほうたれて
 ちまたのうちに

めをさまして
 ヨブをまきバ
 いたくあやま
 かみをあがむ

三 わざえひのときも
 かこいいつくしむ
 火をもて鍛ふる
 身をやくむかりの

よろこびあり
 子をむちうち
 ことをまきバ
 苦をもまのむん

176 第百七十六 ST. CRISPIN. 8886. D.

一 わがたよるともい
 うき世のたびちも

あまつ聖子おれバ
 おそれあらじ

二 みくおをえるかお
 赤はあぐさめあり

へだつるたびちも
 主ともおれバ

四 世ののぞみいつき
 かえらぬみめぐみ

よのともいさるも
 つねおともあふ

三 世ののぞみも信も
 いつくしみふかさ

こころみおあへと
 御手おどがらん

177 第百七十七 PORTUGUESE HYMN. 11111111. G.

一 主の聖徒よあもへかし
 いかによきかたは信仰の

神言のうのうちに
 いあずあむかれたりしや

二 避ごころをえんと耶穌に
 みことせにまざる言を

のがれゆく者にのたまふ
 誰かいひうる者あらん

三 我ハめぐみの手をのへ
 ちも人を強くしつねに

せん)のうの臂をましのへ
 りの身をささへて扶けん

四 われふかき河をわたり 明けよと命するとき
 かなしみの水かうへ へにあふるることなし

五 ゆくみちへ火にひとしき 試練のあひだにありとも
 ゆぐみ充足ひぬれを ほのほも害なひあたはじ

六 われはたゞなんちの海を ことごとく焼つくして
 こがねを精ならしめん 欲するの他いあらざ

七 わが僕いらいのさか 越ゆくまでかそりなき
 わが愛をあぢそひつゝ つねに樂しみて世をへん

一 主よ主のあやを くるしむまのび
 世あやせし日を おもひいでつゝ
 わ色をあこれと たすけをたまへ

二 うきへかあしと ラザロのたかに
 そゝぎし奇ミだ おもひいでつゝ
 わ色をあこれと たすけをたまへ

178

第百七十八

GETHESEMANE. 77777. D.

三 さびしきそのあ 奇げきたまひし
 つき奇きさまを おもひいでつゝ
 わ色をあこれと たすけをたまへ

四 身をさへころし すぐひを奇せる
 きみがめぐみを おもひいでつゝ
 わ色をあこれと たすけをたまへ

一 179 わがきみ耶穌よ そのかあしみを
 わ色のこゝろを とめしめたまへ
 わ色をみづから 奇げきのふらあ
 つねあまづきて うかふせぞあき

二 み子ある耶穌の かすかぎりあき
 そのくるしとを わがをかしたる
 すべてのつとを おもにをあらし
 つかれいやして やすきをあたふ

179

第百七十九

RANOTH. 7777777. D.

三 キリストおくと わがをかしたる
つとれのろひを いかにかのびを
その聖名おより よびまつらす
ちなるかみお いかでかどかん
四 たかきにいます めぐみのちの
さとしあん耳の むしにひとしき
わがかおしとの こゑももらさず
さしてめぐみの こたへをぞたまふ

一 180 第百八十号 VIRGINIA. 7777777. E.

一 かみをとること あたをぬわきも
かおしむとに われをささふる
ちからのみての ありとしえらる
耶穌キリストよ きみのその御手
二 わがもろもろの ことむわれの
くちおいでこす のぞみわ色の
めおかくるきと かみこゑおき
こゑをもきけむ われ手をたれし

三 かおしとせまり ものさへいへず
つかれまどろと 目さめてみき
あめのみつかひ なたへあたり
いよと手をあげ わがかをよむん
四 よしやひとよお そちかきくもり
日つきてらさず げおそろしく
世のちりゆくも われにおそれ
めぐみのかみと つねおどもあり

181 第百八十一号 LOWTON. 8787. Eb.

一 からべをたれたる わがたましひよ
おきてよろこびの ひかりをあふげ
二 かおしとまぼめる われをあこれむ
ちよりめぐみの つゆぞまたる
三 見がすくひぬしと つまのおもにを
見れよりおろして 手をとりたまふ

- 四 みこころをあらざる よのつとむびとら
- 三 いよいよそむけむ いよいよあいら
- 五 かゝるみめぐを 見すれて見せぬ
- 六 志を去るそむけど 耶穌の見すれず
- 七 見があとまたひて かへき見が子よ
- 八 見が子よかへきと よびかけたまふ
- 九 かゝるいつくしと よにたぐひあし
- 十 見れどこしあへむ 耶穌さみみをらん

182 第一百八十二 COURAGE. 8884. Eb.

- 一 奇とだのたにある このよにさまよひ
- 二 奇げくものさきけ かみのこゑのいま
- 三 きこえぬ
- 四 かみのこゑが いとうれしき
- 五 なみだをぬぐさんと よへり
- 六 二をしきひとり子を うしあへるぢやも
- 七 見つくしむつまに 見かれし夫も
- 八 三奇きけ

- 三 やまひふくるしみ まづしきをうきひ
- 四 のぞきをうしあひ たのまききものさ
- 五 きくべし
- 六 四かみのもちゆゑお せづかしめをうけ
- 七 耶穌のみ名のため せめらるゝものさ
- 八 きけかし

183 第一百八十三 SORROW. 656565. Bb.

- 一 往てあんなの かあしきを
- 二 みあうづめよ この世にさ
- 三 かあしとあり いでゆきて
- 四 これをふかく はらむきよ
- 五 二 ゆきておのぐ 室あいら
- 六 よるまづらあ おもひみよ
- 七 すくひぬしあ 三奇つげよ
- 八 さらば耶穌の めぐきをえん

三 ゆきてつげよ 主のあんぢの
 赤げきをまか ちりたまふ
 ゆけすくひを たまふべし
 かも任のあり やすきをえん

四 ゆきていの色 つうれたる
 よびきものよ ひたすらに
 耶穌あすがれ さらば主の
 御あこれまを たれたまさん

五 いたくあやま つうれさて
 休きんとする たましひを
 耶穌あゆきて ちかぐさめよ
 その赤げきを ほうむきよ

184 第百八十四 ST. AUGUSTINE. 836886. A4.
 一 きみよみめぐまお 己れこそたよらめ
 たよる己れに みすくひをたまへ
 いさをえおけれと すておたまひを

二 いさをあき己れの つまのためにとて
 十字のうへお ちかぐさせたまひし
 ちしほをたのこて みもとにゆるん

三 ほうろびよりすくひ ちかぐさめをあたふる
 みたまをもて かみをちとよぶ
 子とあるめぐまを えしめたまへ

185 第百八十五 BALERNA. 8686. (C.M.) A4.
 一 きみよ己れの信す 主のちうらを
 かしこみて命令お ちたがひゆるん

二 かみのまことより まよひいでよ
 ひどりゆくときい ちかぐさめあし

三 主よ己れ信すれと おそれのくも
 己がめをおほひて くらくおせり

四 われたまいのりて ちかぐさめをもて
 みちからをもとめ ひかりをよむふ

五 主よしんにれ信ずれど 己がこころの
 ひやくうふありて よわきをある

六 主よわれのねがふ ちうらをそへ
 まうすることろを あたへたまへ

七 耶穌よわれのしん信ず 己みからでり
 たきうれ己がたまを たすけいださん

186 第百八十六 LANGTON. 6686. (S.M.) Ep.
 一 己色のともぞ 耶穌さみおて
 己色の主あつける 主のものあり

二 あたの志い己さ いうにつよく
 いうにつきさくも ものどのせじ

三 耶穌を己れの ふどころおて
 ひそくおさくやさ さげましたまふ

四 のこみよりて やすけうらんを
 もとめあむるもの ちうきをさんど

五 主どうへある そのみくに
 うるさしきまを たてたまへり

六 のしこにゆき 信仰しんかうをもて
 のぞみしことみあ みるを見べし

七 己がためにと うへのくに
 そあへられたるを よろこびうたふ

八 己がまあてを てらせる日ひを
 わいするきみある キリストあり

187 第百八十七 THOMPSON. 6686. (S.M.) F.
 一 うみおやまお たづねいるも
 己がたまのやまを いづこおある

二 己がたましひ のぞみぞあき
 たうらもほまれも つひおくちあん

188
DULCIANA. 757575. C.

三 うきこの世と へだつる天てんあ
 二 まことれのぞみと うらやきあり
 四 見みが身みつゆと きえうせきを
 一 よれのぞきれたえ つまぞのこちん
 五 つみのやろび とくのぐれよ
 主まよるのぞみぞ どこしへある
 一 あまつひじりの すみあそぶ
 きよさかたへお 見れもまた
 つひおゆうまし あさゆふお
 のぞみまちつゝ たのしめり
 二 たのしみのぞむ ひじりらの
 きよさうたより 赤あかがれくる
 みづおけがれを わらひさり
 いさぎよき身みと 赤あかりぬべし

189
DESIRE. 57577. D.

三 うきよのつとも 是こゝろがれて
 けがれなき身みと 赤あかる見れの
 いのちの終はつらん ゆふへあそ
 あまつひじりお ともあそびん
 四 まとひちやみし たましひも
 そくひのぬしの めぐみあて
 あまつひじりの ひきあいら
 どとあたのしく あそびそらん

189
DESIRE. 57577. D.

一 かみあくば いうにしてい
 慰なぐささめあん みあやろびゆく
 たのまき世よお
 二 あきらけき めぐそのみちの
 あるものを こころのやまお
 三 ふとまよふひと

三 見がこころ みたまのみやと
 ありてこそ つむらみゆれ
 うみのまこと

四 かさりあき まことのみちを
 えるべあて さだめあき世あ
 まよえずもがあ

五 耶穌きみの かくひのまぢを
 ふそのぼり わまつみくにの
 さうえこそ見め

190 第百九十 NAOMI. 8686. (C.M.) D.

一 むあしきひと夜の ゆめの世あ
 やまれもたうらも たのむべしや
 二 志むらくうとやく よのさいとひ
 たのしとみるまあ うきあうとらん

三 うつくしむとあり すがりるとも
 こよあきめぐとの 主を認られじ
 四 主の名をこころあ ちがくまるとし
 のぞみのよろこび みたしたまへ

191 第百九十一 HOLLINGSIDE. 7777777. D.

一 このよのとみと たうらのことい
 見きあどふとも 見れいこたへじ
 ひどのたのしむ このよのものい
 見がたのしとど するにいたらし

二 見れよこのよに のぞむものあし
 見色のれぞとの たまキリストぞ
 このよとすべて ころものごとく
 ふるびてつひあ やぶれうすべし

三 このよの榮華と ちかのごとくあ
 うるとしうるも 志ばむとさあり

- いつたりうざる ひどのたくみと
- たゞときのままの あがれおひとし
- 四 己れの死といふ をせりのわたの
- うからせおそひ きたるを志きび
- こゝろを志しも こゝろゆるさで
- たゞそのときを こそかへをせり

192 THE SOLID ROCK. 8888. (L.M.) F.

- 一 わが身みのれぞみの きみのちしはあり
- 耶穌イエスきみのほかお たよるかたぞあき

ちよへしいこそぞ 己れの立處たちどなれ
われのたちぞなれ

- 二 かぜいとはげしく 浪なみたつやまよも
- のぞみのいうりを 主なのみもとにありん
- 三世よのたれとたゆる いまそのきはあも
- のぞみいうごかず みちうひをたのむ

193 ST. FAITH. 11111111. G.

第百九十三

- 一 己みづかがふるさとのすみうと
- たうさうへのくにかれを
- よにいやそむとこそあし
- おもひ己みづかづらふとあらじ
- うそのつかひのよること
- あまつみくにのすみうに
- きたれと己れをまねきて
- みらとにうたひつとまつ
- 二 赤あかやまの己れをうあざし
- よのたびちをいそがしむ
- たのミ赤あかきいうきよあり
- 己れみづかのこゝろに赤あかがぬせじ
- 三 ひどのたてしみやこあらで
- つとどら色いろひ赤あかきさどに
- ゆきてみそこにすミ赤あかんと
- つねおのぞむたのしさよ

四 見がちよのくにをつぐと
 いまの世にしあらざれば
 こゝにこゝろをどよめじ
 のちのよをぞいそぐるよ

五 いをらあざみもいとせず
 之奇の志とねものぞまじ
 見れり耶穌のふどころあ
 いこそんときをまちのぞむ

194 第百九十四 ST. AGNES. 8686. (C.M.) G.

一 あそきもうきへも みあさりゆうん
 きくもいとたのし きみぐみあそ
 二 つうれし見が身あ やどきいこひ
 うゑしたましひに マナをぞたまふ
 三 いのちよまことよ みちあるまよ
 見がたうへうたを うけたまひね

四 こゝろもおもひも よ見くあれど
 まことのみすがた あふぐときと
 五 御徳おかあへる たうへをもて
 きみのとさうえを ほめうたふべし
 六 來るその日までの 主のめぐみを
 せうあきくちもて うたひてあらん
 七 見を世をさるとき みあをほむる
 たへあるあらべお めをさまさきん

195 第百九十五 AYRSHIRE. 86888888. F.

一 よろこびつうへて 主をたうへうたさん
 そのいつくしみの あめつちあみてり
 ほろびおあちいる 見れをもあこれと
 かくひをたまえる めぐみぞおほいある
 二 ちよろづのわたの たえせせめ來ども
 あは平安をたまふ みめぐとぞつよき

一 主よへるころを 主よをあるれども
 二 みいつくしこそそ つねあうとらざれ
 三 死のうげのたにを たどりゆくときも
 おそれを去たまふ あされまどふうき
 よのたびえてあを みまへあすくみて
 いよくよろこびて 主をたうへうたさん

196

第百九十六

REVIVE US AGAIN. 5565565. F.

一 うみの聖子 世あくだり
 ひどのつみを 身あへり
 さればこそ 耶穌とよべ
 見れら耶穌を ほめたうへん
さんびせよさかえり 主のものか
 ふたうび見れらを あこせアメン
 二 うまやける みたまこそ
 やみよをのへ 明くして
 みそくひを 世あめめせ
 見たまのかみ くだりませ

三 みめぐもと いつくしみ
 十字のうへあ あらされて
 きよ死血の けがれたる
 世をあらひて きよくせり
 四 主のあいお 見がころろ
 はげまさをて たましひの
 火のごとく もえたちね
 主よあされみ たそけよあ

197

第百九十七

BEULAH. 8686. (C.M.) Bb.

一 やうほうつとさし ゆふ日のうげ
 見づらみのこれる 見せのいのち
みつらひよ つかせのち
 ところへのあふちとに のせつ入れ
 二 死をさへしとさで 見れをあらせし
 主あまみゆる日も いまをちうし

三 あめのふるさとを さよふらもとの
主の御側にまたん のこるともぞ

四 うの世のみそらお ひうりたえぬ
きみのみさうえを みるうれしさ

198 第百九十八 COOLING. 8686. (C.M.) D.

一 みじかきこのよの たびのともよ
まをしのむうれて さあふとも

二 ふたゝびあひみて ともにくたらん
こころをおとさで いさみすゝめ

三 主の手おそがりて たらまづらふ
もとあるまらさ のぞきてゆけ

四 たまの戸ひらきて ちうりとももの
うへるをいまうと まちたまへり

五 あとにおくれぬて ともをみやる
こころをみくにの さしまたゆうん

199 第百九十九 LINDISFARNE. 78784. Bp.

一 主いきたまへば 死ぬるをおそきじ
地おいとまらさ 墓おちからさし
ハレルヤ

二 主いきたまへば 死のほろびからさ
つきぬいのちに いるべき門あり
ハレルヤ

三 主いきたまへば よろこびつらへて
そのみさうえを ひたそらあらささん
ハレルヤ

四 主いきたまへば その守護より
世も死も陰府も 見れらをうばさじ
ハレルヤ

五 主いきたまへば あめつち萬物を
をさむるかみど 聖もみぞまじまじ
ハレルヤ

六 主いきたまへば 主のやどみと
そのさかえとを うくるぞうれしき
ハレルヤ

200 第二番 ST. CROSS. 8888. (L.M.) F.

一 みよ耶穌にありて うまにするもの
ふたゝびめさめて おげくとまがさき
二 をそののあたにも おそひやぶらき
死よあんぢの刺の いづこぞとうたふ
三 そのめさむるとき ゆたけくめぐまれ
たゞしきにありて 神のこゝろほをそん

四 主のそくひぬしの みちうらあらされ
かゝやくさうえお 見れあきたるべし
五 あゝいうに幸ある 主のさきぶらぞや
くらさのおそれも ふたゝびきたらば
六 やそらかおふして たうきどころより
きたれと呼たまふ 夜あけをこそまて

201 第二番 ST. SILVESTER. 8787. F.

一 世にてまたあえぬ 世うれおあへど
主およりてまのび みむねおまうせん
世おあぶらふるも あめあへるも
みむねのやうなく めぐみおもきじ
三 うきひのうちおも 主いつくしみの
あぶさめおよりて 主むねをたうへん

- 四 いや世をさりにし あいさるともい
- 三 さうえのむりを うけてよろこぶん
- 五 いま世うるれども わめあてあふ日
- みむねをよろこび ともにぞうたさん

202

第二四三

ST. AGNES. 8636. (C.M.) G.

- 一 どものよをさるを あげくべしや
- 死に主あまみゆる 門あぞある
- 二 世きらのやすきい あめああきべ
- 死よきたらざれど ねがひいせじ
- 三 あまがらぞうふる あどのあしまん
- 主もぞうふらきて さうえをうく
- 四 主ああるれらも そらあをらじ
- みこゑのひささあ ねぶりのさめん

203

第二四三

RETREAT. 8888. (L.M.) B.

- 五 わめあるみうどの ひらくるとま
- 主あともあされて みもとにゆうん
- 一 わめつちのたまあ 神をよしませり
- 寶座のほとりた わがやすきすまう
- 二 ものたまえうせ 世をつきまつきと
- みくにぞうごうす どこしへおさうゆ
- 三 やとひとつこにて ほろびせせまれり
- たらしさみさむさ 誰うのまぬうきん
- 四 このよをさがるく みづよりもさやく
- ひとりのべあさく さあよりこのあし
- 五 ぞうあまこの身を 主あゆだねまつり
- みくらのほとりあ どこしへお住さん

204

第二百四

STONELEIGH. 878777. D.

- 一 うつせそのうらみ よしくつるとも
くちぎるたましひ みくにうゆきて
こがねのまぢお いやのよやけり
- 二 赤みだのたにより たうきにうつり
どこしへのえるに たえせぬおの
みそのふうたふ たのしつつきじ
- 三 のこれる見れらも このよをえおれ
たのしきみそのお ふたうびあひて
かみのめぐみを ともにぞうたさん
- 一 赤はまをしの せしめぐりて
さるもあきも すぎさうおを
見きもさきに いこひをきる
とものさうお ゆきてねむらん

205

第二百五

BLESSED HOME. 66666666. F.

- 二 赤はいくその あめあらしを
このいそみや うちくるおらん
見きをやがて 赤まうぜやみ
まづけき日と 赤るをまてり
- 三 赤はあまたの 赤やまわりて
うき赤みだも こがるうおらん
さきど見きを どこし赤へに
よろこびある くおうがいらん
- 四 すくひぬじよ 主の日のため
御血をろうぎ つきをあらひ
見がころを きよくおして
ちこのもどお ろへらしめよ
- 一 さりにしほどの こしりたを
おへりみすれを うつせその
もぬけのあらと 赤りしほど
こころのいうで きえぬべき

206

第二百六

DULCIANA. 75757575. C.

二 かみのまさみち ふこのぼり
 まめにつうへし うみの子
 よにのこしつる あいの果
 いろものえらで かぐさしや

三 赤まかせいとも あらきよに
 ううらえらから ひどのため
 うきをまのべる あいころの
 のちのよまでも おちぞらめ

四 知識ちしきをすたり どみもまた
 さゆきを耶穌お またがへる
 いやしきをまお をまおこの
 赤しつるまざも いやさうえん

五 おぼろみみたる こひつじを
 まのあたりみて 見がともさ
 あまつほかひと もろともお
 エホバのあいを うたふべし

第二百七

ST. SYLVESTER. 8787. F.

一 志づらみさしくる ゆふ日のうげお
 よをさりしとものおもるげのこる

二 とう赤くうきよを さりにしともを
 玄のべるころを いまものえらせ

身みのえあるれども こころのとも
 たのしきあめにて どとにすまこし

四 ろとやさいでくる ほしやそれのと
 おもふも天あまにゆく みちのえるべり

第二百八

IMAYO. 7575. G.M.

一 見がたましひよ 羽はをわけて
 あまつみくにふ たちむのへ

二 日月ひつきもつちも ときほろびん
 のけりそくみて みぎにゆけ

- 三 みづのちがれて うみおおち
- 海のはりうへお たちのぼる
- 四 かみよりいでし このたまの
- らみおのへらぬ ことやある
- 五 まよへるものよ かきしみの
- あきまさみちお とくうへれ
- 六 主のよろこびて わめおまそ
- ちこのみもどお ともきひさん
- 七 ちこのみくにぞ うごきさく
- たのしみもちて たゆるあし
- 八 海らびゆく世お こころをた
- とめでさくめや わまつくに

- 一 いえかどけさしき ヨルダムおの
- こあたのきしべに ちをしたちて
- げおもうるさしき じがかりをひ
- さきをふくにをぞ うちあがむる
- 二 みづさきよらかお やまをわをく
- 野おもそたにも みのりまげし
- 世のたぐひからぬ あめのカナン
- けしきいいうにと おもひやらる
- 三 かみのみ子エヌの 御世にあきば
- よるをわとさくろ みあうせさり
- どこしへのひうり てりのをやうん
- ひうりのまほを とくみまほし
- 四 ちこのみう海をバ うちあふぎて
- ふどころお休せん 日ぞまたる
- ヨルダンの川おと たのゝるとも
- おそれずとくもて 見たりゆうさん

210 第二十章 AZMON. 8686 (C.M.) AA.

- 一 たのしきくにあり 喜びきともぞ
うきこと見すれて かしこにすまん
- 二 どこしへのさるに 志ほまぬさあ
おほへるところぞ 見かくにある
- 三 そのくにへ見たる うみちちうし
ひどの岸べおたち 志ほまよへり
- 四 まよひのくもさり され見たりて
みくにみえぬきば 見れおそれじ
- 一 見せのうきよを 見たるたびと
うきひとあやま 身をしろこめむ
のがれてぞゆく おまつふるさと

211 第二十章 GUIDE. 77777. G.

- 二 かしこおきみえ 見せらをまねく
つうれ見すきて いてひにぞいる
- 三 よろこぶところ おまつふるさと
- 三 おめうぜあらく わが身をうてり
ときさへわりす やさるいへあし
間さくいたらん おまつふるさと
- 212 第二十章 MESSIAH. 7777777. F.
- 一 わ色のすみうた このよにあらで
さるううへある たのしきくにぞ
主なるキリスト わきらのためお
ところ備へんと さきだちゆけり
- 二 志まかせあらし このよのあだを
こえゆくやども われをわろれず
まづうみねむる ひとよのゆめの
さむるときころ てんのみあとなれ

三 われうるさしき
 さうえのきみの
 つともあやとも
 ちとどせもにぞ

うのくにゆき
 ひうりをわふぎ
 死もあきさに
 ながくすすし

213 第二十三 HEAVEN. 767676. G.

一 わが主の御世ぞ
 わめのみやゐの
 聖名とみちうら
 こころわたへ

うるとしのる
 うのたふとさ
 とこしへまで
 くちおぞやめん

主のきさむる
 見ればとりあん
 つねふがまつ

二 主のみよと
 てる日いとあ
 べしのさらめさ
 あめのうてあ

やこの夜あし
 ひうりたえず
 きえうすとも
 てりなまさらん

三 主のみよと
 たまいたのしと

みだれもあし
 主のよろこむん

あやあめでたき
 げふえたとしや

主の御世
 ゆきてすまさん

214 第二十四 ST. BRIDE. 6686. (SM) B.

一 主がたしき
 よろづのものみあ

審判者よ
 おぢのしこまん

二 あがあひたる
 のすみきすすとき

たををどらん
 見れをめすや

三 みたまのうち
 されどもさうほを

見きいやし
 見まくほりす

四 みたまを召し
 見れの名もきあむ

たまふときあ
 あげさいのあ

五 その日あげき
 まどいとあう色を

ああらしめそ
 まづめたまへ

六 末日すゝりのふえ きこゆるとき
 せい者じやとみまへふ たふせたまへ
 七 さらばこれの うたふさんびん
 あめのおほみやあ ひよきまたらん

215

第二四十三

THOMPSON. 6686. (S.M.) F.

一 たふとき主よ いまこれらの
 こころおきたりて やどりたまへ
 二 信しんとあいどを あたへよらし
 主ああるよろこび あちとひえらん
 三 はのりがたき いつくしそ
 たけ廣ひろたのさを えらしめよあ
 四 さらば主 耶穌イエスよりて
 凡すべての教けうくくいと ちのらをまさん

216

第二四十六

ST. LAWRENCE. 8838. (L.M.) G.

五 主わがが教會けいの おこさふ業わざ
 おもひふまさりて のぞみおこえん
 六 わがあをきし 主わがの家族かぞは
 あまつのみおよく さうえを歸きせん
 一 主わがが主わがよ我われらの たふとき血ちをもて
 購かひたまひおし 主わがのいへをあいそ
 二 その壁かべのきよく 主わがのみまへおたち
 いしをえり固かたく 主わがのうへおかけり
 三 主わがの家いへのためお いのりをつねおし
 せごころを盡つくし ちから茂さかをしまじ
 四 たのしき交まじわり たふしさちかひお
 よろこび溢あふれて 主わがのあいをうたふ

- 五 多くひぬし王よ 聖手のもろくの敵より見れらを せりいだしたまさん
- 六 眞理あるかぎり すべて地のほまを天のさいとひ皆 シオンおこそ歸され

217 第百十七 BALEIRMA. 8686. (C.M.) AB.

- 一 へいこのきみある 見れのかまよ 名いある聖名を あぶめうたふ
- 二 御世とこしへある 己の主エスよ たうへのみつぎを うけたまひぬ
- 三 かふものさうりし よむさむきも いまさまもられて やすくぞそまん
- 四 あげきてもとめし ろのこともを うたどさきり

- 五 かみよこのみやの 平和をもて 見きらのむつみを つぎたまへ
- 六 見きらの牧士と 心をあせせ めぐみの勝をぞ たうへまつる

218 第百十八 MARLOW. 8686. (C.M.) G.

- 一 主のひつじかひよ 耶穌おさらへ いのちをすてにし 耶穌おさらへ
- 二 鳥のきのひつじを すてよあげし やどされびとおと さらふさうれ
- 三 鳥のがこひつじお またこひつじをも ありてあいせよ
- 四 けとしき野やまを こゆるときも 心をみらびきて さきだちゆけ

五 かきねをこえくる ぬそびとらぬ
おのぐこひつじを ちうむくをう

六 主のひつじかひよ 耶穌おちらへ
いのちをすてにし 耶穌おちらへ

219 第二四十九 ALETTA. 777. F.

一 シオンシオンの聖山サキヤエお たちてすくひを
つたふるものゝ おしりうるとし

二 耶穌わたにうち シオンのみたまを
をさむとつぐる こゑのきよけさ

三 このこゑをさく みとぞさらさる
ささのひじりも つひおえざりき

四 みひうりをみる 目めのさいとひぞ
よとのひじりも みせしてされり

五 かみのみやこも ややざとせでも
すくひをうるを いとひよろこぶ

六 耶穌のめぐもを あめつちおみつ
きみとして仰あやげ よろづくにびと

220 第二四十八 RATISON. 77777. D

一 耳みみがすくひぬし パンを取とりて
きよきむしろを ひらきとじめし
例たとひおほくの 世よをへてたえせ

二 耶穌きみの身みを 志こころるものころと
きみぐふたゝび きやさんときまで
耳みみそれぐたみの このパンをさうめ

三 きよきためしめ みたそのねむる

やとのよごろる つみびとのため
まにませし主の あいをあらせそ

四 聖名をよぶもの
 ことむあらさし
 ひとつむつみを
 くらぬたごへど
 パンおこそえめせ

五 きたれえらから
 このめぐみある
 くちぬまことの
 主おあるともよ
 にくと血をうけ
 かてとせよかし

六 耶穌よ色らの
 身もたましひも
 このゑるしもて
 あぶあされたる
 主のものあるを
 あらしえたまへ

221 第二四三十一 AURELIA. 76767676. Ep.
 一 主よををりまで
 世のたよりひも
 主みちびきあを
 つうへまつらん
 つねおいませ
 ああうおそせん
 まよひいでじ

二 おみのみまへあ
 のえらでまもり
 うちのたしめよ
 たごへのうたを
 たつるちのひ
 世のあたお
 世ぐくちあ
 たえしむあ

三 名利のあらし
 さわぐときにも
 あるさいましめ
 世ぐたましひを
 よくのあみの
 みことむもて
 あるさすくめ
 まもりたまへ

222 第二四三十二 BLOMENTHAL. 77777777. E.
 一 世をらんとさあ
 わいのみうまよ
 いのりをさうて
 ちぐく世をらを
 きみのものあり
 たうみくらより
 この世のちの世
 主のものどせよ

二 世をらんとさあ
 世のあらそひの
 きみのものあり
 うちにもまもれ

二 やこののみちよ いのちのきこよ
ひりりのさどに みちびきたまへ

三 見せらんとぞに きみのものあり
主よこのもろく よとさひつじを
あされみふうき まもりのまたあ
おきてちのひの のりを祝せよ

四 見せらんとぞあ きみのものあり
みめぐみにより 見がともしきを
たすけおぎとし つみをゆるして
つちよりあめあ みちびきたまへ

223

第三十四章

ORIO. 75751575. D5.

一 貫とさ見が主よ つみの身
くらさたびぢあ ごまよひぬ
あゆよりいづる みめぐもの
ひのりをてらし みちびけあ

二 おが赤ひの血あ すくこれし
われいいまより たさきみの
みちびくみ手あ よりすがり
みくにのまぢあ すくまゆらん

三 きみのまもどあ 見がのみの
みいりのがれ うれしくも
きよきまもべの ますあいる
ろのみしるまの バプテスマ

四 ゆるさるる身あ さいまひの
世あたぐふべき ものすあき
見が身も靈も みあさ上げ
聖名をたへて 日をすごさん

224

第三十四章

AVONA. 7575. G.

一 よまのひぬしあ やまあまを
すめるひつじあ あまたあり

二 ことほのよびき こひつじの
ふどころおさへ いたさりぬ

三 ささばちひさき ひとらをも
うらしめあすき いやしむあ

四 主のみすくひの ろせあらぬ
身おもあよびて もれずあき

五 ろのみめぐまひ 目が子輩も
もれじと忘れが いとうれし

六 みまへおさくぐ をさあ子お
あこれとの御手 ろへたまへ

225 第二四十三 PLEYEL'S HYMN. 777. G.

二 ちくあるかみよ このをさあを
めぐみのくにう うけいきたまへ

二 みすくひぬしよ このをさあこの
もとのけがれを とりさりたまへ

三 さよきみたまよ このをさあであ
わうさころを もたしめたまへ

四 ちく子みたまの あまつみうみよ
このをさあを あえきみたまへ

226 第二四十六 SHO. AN. 8686. (C.M.) D.

一 たへふるるとしき シロアムぶその
きしべをおほひて ゆりささおほふ

二 かよむあしもて 平和のみち
あゆむ兒子のさま かくやありあん

三 くすしき感化力あ ひあるとも
きらで神あゆく ぶちぞあほま

四 時^{とき}えてさうえし はあもつひに
 三 しをき^きのつりある ときやきぬらん
 二 ひともすくみゆく ひととともあ
 一 ふゆが色のけしき 身^みおきたりせん
 六 ひどの世^よのためし いのああるも
 五 ゐみとともあある 身^みぞやすのる
 七 主^まもみどり子^こひて 世^よお生まれ
 八 ひどののよむきを あをきみたまふ
 九 をさなきときおも おいおも死^しおも
 十 たゞ耶穌^{イエス}ありて 世^よをすこさかん

227
 第三十三章 TELL THE STORY. 76767676. G.

一 いともかしこし 耶穌^{イエス}のめぐみ
 二 ねろぶる身^みおも のぞみをあたふ

きみがたまえる あめののてあ
 うえしこころも あきたらひぬ
 世^よにあるうざり 主^まのみめぐみと
 そのみざつえき うたりつとへん

二 世^よのたのしみを 主^まのめぐみ
 ととにうたらぬ たのしみある
 耶穌^{イエス}のめぐみを うけしむき
 もさなくひとあ ゐたりつけせん

三 すくひのめぐみ つぐるむき
 たのしみあふき うたどかりぬ
 ねろびをいでし このよろこび
 あまねくひとあ えさせまへし

四 たへにくすしき 主^まのめぐみ
 世^よおみちじたり あるうひなき
 わきをもすてず めしかまへば
 たきうもるべし 主^まのすくひあ

228

第百三十八

HEBRON. 8838. (L.M.) Bp.

- 一 かみよあされみて みめぐみをくだし
みのほのひりをを じきらにてらしね
- 二 さらばちよろづの くにてさてまでも
そくみてすくひの みちをのべつたへん
- 三 いとたのきらみよ すべてよのたみお
さの文のみ名をば あがめさせたまへ
- 四 じがかみの御世と 主のみそくひとを
一のひとあべてお たのしませたまへ

229

第百三十九

ORTONVILLE. 8686. (C.M.) G.

- 一 じきらのつみをを あがめよ 耶穌の
ふのきみめぐみの さりりがたし

230

第百四十

MISSIONARY HAMN. 7676. D.

- 二 そくひぬし耶穌を ほめたまへんお
ちよろづのくちも 赤はたるまじ
- 三 そのいつくしみと やさきをわたふ
つみとがうきひも みあきえとてん
- 四 じきのきみ耶穌よ みあおよりて
ひろむるをしへを たすけたまへ
- 一 きたのさてある こほりのやま
印度お有といふ 珊瑚のしよも
あのアフリカの てる日あつき
いさごのさちも みあさけべと
- 二 ああ憂まよひの このくさりを
空りはあちてよ たそけてよと
こゑあされおも せちあきこゆ
いかでためらひ をるべきうい

三 かみのめぐみ
あまねくおよび
けしきもたへお
さうお人のみ
くさ木おさへ
さるとあきの
うるさしめる
つみおけざる

四 うへより智慧お
見の身いいうで
くらきおまよふ
てらさでかくし
てらされたる
このひるりを
世のたまらお
秘おくべき

五 メシヤの聖名の
その日をのぞみ
そくひぬしある
御世をあまねく
あがめらるゝ
いよはげみ
見がおほ君の
世おひろめおん

231

第三十三

MIRIAM. 76767676. B.

一 たへぶたかりし
あきのかりいれ
夏さざり
やがてきたらん

あみだと空もに
うたと空もにや
まさしたねい
うりい色爲らん

二 かかしていま
うちあげきつゝ
たそふれどきお
たり穂になひて
つとめをさし
たねまけども
こおねおせる
うへりきぬらん

232

第三十四

WEBB. 76767676. A.

一 あしたのひりり
くらきやと夜の
地おそむ子らえ
おとだおぶらに
やうあらしれ
きえゆくとき
めをさまして
つとをくいぬ

二 うあむらえらふ
まらせをきけを
みだれさじぎて
いくさおこそは
うぜのおくる
よものくおえ
シオン^{シオン}のやせの
おもむくめき

三 ことくにびとを 見がかしこむ
 かそのみまへお ときひきふし
 よろづのたみえ ぼごころより
 めぐみをえたひ さらをわふ々

四 世のつみびどの あいのみこゑの
 めしおえたがひ すぐひぬしの
 ふうきめぐみを くにぐにより
 みもとおきたり もどむるかり

五 あかたふとしや すくひのゐた
 よものくにぐに ちがれめぐり
 つまあるたみも 主きたれりと
 よむふ日までい ちとまよりそ

第百三十三

ZION. II IO II IO. G.

一 めあうるとしシオンのおど
 みちのひうりてりいづ

くらきにまよへるたみも
 やみをいでよよろこむん

二 めやくシオンのあけぼの
 たのしき日あらこれぬ

イサラエルもことぐにも
 どもにさいえひをぞえん

三 あき野のささきおほひ
 いづみとさかがれいで

ゆたうあるそのおのたり
 よろこびのこゑおこらん

四 おほうみよりもくがよりも
 みよ主のめぐみをみよ
 たふときすくひのみこゑを
 よもおあまねくきこゆ

第二四十四

BRADBURY. 87575787. Bp.

一 げふさいをひある
 あめおもつちにも
 うみやまこぞりて
 うたひてたのしむ

あまひのごとく

耶穌きみのひつりき

うらやきのぼる
もろびとあふげ

二 たゞうひのやみぬ
 もとにせしりゆき
 あたのぢやみあき
 よりてやすむべき

三 みふみのちうひの
 その日のきたるを
 やみにすむたみも
 よろこびみるべき

第二四十五

CASKEY. 76767676. G.

一 じれらのかみの
 のたきえろかり
 ときのためすけろ
 まどへるときの

二 たけりあらぶる
 のみなくみせず
 あたおまさりて
 あたのたくみの

三 ひどのちのらひ
 勇氣もたゆむ
 のみのえらべる
 全能のまをらる

四 主よたらたまへ
 たへあるちのら
 じれらをさへへ
 じらされしむる

主が主へりくだれる
こころをがごとつふる

まきみをよみしたまふ
こころのいさをよめ

二 ころにありてひきふせ
氣息をすひてのけみの
いやさみにもまへに
いとこへにうるいさ

たましひこそいのりの
よろこびみちあふるれ
のぼりてゆく信仰を
果をまごにむはご入し

三 かこのおをばるるるし
つとびとらのくさりぞ
ひうりの耶穌によれる
世のまごさびいとま

つねにこのみやまをち
ごみにとけごまれよ
たましひをかがやかし
みうごちに似せらま

四 ちよのみうこよ子ある
このみやにてひとしく
よろづのものこまこと
主こそまみのまみされ

はくひぬしよみま
あぢうしてまきらま
みくらのもとにふして
うごのうみとよま

239

聖書四十字

MARLOW. 8686. (C.M.) G.

一 のみのみやのため
うつくしじともよ

やすきをねがふ
めぐみあはさ

二 ひたすらにいのる
のぎりあくさうえ

このおろみや
いよやすうき

三 きたしめるものよ
こころをあせて

みやのためお
ともおいのと

四 かみあるエホバよ
このみやおよりて

さうげまつる
さうえあはさ

240

聖書四十字

DOWNS. 8686. (C.M.) D.

一 かみのみめぐみを
主のいつくしみを

たうへうたひ
やめうたふべし

二 みめぐみのつねお
いつくしみもまた

みやをさらす
どこしへあさ

三 めぐみのひうりえ
たえあくてりいで

このみやより
やみをてらせ

- 四 いつくしみのみづ 赤がきいでよ
- 三 めわけるたましひ うるほせせよ
- 二 やみちにまをひて ねろびゆきあん
- 一 世のひととく來よ いのちうべし
- 六 うるほひつきさて もゆるつみお
- 五 くるしむたましひ きてうるほへ
- 七 主のいつくしみと めみのめぐみ
- 八 このみやのうちを さあきさらず
- ハ ろのいつくしみを つねおたよへ
- ホ ぞくみめぐみを うたせしめよ

241

第三十四章

GAUNTLETT. 75767575. B4.

- 一 きよきみうみと キリストの
- やまよりたりき うつくしむ

- ラ みよりふりき みるめぐみと
- ワ グ日の本お めふきさぬ
- 二 いざさらからよ わがどもよ
- ホ ふじのみえた ひるがへし
- タ へこのをえを うちわけよ
- カ みのみくおを めとやさぬ
- 三 いのりのいへお つとふ子ら
- ヒ とせせごとお かすをろへ
- オ トめおまざる 主のめぐみ
- 記念のこの日を いとふあり
- 四 またくるとしの けふの日を
- さら百千の かすまして
- こゑさへたうく いやひとぎ
- めぐみをころい うたふらめ

242

第三十四章

EVANGELINE. 76767676. D.

- 一 わらべのちうい あめおありて
- ころよのちうお いとまざせり

ろのいつくしみ
うさらぬものと

とそふあきば
あづくるあり

二 わらべのすまひ
よのすまひより
をさむるものを
ろのさいえひも

あめふありて
いとやすけし
主エスあきば
うぎりぞあき

三 わらべのうたひ
あまつうひも
すくひたふふる
よろづ世までも

あめふありて
よろこびうたふ
こゑたのしく
たえざるあり

四 わらべのかむり
うとやさわたる
主を見てあらひ
ろのよきかむり

あめふありて
あしたゆふべ
またがひあば
うらべふうけん

五 わらべのころも
いとうるさしく

あめふあり
のとやけり

主のきせむやと
みまへあいでよ

まちたまふ
いとことも

第二百四十三

EDEN. 61616764. Eb.

一 たのしきくお

てんふあり

聖者のさのえ

かゝやく

耶穌をあがめ

よろこびうたへ

こゑをあげて

たふへよ

二 主のみまへお

きたれよ

あためらひを

とくこよ

樂しとおほく

うれひのつきぬ

きみぶともお

いませむ

三 主あるかみの

をさむる

くあつとどひ

よろこぶ

かしておゆき

さのえをうけて

聖者をもお

のとやけ

- 一 わめおまじませ
おやかええ
きかざるや
まゝたまふ
さちおやし
- 二 わめおまじませ
おやしき見さを
かみえよるひる
見さをもちさせ
おやのみえ
みたまふや
よしあしの
見たまへり
- 三 わめおまじませ
いつとるとまお
おみのくれし
おらはにまりて
おほのみみ
えらざるや
ことまでも
みさむくゆ
- 四 わめおまじませ
見せらめぐみ
おやのみみ
まもれりや

- 一 ひとやのさる
おのれゆけを
うみやあり
- 二 こまやのさる
つひおつもり
まごごら
くごさる
- 三 いやみじのさ
のざりさきの
つらのまも
世せのあらん
- 四 見がちひさき
見をつみお
あやまちも
おとそあり
- 五 あいのこと心
このよを天の
ちひさくも
エデンをあさん

- 六 をさあごらの 手^てあてまく
- 七 いせちひささ あそれみの
- 八 たねえのえを まだえらぬ
- 九 國^{くに}までせやく えびこりて
- 一〇 ゆたけき實^みを むそびつゝ
- 一一 よろづの人を めぐむあり

246

第二百四十六

ST. CONSTANTINE. 7516. D.

- 一 あそれみふらさ かきの聖子^{みこ}
- 二 いのりのこゑを きゝたまへ
- 三 さざをゆるして しがうちの
- 四 つきのさづきを ときたまへ
- 五 きよきのぞみを たもたせて
- 六 あまつみくにお いきたまへ

- 四 このやまぢより みひかりへ
- 五 ちびくもちと ありたまへ
- 六 あそれまふらと かこのみ子^{みこ}
- 七 いのりのこゑを きゝたまへ

247

第二百四十七

ST. SYLVESTER. 8787. F.

- 一 主^みよるをさあき 己^{みづか}の身をめぐみ
- 二 主^みよ夜のふしどお やすくつゝせよ
- 三 この日^ひをやそけく くらさせたまふ
- 四 きみがみめぐみを みまへあたへん
- 五 ことゆることおく うゑることおく
- 六 たまものゆたかお あたへたまへり
- 七 たそけのひさを ちほどりさらで
- 八 よるまよそぢらに たすけをたまへ

五 いつくしむともど 己^カの身のため
ゆふへのいのりを 主よきうたまへ

248 第二百四十八 STOCKPORT. 10.10.10.10.10.10.10. Bp.

一 わが主すくひのをぞよ
たましひを御手^{ミテ}にとり
ふさはしきものをせよ
つくりなしてつひに
こゝにをこへをうくる
かみのきよきつとめに
みかたちをこのうちに
パラダイスにうつしね

二世のけがれよりいだし
十字架のよろこばしき
口^{クハ}ごとによしをせよ
志のお主のみこころを
聖言^{ミコトコト}にておふしたて
おもにうたふるちから
くるしみといたみとを
りのこころとをなせよ

三 主のたけきつはものぞ
あまねく世^ヨのをてまて
あたへさくうけたるを
いくるもとを死^シをわ
よもにいのみすまませ
ふくいんをひろめしめよ
あたへさくしてあたへ
もうびとにつげしめよ

249 第二百四十九 FAREWELL. 5787878787. G.

一 みうまのたまへる
ミガけるまあびの
たがひあむうれて
いづこあゆくとも
まあびのひうりを
うちのひうりを
いへをたちいで
いへちあむうふ
ともになけたる
うまやうしめよ

二 まあびのまをにて
くさりえほどけし
むうれいのあしく
へだてぬともどち
世ああそつとめを
むそべるあいの
ちぎりのふうし
志のびのぬるも
たがひあたすけ
のぞきたのしまん

三 見れらがあいそる
またしめるともど
まことくわいとを
まよきよろこびの
どこしへのよまで
まあびのいへと
いへのううらあ
むねとつとめが
たえせあるべし
うまにめぐません

250

第二百五十

EVAN. 8686. (C.M.) A^b.

- 一 見がすくひぬしよ 見が主エスよ
- 見せらのともをば ともあひゆけ
- 二 そのくにへるへる たびのまぢを
- うみにもをうにも まもりたまへ
- 三 見れらさてまたの ましへあたち
- やうけをみやりて あはいの色り
- 四 いつくしむともよ よるもひるも
- たゞそくひぬしお すぐりてゆけ
- 一 いまとあれて 見うれゆけど
- こころのなきをじ 主のみまへお
- 二 うのみ見さを ともおつとめ
- あちし主およりて いよくとげまん

251

第二百五十一

BOYLSTON. 6686. (S.M.) C.

- 三 いまたがへそ このこの御田みはた
- やがてうりいさを あめおをさめん
- 四 主のやそみお ともにいりて
- やそらひたのしむ ときをのぞまん
- 五 うのときころ 見うれあけき
- とこしへあむつび みるへおそまん

252

第二百五十二

HOME. 7575775. A^b.

- 一 むすぶいも背せの うのいへお
- 見が主もともお つらかりて
- ちうのみうこの みむねおかれる
- いとひのむしろ 祝いわしませ
- 二 みまへおきよく さらびたつ
- いもせのちぎり ちよかけて
- あたらせどもに たすけいそしみ
- やどころつくし 主おつうへん

三 玄赤いとおほき ちのちりお
 ことじめでたき ころをへ
 あされとふりく ちさけおちて
 さいとひ家お たえざらん

四 きよけきあいの まじたりお
 ちぐさめつきを おもき任も
 たがひおのち ともおにちひて
 よろこび進まん 主のみちお

253

第百三十三

WAKO. 8888. (L.M.) Bb.

一 大いある神よ つねおまもりまほ
 ちのらある御手を 見れらほめたふ
 二 新らしき年の 主のあいをしめそ
 めぐみいたえせじ 年またをえるも
 三 いへの内と外 よるひる見かたず
 みめぐをうけて この年をそごさん

254

第百三十四

BYFIELD. 8686. (C.M.) F.

四 見れらの前途 くらきやみかれど
 みちびくひありお 身をやそくゆだねん
 五 福福よしあし ともお見が神の
 見れらのよろこび またやそみどころ
 六 主の愛の我お のぞみをあたへて
 おどろへさのえお たら主をほめしむ

一 四季を司さどる めぐみふりき
 神の賜もの 見きらおみつ
 二 主の守りおより このひとよせ
 安けく過こし めぐみをおもふ
 三 今年の日いつき 見ざもをえり
 よろこび労苦 ちかどびさる

四 いやの記憶さへ
審判の日ひに
うせんとすれど
またあらされん

五 恵みふうきまよ
大いある罪つみを
としとつもる
ゆるしたまへ

六 見れらぬ恵めぐを
空しく月日つきひを
つねおあたへ
あすごさせそ

命いのちをたらん日ひの
ゆさうる備そなへを
ちよのいへお
あさしめよあ

255 第二百五十五 LUBECK. 777. G.

一 ほめよたふへよ
ふうきめぐみと
見れらのかこの
いつもうたらす

二 日ひごとたがたで
ふうきめぐみの
あまつ日てらす
いつもうたらす

三 夜よごときらめく
ふうきめぐみと
つさほしうせむ
いつもうたらす

四 早苗さなへうるほす
ふうきめぐみと
あめつゆたまふ
いつもうたらす

五 田面たのめゆたけく
ふうきめぐみと
みのりたらす
いつもうたらす

六 いまいあぐらお
ふうきめぐみと
田實たのこみたしむ
いつもうたらす

七 これおくさへて
たふときりてを
見がたましひの
あめよりわたふ

八 よろづのたまよ
ふのきめぐみを
見れらのみみの
ほめよたふへよ

256

第百四十六

HINOMOTO. 6616361. E.

一 己がやまとの
けがしき
とこしあへお
己がうみ
くにをめぐみ
きよめたまへ

二 己があいする
あらぶる
世々やすけく
己がうみ
くをまもり
うぜをまづめ
をさめたまへ

三 己がひのもと
みくにの
世々みこころ
己がうみ
ひをりをそへ
すびたとあし
あらせたまへ

257

第百四十七

BARNEY. 88888888. D.

一 あめつちの主ある
代々の祖たちを
おほのみの御手
たえずみちびけり

えげれる酬ぐさ
やすけさいえねお
みおのりつくして
くにをおきたまふ

二 みめぐみすれし
御手いいまもあは
とまりてゆたけく
いよゝひのもの
たみをもみすてず
このくにのうへお
さきとひをあたへ
ひをりをぞそふる

三 わいおとむかみよ
みめぐみをおもひ
やまをうつりさり
きたらずあるとも
いつくしむたみに
いださしめたまへ
えるあきいつひお
主をうたえしめよ

258

第百四十八

GRANGE. 878787. F.

一 あめある寶座お
えちちてよろづの
みかみをたゝへて
めぐみのひをり
くにをさむる
よろこびうたへ

二 みいつくしみにて つねおまもられ
 おそれなくやすむ このくにたみえ
 一 よもおみさかえを つげざるべしや
 三 やすけきこの日と このよきくにを
 わたへしみかみを うやまひあぶめ
 そのみこころをぞ くに成まし
 四 くにたまエホバの みこゑをききて
 たかき首^かべをさげ つみをあげきて
 三 主の十字架^かの もとにひれふせ
 五 十字架のひかりの よもにかゝやき
 道^{みち}をおほひかくす くもふささらし
 あきらけき世^よ茂^むバ きたらせたまふ
 259 第三百五十九 AIKOKU. 757575888. A.
 一 あめあはせして 世^よ茂^むをさめ
 つちあるくにを ぞへたまふ

主の身^みはまへお みめぐもど
 みいづのしこみ ふしをぐむ
 ころもことども あまつちほきか
 よろこびをつらぬ
 二 めぐみをうくる くにのたま
 ことむりあきや 主をあいそ
 う堂^{どう}之^のわたかく うちやそく
 たまさいえひを たのしめり
 うつくしきくと このしきひの口
 いっにあそとせき
 三 あめあろびゆる たうやまも
 地^ちおふそたにも みどりあそ
 之^のやしもどもお ることこの
 ひうりにあひて 果^みをむだへ
 主^をころたうへめ みやこひさなへて
 感謝^{かんしゃ}のこゑをあげん

260

第二百六十

MENDELSSOHN. 7777777. F.

- 一 讚美^{さんび}の^き色^{しき}の^らの
ちよろづの^たみ
みつうひも^みあ
まいづの^しこ^き
- 二 めぐみの^ざ座^ざより
あいそる^くに^く
主^のみ^うあ^をそ
つねお^平和^わと
- 三 たみの^よろ^こび
國^{くわ}内^{うち}の^きよ^く
まへ^たげ^のむ^ち
安^{やす}け^くつ^うへ^ん
- 一 ころの^まづ^しき
たの^しき^みく^にさ
- かみお^き歸^きせ^べし
あまつ^ひじ^りも
こゑを^あせ^せて
かみを^たく^へよ
- さいと^ひの^まが
あ^がれ^てあ^ふる
み^め目^めに^まも^られ
自^じ由^りを^たの^しむ
- とこ^しへ^みち
た^しき^によ^り
う^くる^こと^あく
色^らの^かま^お
- もの^よろ^こと
汝^なが^もの^あり

261

第二百六十一

BEATITUDO. 8686. (C.M.) G.

- 二 の^あし^める^もの^よ
あ^まさ^めら^るべ^き
- 三 に^こや^うあ^るも^の
め^ぐこ^のち^うひ^の
- 四 う^ゑか^むく^ごと^く
ま^たふ^うの^ひと^さ
- 五 あ^をを^むこ^ろを
か^この^あれ^みを
- 六 こ^ろき^よき^もの
み^うみ^おま^みゆ^る
- 七 や^らら^ぎも^とむ^る
か^みの^こと^よを^れ
- 八 義^ぎの^ため^おを^し
さ^うえ^のみ^くに^を
- ま^をし^まの^べ
と^きた^ぬべ^し
- さいと^ひあ^り
く^にを^あつ^ぐん
- た^しき^こと
あ^くと^きあ^らん
- い^だく^もの^ま
ま^たう^くべ^し
- よ^ろこ^びま^て
と^きあ^るべ^し
- ひ^どい^{さい}と^ひ
さ^うえ^をう^けん
- せ^めら^るも^も
あ^がく^うけ^よ

262

第二百六十二 MAGDALENE. 75757575. F.

一 ころろのきよき
身^みをあらがねの
いたらのみちを
こがねのまらふ

二 ころろのきよき
おどりおまを
うきよのちりを
きよきみやこみ

三 ころろのきよき
つみのやだしを
すくひのぬしお
あまつみくに

四 ころろのきよき
この世のどみを
さうえのかむり
かみをみるとき

ろのひとを
つちおをり
あゆむとも
いたるべし

ろのひとを
けがされぬ
うちをらひ
いりぬべし

ろのひとを
たちきられ
むすびつき
のぼるべし

ろのひとを
むさばらで
たのぞみ
ありぬべし

263

第二百六十三 ST. GERTRUDE. 75757575. D.

一 あかかしがまじ
よものくにびと
すべてのたみを
むさしきことを

二 もろもろのきみ
をさらどまもみ
エホバのかみと
あたとかりて

三 あめおまします
うのまきものを
おほみいうりお
えらびしきみを

四 見れおもとめよ
よろづのくみを
地^ちのえてまでも
あしてあたふと

いうまきを
さむぎたち
うちつとひ
さうるぞや

たちをまへ
あひさうり
メサイヤあ
さうらへる

おほりみい
あさみつと
あぢしめて
シオンおたて

さらば見れ
ゆづりとし
あがものと
宣^{のたま}まへり

第二百六十四

DUKE STREET.
8888. (L.M.) D. No. 12.

ちくも子もきよき
みつめる聖名をい
みたまも神あり
ひとしくわがめよ

第二百六十五

OLD HUNDRED.
8888. (L.M.) G. No. 38.

ちくも子みたまの
あめつちこぞりて
めぐみある神を
よろこびたくへよ

第二百六十六

ORTONVILLE.
8636. (C.M.) G. No. 229.

われらがあがむる
さのえとみいつい
ひとりののみ
世々つぎぞられ

第二百六十七

AZMON.
8686. (C.M.) Ab. No. 66.

ちくのかみまたま
世々どこしあへお
聖子ニスとあ
みさのえわれ

268

第二百六十八

OWNS.
8686 (C.M.) D. No. 240.

父と子みたまの
むのし今のちも
たふとき神お
みちのえわれ

269

第二百六十九

SYCHAR. 8787. D. No. 57.

ちよろづの國も
父と子みたまの
しやへやでも
聖徳をはめよ

270

第二百七十

VESPER HYMN.
87878787. D. No. 9.

耶穌きみの功績
聖靈のたすけを
こころを協せて
たくへうたの聲
おのみめぐも
ひとしくわがめ
いろしみつうへ
くちあたやすお

271

第二百七十一

NEWARK.
87577. Bb. No. 131.

さうえある
みめぐみを
よろづくにびと
ちく子みたまの
はめよたくへよ

272

第二百七十二

ITALIAN HYMN.
664661. F. No. 32.

あめのたうき

寶座にます

おほ神の

さうえの世々

てりかやく

はめようたへ

いざとも

273

第二百七十三

FATISBON. 777777. D. No. 87.

あめある聖徒

地あるみたま

ちと子みたまの

たふとを神を

世々としへお

はめたふへし

274

第二百七十四

PORTUGUESE HYMN.
11 11 11 11. G. No. 177.

めぐみをえし神のため

たのしみうたへよほめよ

あめつちをば治しめす

ちと子みたまの神を

275

第二百七十五

VENITE.

聖詩第九十五篇

率^{いざ}これらエホバおむかひてうたひすく

ひの磐^{いは}にむかひて喜^{よろこ}むしきこゑをあ

げん

おほら感謝^{かんじや}をもてるの御前^{みまへ}おゆきエホ

バにむかひ歌^{うた}をもて歡^{よろこ}むしきこゑをあ

げん

ろいエホバの大^{おほ}あるかこゑありもうく

の神^{かみ}おまされる大^{おほ}あるこゑあり

地のふかき處^{ところ}みあるの手^てにあり山^{やま}のい

ただきもまた神^{かみ}のこゑあり

うみの神^{かみ}のものろの造^{つく}りたまふところ

早^{かろ}ける地^ちもまたろの手^てにつくりたりたま

へし

いざ^{いざ}を^をら^ら拜^{かが}み^みひ^ひを^をふ^ふし^し我^{われ}儕^らをつ^つく^くを^を
 る^る主^{ぬし}エ^エホ^ホバ^バのみ^みま^まへ^へに^にひ^ひざ^ざま^まう^うく^くべ^べし^し
 彼^{かれ}の^の民^{たみ}の^の手^ての^のひ^ひつ^つじ^じあり^り
 苑^きの^の民^{たみ}の^の手^ての^のひ^ひつ^つじ^じあり^り
 今日^{けふ}あ^あん^んぢ^ぢら^らが^がろ^ろの^の聲^{こゑ}泣^なき^きか^かん^んこ^こと^とを^を
 の^のす^すむ^む二^二あ^あん^んぢ^ぢら^らメ^メリ^リバ^バに^に在^あり^りし^しと^とき^きの^のこ^こ
 と^とく^く野^のあ^ある^るマ^マサ^サあ^あり^りし^し日^ひの^のお^おど^どく^くの^の
 心^{こゝろ}を^をか^かた^たく^くあ^あは^はら^らる^るあ^あう^うを^を
 ろ^ろの^の時^{とき}あ^あん^んぢ^ぢの^の列^け祖^ぞを^をこ^ころ^ろみ^み我^{われ}を^を
 た^ため^めし^し又^{また}我^{われ}が^が我^{われ}を^をみ^みた^たり^り
 我^{われ}れ^れそ^その^の世^よの^のた^ため^めに^にう^うき^きへ^へて^て四^あ十^じ一^{ねん}年^{ねん}を^を
 歴^よれ^れい^いへ^へり^り彼^{かれ}ら^らの^の心^{こゝろ}あ^あや^やま^まれる^る民^{たみ}我^{われ}
 が^が道^{みち}を^をま^まら^らざ^ざり^りと^とせ^せ
 この^{この}ゆ^ゆゑ^ゑに^に我^{われ}い^いき^きど^どほ^ほり^りて^て彼^{かれ}等^{らう}の^の我^{われ}が^が
 安^{やす}息^みに^にい^いる^るべ^べか^から^らず^ずと^とち^ちか^かひ^ひた^たり^り

父^{ちち}と^と子^こと^と聖^{せい}靈^{れい}二^二榮^{えい}光^{くわう}一^一あ^あを^を

之^{これ}じ^じめ^めも^も今^{いま}も^もか^かぎ^ぎり^りあ^あき^き世^よも^も二^二あ^ある^るも^も
 の^の一^一あり^りア^アー^ーメ^メン^ン

276 第百四十六 TE DEUM.

聖哉頌

神^{かみ}よ^よ我^{われ}を^をら^ら主^{しゆ}を^をほ^ほめ^めま^まつ^つり^り二^二神^{しゆ}を^を主^{しゆ}あり^り
 と^と信^まん^んじ^じわ^わら^らと^とせ^せ
 全^{ぜん}地^ちの^の主^{しゆ}を^を無^む窮^{きゆう}の^の父^{ちち}と^として^{して}二^二あ^あが^がめ^め一^一ま^ま
 つ^つる^る
 諸^すの^の天^{てん}使^しを^をよ^よび^び天^{てん}ど^どろ^ろの^の中^{なか}の^のす^すべ^べて^て權^{けん}勢^{せい}
 あ^ある^るも^もの^のと^と二^二主^{しゆ}あ^あむ^むり^りひ^ひて^てう^うた^たひ^ひ
 又^{また}ケ^ケル^ルビ^ビム^ムも^もセ^セラ^ラビ^ビム^ムも^も二^二間^{かん}斷^{たん}を^をく^くう^う
 た^たひ^ひて^て
 聖^{せい}あ^ある^るか^かあ^あ聖^{せい}あ^ある^るか^かあ^あ聖^{せい}あ^ある^るか^か一^一か^か二^二萬^{まん}軍^{ぐん}
 の^の二^二神^{しん}あ^ある^る二^二主^{しゆ}

主の榮光ある一みいづ二天地一おと一つと一いふ

榮光ある使徒三主をほめまつる

譽ある豫言者三主をやめまつる

まろさ衣を着たるありしびと二みち主をほめまつる

天下の聖公會みち主をたかりあき威あるちち二敬ふべき真なる獨一の聖子なぐさめ主なる聖靈ありと信じあらせと

キリストよ主の榮光ある王三ちの無窮いまと聖子あり

主を人を救ふため人とありたまへると二處女の胎をもいとひたまとす

主の死の刺をやろばし信徒のため天國の門をひらきたまへり

主の父の榮光のうちみて二神の右お坐したまへり

見らの審判主とありて三主の來りたまふことを信ず

この故みたふとき血みて贖ひたまひしまもべ一を二佑けたまとんことを主みらのりまつる

わらを窮かき榮光おいまて二聖徒ともお賞をえしめたまへ

主よ主の民をすくひ主の世嗣をめぐと二つねお治めて立しめたまへ

わら日ごととお主をあがめまつる

世々かぎりかく二聖名をほめまつる主よ今日見らをまもりて二つみを犯すこと無らしめたまへ

主よしゆとあはれを憐みあはれ一たまへ二見れらをを
これみ一たまへ

主しゆの望のぞみをおくと見まらしを二あとこれみ一
たまへ

見れの主しゆの望のぞみを二おけり三我われの限かぎりあく
恥はらあらう一らん

277

第二百七十七

BENEDICTUS.

路加傳第一章

自六十八節
至七十九節

主ああるイスラエルの神のの讚ほむべきか一を二
是この民たみを顧かへみてあがなひ一をなし

我われ儕らのために極すく救いの角つのを二ろの僕あそダビア
の家いへにたてたまへ一らあらう一

往いにしへ昔より聖せいある預言げん者しやの口くちをもて二いひ
たまひしがごとし

即すなはち見れらを敵てきまた凡すべて見れらを惡にくむも

の二手てより二脱だすそくひあらう一

此このゆめぐみを二見れらの先せん祖ぞ一は二
どこし

又またろの聖きよさち一かひを二見すれじとあらう一

是これ見れらの先せん祖ぞアブラハムに立たてしところ

の誓ちかひをして二見れらを敵てきの手てより一
そくひ

見れらの生あやうがいを聖せいと義ぎ一をいて二懼おそれあく
主つかの事ことへしめんとあらう一

嬰あや兒なよあんぢと上者じやの預よげん言げん者しやととあらう
へら一をんを蓋おほふあんぢ主あの先さきちてゆき其そのみ
ちを備そなへとすき二はあらう一

神かみのふりさを憐あはれみおよりの罪つみをゆる
ささて二救すくえんことをろの民たみにしめ
さんためあらう一

ろの憐憫あはれみよりて旭あけぼののひかりに上うへより幽くろ暗あやみと死しの陰かげあすめるものをてらし
目めきららの足あしをみちびきてて平康やすらある路みちあ
いたらせんとてのぞめり

父ちちと子こと聖せい靈れいにえいくうわを色
はじめも今いまもかぎりなき世よもあるも
のありアーメン

278 第百七十八 JUBILATE.

聖詩第百篇

全ぜん地ちよエホバあはれみあむうひて歡よろこむしきこ
あをあげよ
欣よろこ喜こみをいだきてエホバあはれみ事つかへうたひつ
つろのみまへあきたを
知あきエホバあはれみころ神かみあますを色を目めきらを
造つくりたまへるものにエホバあはれみあしませば

我われ儕らのものあり我われ儕らの民ろの
草くさ苑えんのひつじあり

感謝かんしゃしつろの門かどありはめたへつ
つろの大おほ庭にはありを

感謝かんしゃしてろのなをはめたたへよ

エホバあはれみのめぐみ深ふかくろの憐憫あはれみかぎりを
くろの眞ま實じつよろづ世よあちよぶべけをば
あり

父ちちと子こと聖せい靈れいにえいくうわを色

はじめも今いまもかぎりなき世よもあるも
のありアーメン

279 第百七十九 MAGNIFICAT.

路加傳第一章 自四十六節 至五十五節

目めがころ主をあがめ二目が靈魂たまの目めが
救すく主ぬしなる神かみをよろこぶ

是^{これ}の使^{つかひめ}女の卑^{いや}しさを^も眷^{かへりみ}顧^みたまふ
がゆ^一ゑ^一あり

今^{いま}よりのち萬^{よろづ}世^よまで^も見^みざるを幸^{あきこひ}福^ふある
者^{もの}と^とあり^ふべし

ろを權^{ちから}能^{もち}を有^{もち}たまへ^るもの^二見^みざる大^{おほ}き
る^{こと}を^一あせ^り

ろの名^なの^一きよく^二ろの憐^{あはれ}憫^なの世^よ々^々か^を
畏^{おそ}る^もの^一あり^まん

その臂^{ひぢ}の力^{ちから}を^{あら}た^{して}心^{こころ}の驕^{おご}る^も
の^一を^一ち^らし

權^{いさほ}柄^ばあるものを位^{くらゐ}より^一あ^ろし^二卑^{いや}し^さ
もの^一を^一あ^げ

飢^うたる者^{もの}を美^{よき}食^{もの}を^一わ^りせ^二富^{とほ}る者^{もの}を^一む^か
しく返^{かへ}らせ^二たま^ふ

アブラハムとその子^{すえ}孫^{まご}を窮^{あはれ}かく憐^{あはれ}むこと
を^一見^みそれ^一ずして^二その僕^{おつかひ}イ^イス^スラ^エル^を
た^まけ^たま^へり

是^{これ}見^みれらの^一先^{せん}祖^ぞあり^二言^いたま^ひしが^一と^と
き^一あり

父^{ちち}と子^こと聖^{せい}靈^{れい}あり^二榮^{えい}光^{くわう}あり^一と
始^{はじめ}も今^{いま}もか^かぎ^りあ^き世^よあり^も二^一あるもの^一
あり^一ア^一ー^一メン

280 第^{だい}百^{ひゃく}八^{はち}十^{じゅう} CANTATE. 聖^{せい}詩^し九^く十^{じゅう}八^{はち}篇^{ぺん}

あたらしき歌^{うた}をエホバ^{エホバ}あ^あむ^ひて^一う^たへ^二
その妙^{たえ}ある事^{こと}を^一あ^あて^あひ

その右^{みぎ}の手^てそのきよき臂^{かひな}をも^て二^一おの^のき
のためお救^{すくい}を^一あ^あし^しを^一へ^たま^へり

エホバ^{エホバ}その救^{すくい}を^一ま^まら^しめ^二ろ^の義^ぎをも

ろもろの國民の目のまへおあらしした
まへり

又ろのあそれみど眞實とをイヌヲエルの
家おむりひて記念したまふ地の極もこ
とごとくわが神のそくひを「見たり

全地よエホバおむりひて歡むしき聲を
あげよ二聲をさちて喜びうたへはめ
うたへ

琴をもてエホバをほめうたへ二琴の音と
歌のこゑとをもてせよ

ラッパと角笛をふき「あらし王エホバの
みまへお喜むしきこゑをあげよ

海どそのおかお盈るもの二世界と世界お
そむものど鳴響むべし

大水とろの手をうちもろくの山のあ

ひどもおエホバの前およろこびうた
ふべし

エホバ地をさむらんためお來りた
まへ「おさり

エホバ義をもて世界を「さむき公平をも
てもろくの民をさむきたまへん

父と子と聖靈に「えい「く「う「あ「れ
始もいまも窮りなき世に「も「あるもの「

あり「アーメン

281 詩第九十二篇

BONUM EST.

至上者よエホバ「かんじやし「聖名をは
めたふる「いよ「き「か「あ

朝にさんぢの愛しみをあらと「し「夜々
さんぢの眞實を「あら「と「お

十絃じゆせんのありものと箏そうとをもちゐる琴ことの妙たへ
 ある音ねをもちうるのいとよきこと奇き
 ろのニホバよふんぢうの作爲みわざをもて我われを
 たのしませたまへり我われふんぢの手てのわ
 ざをよろこびほこらん
 父ちちと子こと聖靈せいれいに三えいくわうわれ
 はじめも今いまもふざりなき世よにも二あ
 るもの一ありアーメン

282

第百八十二

NUNC DIMITTIS.

路加傳第二章 自二十九節 至三十一節

主いすよ今いまろの言ことばにしたがひて二僕あもべを安然あんぜんに
 世よをばさらせたまふ
 わが目めすでに二萬民まんげんのまへに設たてけたまひ
 し救すくひを見みたり

これ異邦人いほうじんを照てらさんひのりありまた奇
 んぢの民たみイヌラエルの一はまれあり
 父ちちと子こと聖靈せいれいに三えいくわうわれ
 じめも今いまも窮かきりなき世よにも二あるもの
 ありアーメン

283

第百八十三

DEUS MISEREATUR.

聖詩第六十七篇

ねがはく神かみをわれらをあはれみ我儕われらをさ
 きとひて三ろの聖顔みかほを見みれらうへお照てら
 したまさんこと二を
 此このふんぢの途みちのあまねく地ちふまられ二
 ふんぢの救すくひのよろこびの國くにのうちふ知まら
 れんがためなり

神よ庶民のあんぢぢ感謝しもろくの
民のみち汝をほめたくへん
もろくの國のたのしみまた喜びう
たふべし

あんぢぢ直をもて庶民をさびき地のう
へある萬の國を救さめたまふべけれ
べあり

神よ庶民のなんぢに感謝しもろくの
民のみち汝をほめたくへん

地の産物をいだせり神が神の
をさきとひたせんと

神をれらを幸ひたまふべしかくて地の
もろくの極ことくくうみを
れん

父と子と聖靈にえいこくをうたわれ

始めも今もかぎりなき世に
ものなりアーメン

284

第二百八十四

BENEDIC.

聖詩第百三篇

我が靈魂よエホバをほめまつれ
あるすべてのものよりのきよき名を
ほめまつれ

我がたましひよエホバをほめまつれ
のすべての恩恵を拜するあり

エホバとあんぢぢすべての不義をゆる
し汝の一切のやまひをいやし

あんぢぢの生命をほろびより贖ひいだし
仁慈と憐憫とを汝あうらふらせたまふ

エホバあつりふるつかひよエホバの聖
言のこゑをきき

ろの聖言をおこさふますらをよエホバ
 をほめまつれ
 ろの萬軍よろの聖旨をおこさふちも
 べらよエホバをほめまつれ
 ろの造りたまへる萬の物よエホバの政
 權の下あるすべての處にてエホバを
 ほめよ

我がたましひよエホバをほめまつれ
 父と子と聖靈おえいくわうわれ
 はじめも今もうぎりなき世も
 ありアーメン

285

第二百八十五

EASTER ANTHEM.

復活の聖語

これらの逾越をさちキリストをす
 お宰られたまへり

然バこれら舊き麴酵を用ゐずまた悪毒と
 暴恨のばんだねをもちぬす眞實と至誠
 なる無酵麴を用ゐて節をまもるべし

キリスト死より甦へりて復ちあす死も
 また彼れ主とあらざるをえれり

是ろの死るを罪ふついでひとたびまに
 ろの生し神あついでいさしあり

斯かんぢらも我らの主イエスキリストあ
 より罪ふついで自らまねるものまた
 神について生る者ありとちもふべし
 今キリスト死より甦へりて寝たるもの
 の復生のまじめとされり

うれ人によりて死ることいで二人により
 て甦へることいでたり

アダムつげに屬するすべての人のしぬることを
くつげキリストに屬するすべての人せいに
くせいべし

父ちちと子ことせいせいれいれいにに榮えい光くわうああれ
始はじめもいいまも窮かきりああき世よもあある者ものあ
りりアーメン

286

第百八十六

GLORIA IN EXCELSIS.

天上の榮

天上いそたかきとところににええいくいくうう神かみああれれ地ち
には平安人おだやかににええめめぐぐみみああれ

主あかあるるううみみ天あまつつ皇くわう帝てい全ぜん能のうののちちよよ

見みれれらら主あかをを得えめめ主あかををたたへへ主あかををかかみみ主
の榮光えいくわうをを歸かへしし主あかののああいいかるる榮光えいくわうあ
對たいしし主あかをを謝あやしたたててままつつる

ひとりひとり生うままれたたままひひしし聖み子こ耶や穌そキきリスす
トトあるる主あかよよ

世よの罪つみををののぞぞきたたままふふ神かみののここひひつつとと父ちちの
子こ主あかあるる一ひと神かみよよ見みれれららををああとと見みれれみみたた
ままへへ

世よののつつみみをを除のぞきたたままふふ主あかよよ見みれれららをを
ああとと見みれれみみたたままへへ

世よの罪つみををののぞぞきたたままふふ主あかよよ見みれれららのの祈いのち
禱りををううけけたたままへへ

父ちちあるる神かみのの右みぎにに坐ざしたたままふふ主あかよよ見みれれらら
ををああとと見みれれみみたたままへへ

キリストきりすとののみみせせいいかか一ひとりりキリストきりすとののみみ
主あか一ひとりり

キリストきりすとののみみ聖せい靈れいとと聖せいもも父ちちののええいいくく
わわららのの中なかつああいいてて最もつととももたたううししアーメあーめん
ンん

十誡

一 汝なんぢがまへお我われのほろ神かみありと爲すべう
らす

二 かんぢのためお偶像くわうざうまたうへん天てんした
の地ちあるひの地ちのしたの水みづの中なかある
一切すべてのもれの像かたちをつくるあうれ、此等これら
にひれふし又またつうふるあうれ、ろの
れエホバかんぢの神かみねたみの神かみおし
て我われをにくむものお父ちちのつみを子こ三
四代よだいおいたるまで罰ちがひし我われをいつくしみ
むが律法りつぽうをまもるものお千代せんだいおいた
るまで恩恵めぐみをあたふればあり

三 かんぢの神かみエホバの名なをみだりにいふ
ことあうれ、ろのエホバはろの名なをみ

だりにいふ者ものをつみあしとせざればあ
り

四 安息日あんそくにちをむすれずしてこれを聖日せいじつとせ
よ、六日むいかのあひだいはたらきて凡すべてあ
んぢの工わざをあすべし、第七日ななかめのかんぢ
の神かみエホバのやすみあられば汝なんぢすべての
工わざをあすことあうれ、并ならびあかんぢら
の子むすこ、女むすめ、僕しもべ、婢女はしため、畜けものちよび門内もんないある
たびとをも然まかせよ、ろのエホバ六日むいか
のあひだ天てんと地ちと海うみとろの中なかある一すべ
切ての物ものをつくりて第七日ななかめあやすみ給たまひ
たればあり、このゆゑおエホバ安息日あんそくにち
をいさひてこれを聖日せいじつとせり

五 かんぢの父ちちと母ははとをうやまへ、かんぢ
の神かみエホバのかんぢに賜たまひたる地ちのう

へおわいて汝のいのちを長うらまめん
が爲あり

六 殺すありき

七 姦淫をおこさふありれ

八 盗むありれ

九 隣人について偽りの證據をたつるあり
れ

十 とありびどの家をむさばるありき、隣
人の妻またろの僕婢女、牛、驢馬および

凡てとありびどの物をむさばるありれ

288 第二百八十八 THE LORD'S PRAYER.

主の祈禱

天におしやす我らの父よ、ねがはくは聖
名をおがめさせたまへ、神國をきたらせ

たまへ、聖旨の天にあるごとく地にも成
せたまへ、これらの日用の食を今日もあ
たへたまへ、これらの罪愆をかすものを
我がゆるすごとく我儕のつみをも赦した
まへ、おをらを誘惑おあせせ悪より救
ひいだしたまへ、國と權威と榮光とい汝
のかぎりなく有ちたまふ所あり、アーメン

289 第二百八十九 THE APOSTLES' CREED.

使徒信經

これらの天地のつくりぬし能わざるところ
おき父の神を信ず、おをいその獨子おれ
らの主イエスキリスト即ち聖靈およりて
妊める處女マリアよりうまれ、ポンテオ
ピラトのとき苦みをうけ、十字架おつけ
られ、死てさうふられ、陰府おくだり、第

Lord Jesus, I long to be perfectly whole	149	O, the happy time is coming	234
Lord, revive Thy work*	196	O, Thou that hear'st the prayer of faith	184
Majestic sweetness sits enthroned	65	Our blessed Redeemer, ere He breathed	91
Man's hope is in Thy Truth*	189	Our Father, God, who art in heaven	28
Many are the sins of my life*	117	Our God is mighty to save*	57
May Thy Kingdom come*	228	Our God stands firm, a rock and tower*	235
Must Jesus bear the cross alone	185	O, what amazing words of grace	29
My delight is in Thy law*	28	Oh, where shall rest be found	187
My faith looks up to Thee	143	Parting for a little while*	198
My God, my King, Thy various praise	141	Pass me not, O gentle Saviour	125
My home is in heaven.....	193	Pilgrim, burdened with thy sins	98
My hope is built on nothing less	192	Praise Father, Son and Holy Ghost*	33
My latest sun is sinking fast.....	197	Praise, O praise, our God and King	255
Nearer, my God, to Thee	169	Prayer is the breath of God in man	20
New every morning is Thy love	1	Prayer is the soul's sincere desire	19
Now is the accepted time	100	Return, O wanderer, return	101
O, for a closer walk with God	129	Ring, O ring, ye chimes of glory	79
O, God, beneath Thy guiding hand*	257	Rise my soul and stretch thy wings	208
O, Holy Saviour! Friend unseen	176	Rock of Ages, cleft for me	81
O, home of fadeless splendor*	204	Safely through another week	17
O, Jesus, I have promised	221	Saviour, breathe an evening blessing	9
O, Lamb of God! slain for me*	118	Saviour, help and pity me*	178
One God Triune, to Thee we owe*	84	Saviour, Jesus, guard our friend*	250
One prayer I have, all prayers in one.....	174	See Israel's gentle shepherd	224
One there is above all others	78	Silently the shades of evening	207
On Jordan's rugged banks I stand	209	Since Jesus is my Friend	188

Softly now the light of day.....	6	There is a land of pure delight*	210
So let Thy life our pattern be*	66	There is no name so sweet on earth	85
Soon to our homes we shall go*	249	There's a Friend for little children	242
Spirit Divine! attend our prayer*	90	There's a wideness in God's mercy.....	44
Stand up, stand up for Jesus	132	The Son of God goes forth to war	133
Still, still with Thee, my God	3	The thought of Christ's love cheers my heart*	175
Sun of my soul, Thou Saviour dear	7	The voice of Jesus calls you near*	105
Sweet hour of prayer	23	Thine eye of mercy never sleeps*	53
Sweet is the day of sacred rest*	18	Thine for ever, God of love	222
Swell the anthem, raise the song	260	Thou art the Way; to Thee alone	83
Take me, O my Father, take me	124	Though death my friend and me divide*	206
Take my life, and let it be	148	Though foes assail, we will not fear*.....	134
The cross! it takes our guilt away*	110	Through every age, eternal God	203
The glory of heaven, that excelleth*	213	Thou hast blest us, and still wilt bless*	241
The harvest dawn is near	231	Thou who rollest the year around	254
The heavens declare Thy glory, Lord	42	Thou wilt heal the broken hearted*	179
The Light of Grace shines o'er the world*	114	Thy compassion, Lord, is great*	59
The light of Jesus ever shines*	84	Thy love and truth stand sure*	52
The Lord beheld me sore distressed*	181	Thy way, not mine, O Lord	171
The Lord is my Shepherd	47	Thy will be done*	201
The Lord of Glory is my light*	131	To-day the Saviour calls.....	102
The Lord our God is full of might	39	To praise our Shepherd's care*	45
The morning light is breaking.....	232	Trusting in Thy grace and power*	167
The poor in spirit, the meek are blest*.....	261	Undivided Trinity! our praises*	85
There came a little Child to earth*.....	61	Unite our hearts, O God of peace*	217
There is a fountain filled with blood	112	Unshaken as the sacred hill	146
There is a gate that stands ajar	113	Walking with Thee, my Saviour*.....	155
There is a happy land	243		

Come and dwell within this house*	240	God of mercy! guide and keep me*	14
Come, dearest Lord, descend and dwell	215	Go to dark Gethsemane	70
Come, Holy Spirit, heavenly Dove	89	Grander than ocean's story	54
Come, sound His name abroad.....	43	Greater than a parent's love*	82
Come, Thou Almighty King*	32	Great God of nations! Thee we praise*.....	258
Come to this place of prayer, and bless*	25	Great God! we sing that mighty hand	253
Depth of mercy! can there be	116	Great God! what wondrous love*	50
Despised and rejected of men*	69	Great God who dwells in heaven	244
Do not I love Thee, O my Lord	159	Great is the Lord, and kind*	56
Dry up your tears! God's cheering voice*	182	Guide me, O Thou great Jehovah	171
Exalted, He sits at God's right hand*.....	87	Hail to the brightness of Zion's glad morning... ..	233
Father, I stretch my hands to Thee	119	Hallelujah! Hallelujah! hearts to heaven	72
Fight the battle of the Lord*	190	Hark! ten thousand harps and voices	74
Find in Christ your all in all*	151	Hark! the herald angels sing	60
Follow, thou, the Lord thy Shepherd*	218	Haste, traveller, haste! the night comes on ...	96
For me to live is Christ*	154	Heavenly Father, may Thy love	225
Forty days and forty nights	68	Heavenly streams of bounty flow*	115
For years I have wandered*	120	He comes to bless the world*	63
From all that dwell below the skies	12	He gave His own beloved Son*	58
From every stormy wind that blows	21	He is gone to prepare a place*	212
From Greenland's icy mountains	230	He leadeth me! O blessed thought.....	173
From the cross uplifted high	109	Help me to watch and pray*	138
God bless our native land	256	Help us to spread Thy Truth*	229
God is love: His mercy brightens	55	High in the heavens, Eternal God	46
God is the refuge of His saints.....	118	Holy, holy, holy! Lord God Almighty!	31
God moves in a mysterious way	41	Holy Spirit! guide us*	93
		How beauteous are their feet	219

How firm a foundation.....	177	Jesus calls us o'er the tumult*.....	103
How gentle God's commands	49	Jesus Christ is risen to-day	73
How happy is he whose heart is set free*.....	121	Jesus, I my cross have taken	150
How helpless guilty nature lies*	95	Jesus, keep me near the cross	165
How precious is the book divine	27	Jesus lives! no longer now.....	199
How sad our state by nature is.....	94	Jesus, lover of my soul	152
How sweet the name of Jesus sounds.....	194	Jesus, meek and gentle	246
How vain are all things here below	190	Jesus, my all, to heaven is gone	168
I am coming to the cross	164	Jesus, the very thought of Thee	159
I am now among Thy saints*	223	Jesus, tender Shepherd, hear me.....	247
I have no fear when Thou art near*	180	Jesus, Thou water of salvation*	80
I heard the voice of Jesus say	107	Joy to the world! the Lord is come	64
I hear Thy welcome voice	106	Just as I am, I come to Thee*	157
I lay my sins on Jesus.....	147	Just as I am, without one plea.....	126
I long to hear Thy voice, O Lord*	161	Kind Shepherd! bless Thy wandering sheep*... ..	77
I long to walk with saints above*	188	Kingdoms and thrones to God belong	36
I love to steal awhile away.....	4	Lead, kindly Light! amid	163
I love Thy Kingdom, Lord.....	216	Let us approach the Lord with praise*	22
I love to tell the story	227	Let us come before the Lord with a song.....	11
I'm but a stranger here	211	Life is fading like the flower*	97
In all good things, united, stand*	252	Light of mercy! shine upon us*	52
In one fraternal bond of love*	237	Little drops of water, little grains of sand	245
In the cross of Christ I glory	166	Lo, He comes, with clouds descending	88
I've found the pearl of greatest price.....	220	Lord, dismiss us with Thy blessing	15
I want a single, steady aim*	142	Lord, how secure and blest are they	145
I was a wandering sheep.....	153	Lord, I believe: Thy power I own	185
I will guide you wandering one*	108	Lord, I hear of showers of blessing.....	162
Jehovah God: Lord of all*.....	87		

METRICAL INDEX.

HYMN.	88884.	HYMN.	10 10 10 10.	HYMN.	
HE LEADETH (Cho.).....	173	COURAGE (Cho.).....	105, 182	EVENTIDE.....	8
HURSLEY	7	88888888. (L.M.D.)	10 10 10 10 10 10 10 10.	STOCKPORT	233, 243
OLD HUNDRED	83	AYRSHIRE	195	ZION	233
PASCAL	157	BARNBY	237, 257	II II II II.	
PENTECOST	86, 89	SWEET HOUR	23	PORTUGESE HYMN	177
ROLLAND	141, 163	IO 4 IO 4 IO IO.		ST. FAITH (Cho.)	193
RETREAT	21, 203	LUX BENIGNA.....	163	WHITER THAN SNOW (Cho.) ..	149
ST. CROSS	200	IO 7 IO 7 IO IO IO 7.		II 12 12 12 IO.	
ST. LAWRENCE	30, 216	HOMEWARD	174	NICEA.....	81
THE SOLID ROCK (Cho.).....	192				
WARE	46, 52				
WARD	48, 253				
ZEPHYR	104				

INDEX OF FIRST LINES.

The subject alone is indicated in the lines marked by an ASTERISK.

HYMN.	HYMN.
Abide with me: fast falls the eventide	8
A charge to keep I have	144
A few more years shall roll*	205
Alas! and did my Saviour bleed	71
Alas! how dark my heart has been*	123
All hail the power of Jesus' name	86
All lands arise! sound forth His praise*	13
All my sins on Him were laid*	122
All people that on earth do dwell.....	10
All that I have is Thine alone*.....	24
Almighty God, Thy wisdom shines*	40
Almighty God, Thy word is cast	30
Amazing grace! how sweet the sound	170
Am I a soldier of the cross.....	127
And let our bodies part	251
Angel guards from Thee surround*	5
Arise, my soul, arise.....	76
Art thou weary, art thou languid.....	99
Asleep in Jesus, blessed sleep	200
As with gladness, men of old	62
Awake, my soul, and with the sun*	2
Awake, my soul, stretch every nerve	139
Awake, my soul, to joyful lays	195
Before Jehovah's awful throne.....	83
Before the Lord we bow	259
Behold a stranger at the door	104
Blessed are the pure in heart*	262
Bless the Lord, O my soul*	137
Blest be the tie that binds	236
Blest Comforter, cleanse and guide*	93
Blow ye the trumpet, blow.....	111
By cool Siloam's shady rill.....	226
Captain of our salvation, take	249
Cast thy burden on the Lord.....	156
Children of the heavenly King	136
Christ is the foundation of the house.....	239

	HYMN.		HYMN.		HYMN.
HARVARD	244	MISSIONARY HYMN	41, 230	ROSEFIELD	18, 167
INTERCESSION	2, 145	RUTHERFORD	96, 129	SPANISH HYMN	53
IRENE	108	TELL THE STORY (Cho.)	227	TOPLADY	81
MAGDALENE	97, 262	WEBB	132, 232	VIA VITAE	1
ORIO	223			ZADOC	61, 133
REJOICING	121	7775.			
ST. GERTRUDE	146, 263	GREY	75	77777774.	
75757575888.				ASCENSION	79
AIKOKU	259	ALETTA	84, 219	77777777.	
75757775.		HEINLEIN	68, 90	BENEVENTO	47, 143
HOME	252	HENDON	10	BLUMENTHAL	93, 223
76757675.		LUBECK	35, 255	HOLLINGSIDE	161, 191
WORD	140	MERCY	116, 156	JACOB	24
7676.		NUREMBURG	26	MARTYN	159
NEAR THE CROSS (Cho.)	163	PLEYEL'S HYMN	40, 136, 225	MENDELSSOHN	60, 260
76767676.		REDHEAD	6	MESSIAH	212
AURELIA	122, 147, 221	TRUSTING (Cho.)	93, 164	RAMOTH	123, 179
CASKEY	235	UNIVERSITY	11, 138	VIRGINIA	5, 130
EVANGELINE	242	WARAYAMA	37	78784.	
GOD'S LOVE	54			LINDISFARNE	199
HEAVEN (Cho.)	213	DIX	62, 109	8583.	
LIFE'S HARVEST	130	GETHSEMANE	70, 178	STEPHANOS	99
MIRIAM	142, 231	GUIDE	17, 211	8585.	
		NOGEYAMA	50	PASS ME NOT (Cho.)	125
		RATISBON	87, 220		
		REPOSE	151		

	HYMN.		HYMN.		HYMN.
8685.		BURNS	63, 139	KENSINGTON	83
ST. CUTHBERT	91	ELLACOMBE	89	MANNHEIM	69
8686. (C.M.)		FOUNTAIN	101, 112	NETTLETON	34
ARLINGTON	29, 71, 170	HEREFORD	128	87878787.	
AZMON	66, 210	VOX DILECTI	107, 209	AUTUMN	56, 78
BALERMA	185, 217	WONDROUS LOVE	175	BRADBURY (Cho.)	234
BEATITUDO	159, 261	8787.		CHIMES	79
BEULAH	197	ARMSTRONG (Cho.)	59	ELLESPIE	124, 150
BYEFIELD	19, 254	BARTIMEUS	166	HARWELL	74
COOLING	4, 119, 198	DORRANCE	82, 103	VESPER HYMN	9
CORONATION	86	DYKES	83, 110	WHAT A FRIEND	160
DOWNES	240	GOD IS LOVE (Cho.)	55	8787878787	
EVAN	22, 77, 250	GOETHA	72	FAREWELL	249
HAVEN	27	LOWTON	181	886886.	
HYMN	65	ST. SYLVESTER	201, 207, 247	St. AUGUSTINE	134
LAUD	33, 64	SYCHAR	57	8886.	
MARLOW	218, 239	THE GATE AJAR (Cho.)	113	St. CRISPIN	176
NAOMI	117, 190	THE SWEETEST NAME (Cho.)	59, 85	8888. (L.M.)	
ORTONVILLE	229	878766.		CREATION	13, 42
SILOAM	158, 226	EVEN ME	162	DUKE STREET	12, 14
ST. AGNES	20, 194, 202	878777.		HAMBURG	126
WESLEY	23, 118	STONELEIGH	204	HEBRON	223
86866.		878787.			
ARCADIA	127	GREENVILLE	15, 171		
8686866. (C.M.D.)		GRANGE	253		
ANAGOLA	154				

INDEX OF TUNES.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Ware	46, 53	8888 (L.M.)	G.Kingsley.
Webb	132, 232	76767676	G.J.Webb.
Wesley	28, 118	8686 (C.M.)	S.S.Wesley.
What a Friend	160	87878787	C.C.Converse.
Whiter than Snow	149	II II II II	W.G.Fischer.
Wondrous Love	175	86868686	W.G.Fischer.
Work	140	76757675	L.Mason.
Zadoc	61, 133	777777	Anon.
Zephyr	104	8888 (L.M.)	W.B.Bradbury.
Zion	233	II IO II IO	L.Mason.

METRICAL INDEX.

Tunes with a chorus are marked thus :—(Cho.)

HYMN.	HYMN.	HYMN.
55655565.	65656565.	KENTUCKY
REVIVE US AGAIN (Cho.)	SORROW	144, 236
57577.	6646664.	LANGTON
BAXTER	BETHANY	120, 186
92	169	LISBON
DAWNING	HINOMOTO	16, 49
95	256	NEARER HOME (Cho.)
DESIRE	ITALIAN HYMN	51
189	82	ST. BRIDE
FRENCH	OLIVET	214
80	143	THOMPSON
GERMAN	66866686. (S.M.D.)	187, 215
114	LEBANON	153
HARRIS	66656665.	7575.
100	SHEAVES (Cho.)	224
MILLAR	25	AVONA
131	66666666.	44
NEWARK	BLESSED HOME	208
134	172	IMAYO
QUAM DILECTA	JEWETT	209
45	6666888.	MAITLAND
SIMPSON	6666888.	135
43	LENOX	246
6464.	76, 111	75757575.
TO-DAY	6686. (S.M.)	BOHEMIA
102	8	94
64646764.	ABERYSTWYTH	DULCIANA
EDEN	3	188, 206
243	BOYLSTON	EASTER HYMN
6565.	67, 251	115, 137
EMANUEL	I AM COMING (Cho.)	GAUNTLETT
245	106	155, 241

INDEX OF TUNES.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Revive us Again	196	55655565	J.J.Husband.
Rolland	141, 168	8888 (L.M.)	W.B.Bradbury.
Rosefield	18, 167	777777	G.H.A.Malan.
Rutherford	96, 129	76767676	C. D'Urhan.
Sheaves	25	66656665	G.A.Minor.
Siloam	158, 226	8686 (C.M.)	I.B.Woodbury.
Simpson	43	57577	W.J.Kirkpatrick.
Sorrow	183	65656565	P.P.Bliss.
Spanish Hymn	53	777777	Spanish.
St. Agnes	20, 194, 202	8686 (C.M.)	J.B.Dykes.
St. Augustine	184	886886	J.Barnby.
St. Bride	214	6686 (S.M.)	S.Howard.
St. Constantine	246	7575	W.H.Monk.
St. Crispin	176	8886	A.Elvey.
St. Cross	200	8888 (L.M.)	J.B.Dykes.
St. Cuthbert	91	8685	J.B.Dykes.
St. Faith	193	II II II II	ad.fr.Anon.
St. Gertrude	146, 263	75757575	A.S.Sullivan.
St. Lawrence	30, 216	8888 (L.M.)	L.G.Hayne.
St. Sylvester	201, 207, 247	8787	J.B.Dykes.
Stephanos	99	8583	W.H.Monk.

INDEX OF TUNES.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Stockport	238, 248	IO IO IO IO IO IO IO IO	J.Wainwright.
Stoneleigh	204	878777	G.S.Jekyle.
Sweet Hour	23	88888888	W.B.Bradbury.
Sychar	57	8787	J.B.Dykes.
Tell the Story	227	76767676	W.G.Fischer.
The Gate Ajar	113	8787	S.J.Vail.
The Solid Rock	192	8888 (L.M.)	W.B.Bradbury.
The Sweetest Name	58, 85	8787	W.B.Bradbury.
Thompson	187, 215	6686 (S.M.)	Anon.
To-day	102	6464	L.Mason.
Toplady	81	777777	T.Hastings.
Trusting	93, 164	7777	W.G.Fischer.
University	11, 138	7777	H.J.Gauntlett.
Vesper Hymn	9	87878787	L.Mason.
Via Vitae	1	777777	W.F.Sherwin.
Virginia	5, 180	77777777	W.H.Doane.
Vox Delecti	107, 209	86868686	J.B.Dykes.
Wakayama	37	7777	T.S.Tyng.
Ward	48, 253	8888 (L.M.)	L.Mason.

INDEX OF TUNES.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Lisbon	16, 49	6686 (S.M.)	D.Read.
Lowton	181	8787	A.Lowe.
Lubeck	35, 255	7777	J.A.Freylinghausen.
Lux Benigna	163	10 4 10 4 10 10	J.B.Dykes.
Magdalene	97, 262	75757575	ad. fr. J.B.Dykes.
Maitland	135	7575	ad. fr. G.N.Allen.
Mannheim	69	878787	F.Filitz.
Marlow	218, 239	8686 (C.M.)	L.Mason.
Martyn	152	77777777	G.B.Marsh.
Mendelssohn	60, 260	77777777	Mendelssohn.
Mercy	116, 156	7777	E.P.Parker.
Messiah	212	77777777	G.Kingsley.
Millar	131	57577	ad. fr. S.Webbe.
Miriam	142, 231	76767676	J.P.Holbrook.
Missionary Hymn	41, 230	76767676	L.Mason.
Naomi	117, 190	8686 (C.M.)	L.Mason.
Near the Cross	165	7676	W.H.Doane.
Nearer Home	51	6686 (S.M.)	I.B.Woodbury.
Nettleton	34	878787	A.Nettleton.
Newark	134	58577	W.F.Sherwin.

INDEX OF TUNES.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Nicea	31	12 12 12 10	J.B.Dykes.
Nogeyama	50	777777	G.H.Pole.
Nuremberg	26	7777	J.R.Ahle.
Old Hundred	38	8888 (L.M.)	G.Franc.
Olivet	143	6646664	L.Mason.
Orio	223	75757575	Anon.
Ortonville	229	8686 (C.M.)	T.Hastings.
Pascal	157	8888 (L.M.)	G.B.Elvey.
Pass me not	125	8585	W.H.Doane.
Pentecost	36, 89	8888 (L.M.)	W.Boyd.
Pleyel's Hymn	40, 136, 225	7777	I.Pleyel.
Portuguese Hymn	177	11 11 11 11	J.Reading.
Quam Dilecto	45	57577	H.L.Jenner.
Ramoth	123, 179	77777777	J.B.Calkin.
Ratisbon	87, 220	777777	Werner.
Redhead	6	7777	R.Redhead.
Rejoicing	121	75757575	W.F.Sherwin.
Repose	151	777777	J.P.Holbrook.
Retreat	21, 203	8888 (L.M.)	T.Hastings.

INDEX OF TUNES.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Gethsemane	70, 178	777777	R.Redhead.
God is Love	55	8787	ad. fr. Anon.
God's Love	54	76767676	W.F.Sherwin.
Gotha	72	8787	H.R.H.Prince Albert.
Grange	258	878787	R.B.Borthwick.
Greenville	15, 171	878787	J.J.Rousseau.
Grey	75	7775	F.R.Grey.
Guide	17, 211	777777	M.M.Wells.
Hamburg	126	8888 (L.M.)	L.Mason.
Harris	100	57577	W.J.Kirkpatrick.
Harvard	244	75757575	American.
Harwell	74	87878787	L.Mason.
Haven	27	8686 (C.M.)	T.Hastings.
Heaven	213	76767676	F.M.Davis.
Hebron	228	8888 (L.M.)	L.Mason.
Heinlein	68, 90	7777	P.Heinlein.
He Leadeth	173	8888 (L.M.)	W.B.Bradbury.
Hendon	10	7777	C.Malan.
Hereford	128	86868686	H.J.Gauntlett.
Hinomoto	256	6646664	ad. fr. G.M.Garrett.
Hollingside	161, 191	77777777	J.B.Dykes.

INDEX OF TUNES.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Home	252	75757775	J.H.McNaughton.
Homeward	174	1071071010107	J.W.Dadmun.
Hursley	7	8888 (L.M.)	W.H.Monk.
Hymn	65	8686 (C.M.)	J.E.Gould.
I am Coming	106	6686 (S.M.)	L.Hartsough.
Imayo	208	7575	Japanese.
Intercession	2, 145	75757575	W.H.Calcott.
Irene	108	75757575	ad. fr. E.J.Hopkins.
Italian Hymn	32	6646664	F.Giardini.
Jacob	24	77777777	Anon.
Jewett	172	66666666	J.P.Holbrook.
Kensington	88	878787	J.Tilleard.
Kentucky	114, 236	6686 (S.M.)	A.Chapin.
Langton	120, 186	6686 (S.M.)	C.Sheetfield.
Laud	33, 64	8686 (C.M.)	J.B.Dykes.
Lebanon	153	66866686	J.Zundel.
Lenox	76, 111	6666888	Edson.
Life's Harvest	130	76767676	J.B.Woodbury.
Lindisfarne	199	78784	J.B.Dykes.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Benevento	47, 148	77777777	<i>S. Webbe.</i>
Bethany	169	64646664	<i>L. Mason.</i>
Beulah	197	8686 (c.m.)	<i>W. B. Bradbury.</i>
Blessed Home	205	66666666	<i>J. Stainer.</i>
Blumenthal	98, 222	77777777	<i>Blumenthal.</i>
Bohemia	94	75757575	<i>German.</i>
Boylston	67, 251	6686 (s.m.)	<i>L. Mason.</i>
Bradbury	234	87878787	<i>W. B. Bradbury.</i>
Burns	63, 139	86868686	<i>Anon.</i>
Byefield	19, 254	8686 (c.m.)	<i>T. Hastings.</i>
Caskey	235	76767676	<i>T. E. Perkins.</i>
Chimes	79	87878787	<i>English.</i>
Cooling	4, 119, 198	8686 (c.m.)	<i>A. J. Abby.</i>
Coronation	86	8686 (c.m.)	<i>O. Holden.</i>
Courage	105, 182	88884	<i>ad. fr. German.</i>
Creation	13, 42	8888 (l.m.)	<i>Haydn.</i>
Dawning	95	57577	<i>ad. fr. R. G. Clements.</i>
Desire	189	57577	<i>Anon.</i>
Dix	62, 109	777777	<i>W. H. Monk.</i>
Dorrance	82, 103	8787	<i>I. B. Woodbury.</i>

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Downs	240	8686 (c.m.)	<i>L. Mason.</i>
Duke Street	12, 14	8888 (l.m.)	<i>J. Hatton.</i>
Dulciana	188, 206	75757575	<i>French.</i>
Dykes	83, 110	8787	<i>J. B. Dykes.</i>
Easter Hymn	115, 137	75757575	<i>ad. fr. W. H. Monk.</i>
Eber	44	7575	<i>ad. fr. G. Kingsley.</i>
Eden	243	64646764	<i>S. S. Wesley.</i>
Ellacombe	39	86868686	<i>St. Gall's Col.</i>
Ellesdie	124, 150	87878787	<i>Mozart.</i>
Emanuel	245	6565	<i>T. A. Artens.</i>
Evan	22, 77, 250	8686 (c.m.)	<i>W. H. Havergal.</i>
Evangeline	242	76767676	<i>Anon.</i>
Even Me	162	878766	<i>W. B. Bradbury.</i>
Eventide	8	10 10 10 10	<i>W. H. Monk.</i>
Farewell	249	8787878787	<i>H. P. Main.</i>
Fountain	101, 112	86868686	<i>American.</i>
French	80	57577	<i>French.</i>
Gauntlett	155, 241	75757575	<i>H. J. Gauntlett.</i>
German	114	57577	<i>German.</i>

INDEX OF SUBJECTS.

	HYMNS.		HYMNS.		HYMNS.
LOVE TO CHRIST	158, 159	MORNING	1, 2, 3	SORROW	178, 179, 180, 181
MINISTRY, THE:		PRAISE	86, 196	"	182, 183, 190
Installation	217, 218	PRAYER	19, 20, 21, 22, 23	SUBMISSION.....	172, 174, 175, 176
Ordination.....	217, 218	"	24, 25, 26	TEN COMMANDMENTS	287
Missionaries.....	219	" THE LORD'S.....	288	TRINITY.....	31, 32, 33, 34, 35
MISCELLANEOUS:		PILGRIMAGE.....	136, 171, 174, 211	TRUMP.....	133
Beatitudes.....	261, 262	PRIVILEGES.....	145, 146, 147	TRUST.....	156, 157
Close of Year.....	254	PURE IN HEART.....	262	WARFARE.....	127, 128, 180
Farewell.....	250, 251	REFUGE.....	152, 160, 187	WARNING.....	96, 97
Harvest.....	255	REJOICING.....	111, 158, 190, 191	WATER OF LIFE.....	80, 115
Marriage.....	252	"	192, 193, 194, 195	WORSHIP, MORNING.....	1, 2, 3
National..	256, 257, 258, 259, 260	REPENTANCE....	116, 117, 118, 119	" EVENING.....	4, 5, 6
New Year.....	253	"	120, 121, 122, 123	"	7, 8, 9, 163
Psalm II	263	"	124, 125, 179	" OPENING OF. 10, 11, 12, 13	
SCHOLARS, PARTING.....	240	REST IN HEAVEN	188	" CLOSE OF.....	14, 15
THEOLOGICAL SCHOOL	248	SABBATH, THE.....	16, 17, 18	YEAR, CLOSE OF	254
MISSIONS.....	140, 196, 219, 227	SIN, CLEANSING FROM.....	112	" OPENING OF.....	253
"	228, 229, 230, 231	SOCIAL MEETING.....	236, 237	ZEAL	142, 143
"	232, 233, 234	SOLDIER.....	127, 130		

INDEX OF TUNES.

TUNE.	HYMN.	METRE.	COMPOSER.
Aberystwyth	3	6686 (S.M.)	F.A.G. Ouseley.
Aikoku	259	75757575888	ad. fr. Anon.
Aletta	84, 219	7777	W.B. Bradbury.
Anagola	154	86868686	T.H.H. Crossley.
Arcadia	127	86866	T. Hastings.
Arlington	29, 71, 170	8686 (C.M.)	T.A. Arne.
Armstrong	59	8787	ad. fr. B. Richards.
Ascension	73	77777774	S. Lasar.
Aurelia	122, 147, 221	76767676	S.S. Wesley.
Autumn	56, 78	87878787	Spanish.
Avona	224	7575	ad. fr. Hugh Wilson.
Ayrshire.....	195	88888888	Anon.
Azmon	66, 210	8686 (C.M.)	L. Mason.
Balerna	185, 217	8686 (C.M.)	R. Simpson.
Barnby	237, 257	88888888	J. Barnby.
Bartimeus	166	8787	S. Jenks.
Baxter	92	57577 (C.M.)	ad. fr. W.C. Burnap.
Beatitudo	159, 261	8686 (C.M.)	J.B. Dykes.

INDEX OF SUBJECTS.

	HYMNS.	CHRIST: (Continued)	HYMNS.	CHRIST: (Continued)	HYMNS.
ACTIVITY	140, 141	Communion with.....	186	Voice of	161, 182
ADVENT OF CHRIST.....	63, 64	Condescension.....	58, 65, 69, 82	Water of Life.....	80
ANNIVERSARY.....	241	Death of.....	71	Way, Truth and Life....	83, 165
APOSTLES' CREED.....	283	Exaltation.....	73, 79, 85, 86, 87	CHRISTMAS.....	60, 61, 62
ATONEMENT.....	109, 110, 112	Example.....	66, 67, 151	CHURCH:	
BAPTISM... 127, 130, 221, 222, 223		Friend.....	155, 156, 160, 176, 186	Erection of.....	233, 239, 240
" OF CHILDREN... 224, 225, 226		Judge.....	214	Institution of.....	215, 216
BEREAVEMENT.....	198	King.....	74, 75	Triumph of.....	235
BIBLE.....	27, 28, 29, 30	Leader.....	173	CLINGING TO CHRIST.....	176
BLESSING, SHOWERS OF.....	162	Light.....	84	CLOSE OF WORSHIP.....	14, 15
BLOOD OF CHRIST.....	112	Love of.....	82, 287	COMING TO CHRIST.....	126
BURIAL..... 198, 199, 200, 201		Mediator.....	76	COMMUNION, HOLY.....	220
"..... 202, 203, 204, 205		Name.....	85, 86, 194	CONFIDENCE.....	131, 137, 145
CARES.....	49	Offices.....	75	".....	148, 147, 156
CHANTS... .. 275, 276, 277, 278		Passion.....	70	CONFLICT	129
"..... 279, 280, 281, 282		Priest.....	75	CONFIRMATION.. 119, 124, 127, 139	
"..... 283, 284, 285, 286		Prophet.....	75	".....	144, 148, 149
CHEER..... 138, 183, 186		Resurrection of.....	72, 73	".....	150, 221, 222
CHILDREN'S HYMNS.. 242, 243, 244		Rock.....	81, 192	CONQUEST.....	131
"..... 245, 246, 247		Saviour.....	57, 58, 157	CONSECRATION. 135, 139, 141, 144	
CHRIST:		Shepherd.....	77, 153	".....	148, 149, 154
Advent at Birth.....	60, 61, 62	Sufferings of.....	69, 70	CONSOLATION	160, 194, 198
" Second.....	68	Temptation of.....	68	CONTENTMENT.....	173

INDEX OF SUBJECTS.

v

	HYMNS.	GOD: (Continued)	HYMNS.	HARVEST.....	HYMNS.
COURAGE..... 132, 133, 134, 135		Care.....	49	HEAVEN. 208, 209, 210, 211, 212, 213	
"..... 136, 137, 139, 177		Compassion.....	53, 59	" GATE OPEN.....	113
CROSS, THE:		Consolation.....	55	" WAY TO.....	163
Gloring in.....	111, 116	Forbearance.....	53	HEAVENLY HOME.....	193
Salvation by.....	110, 164, 165	Glory.....	42, 43	HELP, PRAYER FOR.. 178, 180, 184	
DEATH..... 198, 199, 200, 201, 202		Grace.....	52, 56, 170	HOLINESS, LONGING FOR.....	169
"..... 203, 204, 205, 206, 207		Help.....	177	HOLY SPIRIT... 89, 90, 91, 92, 93	
" Approaching.....	197	Love.....	45, 46, 47, 50	HOPE..... 187, 188, 189, 192	
DISCIPLINE..... 172, 173, 174		".....	51, 54, 55, 58	HUMILITY.....	185
"..... 175, 176, 177		Majesty.....	36, 37, 38, 39	INVITATION.. 93, 99, 100, 101, 102	
DOXOLOGIES.... 264, 265, 266, 267		Mercy.....	52, 167	"..... 103, 104, 105, 106, 107	
"..... 268, 269, 270, 171		Omnipotence.....	40, 56, 235	JUDGMENT DAY.....	214
"..... 272, 273, 274		Omniscience.....	40	LEADING	108
DUTY.....	144	Providence.....	41, 45, 46, 47	LENT	116, 117, 118, 119, 120
EARNESTNESS.....	142	Refuge.....	48	"..... 121, 122, 123, 124, 125	
EASTER..... 72, 73		Saviour.....	57	"..... 126, 129, 147, 149, 150	
EPHANY..... 219, 233		Sovereignty.....	37, 38, 39, 39	"..... 152, 153, 164, 165, 169	
ENCOURAGEMENTS.....	138	Trinity	31, 32, 33, 34, 35	LIGHT OF SALVATION	114
EVENING..... 4, 5, 6, 7, 8, 9, 163		Truth.....	51	LIGHT SEEKING.....	163
FAITH..... 143, 184, 185, 186		Way to.....	163	LONGINGS FOR CHRIST.....	191
FAREWELL..... 250, 251		Wisdom.....	167	" HEAVEN.....	193
FELLOWSHIP..... 236, 237		GOOD FRIDAY.....	71	" PRAYER.....	288
FOLLOWING CHRIST.. 151, 153, 155		GROWTH OF THE CHURCH.....	232	" SUPPER.....	220
GATE AJAR..... 113		".....	233, 234	LOST STATE OF MAN.....	94, 95
GOD:		GUIDANCE, SEEKING.....	181, 133		
Attributes.....	44	".....	171, 173, 174		

As regards the origin of the 263 hymns in this collection, they may be divided into four classes :—

- (1) Hymns retained (with considerable amendments) from the older Hymnals of the *Itchi* and *Kumiai* Churches.
- (2) A few hymns selected, by permission, from the Hymnals of some of the other Churches.
- (3) Hymns that have become favorites among English speaking Christians, newly translated from the English.
- (4) Original compositions by members of the Committee.

The hymns included in the last two classes form the greater part of the collection.

Copyright has been secured for this Hymnal. The Committee, however, will be happy to furnish any information regarding its hymns and tunes, and as far as possible grant the use of any of them in other publications.

The Committee pray that their efforts, however feeble and imperfect, may in some degree also prove a spiritual help in the praises of those who use this Hymnal, a means of their edification, and a preparation for the singing of the new song before the throne, which none can learn except those that have been purchased out of the earth.

The thanks of the Committee are due to Mr. Yuasa Jirō for relieving them of the various responsibilities connected with the business of publication.

THE COMMITTEE.

INDEX OF SUBJECTS
CONTENTS.

	Hymns.		Hymns.
WORSHIP	1 - 26	HEAVEN	208 - 214
THE HOLY SCRIPTURES	27 - 30	THE CHURCH	215 - 241
THE TRINITY	31 - 35	CHILDRENS' HYMNS.....	242 - 247
GOD, THE FATHER	36 - 59	MISCELLANEOUS	248 - 263
THE LORD JESUS CHRIST	60 - 88	DOXOLOGIES	264 - 274
THE HOLY SPIRIT	89 - 93	CHANTS.....	275 - 286
HYMNS OF SALVATION	94 - 126	THE DECALOGUE	287
THE CHRISTIAN LIFE	127 - 196	THE LORD'S PRAYER	288
THE CHRISTIAN'S DEATH	197 - 207	THE APOSTLES' CREED	289
PREFACE	(English)	Page	I-II
CONTENTS	"		III
INDEX OF SUBJECTS	"		IV-VI
ALPHABETICAL INDEX OF TUNES	"		VII-XVI
METRICAL INDEX OF TUNES	"		XVII-XX
INDEX OF FIRST LINES	"		XXI-XXVI

HYMNS AND SONGS

OF

PRaise

PRINTED
BY

SEISHI BUNSHA,
No. 94, Otamachi Rokuchoe,
Yokohama.



TOKYO AND OSAKA

1888

PREFACE.

These Hymns and Songs of Praise have been prepared by a Committee appointed in 1886 by the representative bodies of the *Itchi* (United) and *Kumiai* (Congregational) Churches. The members of the Committee are the Revs. Matsuyama Takayoshi, Miyagawa Tsuneteru, Mr. Tamura Hatsutarō and the Rev. Geo. Allchin for the *Kumiai Kyō-kwai*, and the Revs. Okuno Masatsuna, Uyemura Masahisa, Segawa Asashi and G. F. Verbeck, DD., for the *Itchi Kyō-kwai*. The Committee were much encouraged at a meeting of the Japanese Evangelical Alliance held in Tōkyō in May, 1887, when delegates of the various Protestant Churches then assembled expressed their confidence in the Committee. The Episcopal Churches also appointed a Committee to co-operate with the original Committee; but for various reasons they were unable to join in the work to any large extent.

Although the book is now published as the work of the Committee, it should be stated that the hymnological part has been prepared almost exclusively by Messrs. Matsuyama, Okuno and Uyemura, while the musical part, as well as many improvements in marking the tunes, meters, and key-notes, is the result of Mr. Allchin's labors, with such assistance as will be in the noticed preface of another edition, which is to be shortly published with music supplied to all the hymns and chants.

HYMNS AND SONGS
OF
PRAISE.

Prepared by a Committee.



TŌKYŌ AND ŌSAKA.

1888.

Table of contents with columns of Japanese text and numbers, including entries like 第一, 第二, 第三, 第四, 第五, 第六, 第七, 第八, 第九, 第十, 第十一, 第十二, 第十三, 第十四, 第十五, 第十六, 第十七, 第十八, 第十九, 第二十, 第二十一, 第二十二, 第二十三, 第二十四, 第二十五, 第二十六, 第二十七, 第二十八, 第二十九, 第三十, 第三十一, 第三十二, 第三十三, 第三十四, 第三十五, 第三十六, 第三十七, 第三十八, 第三十九, 第四十, 第四十一, 第四十二, 第四十三, 第四十四, 第四十五, 第四十六, 第四十七, 第四十八, 第四十九, 第五十, 第五十一, 第五十二, 第五十三, 第五十四, 第五十五, 第五十六, 第五十七, 第五十八, 第五十九, 第六十, 第六十一, 第六十二, 第六十三, 第六十四, 第六十五, 第六十六, 第六十七, 第六十八, 第六十九, 第七十, 第七十一, 第七十二, 第七十三, 第七十四, 第七十五, 第七十六, 第七十七, 第七十八, 第七十九, 第八十, 第八十一, 第八十二, 第八十三, 第八十四, 第八十五, 第八十六, 第八十七, 第八十八, 第八十九, 第九十, 第九十一, 第九十二, 第九十三, 第九十四, 第九十五, 第九十六, 第九十七, 第九十八, 第九十九, 第一百.

明治廿一年十一月 版權免許
明治廿一年四月十一日印刷竣功
明治廿一年五月 一日出 版

定價金拾錢
改拾四錢

著者兼 發行所 東京府平民 植村正久

東京府平民 東京駒町區上六番町廿二番地

全 東京府平民 奧野昌綱

東京駒町區三番町七拾壹番地

全 新潟縣平民 松山高吉

東京府橋區日吉町拾貳番地寄留

印刷者 神奈川縣士族 須原德義

橫濱區太田町五丁目九拾番地

發行所 警 醒 社

東京府橋區日吉町廿番地

